令和３年度
福岡市商店街実態調査報告書

令和４年３月

福岡市
FUKUOKA CITY

はじめに

商店街は、地域住民の暮らしを支える買い物の場を提供する「地域経済の担い手」であるとともに、地域の交流・にぎわいの場を提供する「地域コミュニティの担い手」として、欠かせない存在です。

このような中、商店街への支援のため、国において、平成25年6月に「小規模企業活性化法」及び、平成26年6月に「小規模企業振興基本法」が制定され、小規模事業者に対する新たな施策体系の構築が進められています。

福岡市においても、地域経済の安定と発展に資することを目的とし、平成26年4月に「福岡市中小企業・小規模事業者振興推進本部」を設置し、市役所全体で商店街を含む中小企業・小規模事業者の振興への取り組みを始めたところです。加えて、平成29年7月には、「福岡市中小企業振興条例」を、中小企業が本市経済において果たす役割の重要性を踏まえ、進むべきビジョンを地域社会全体で共有し、中小企業の主体的な取組みをバックアップするとともに、中小企業振興施策の戦略的な展開を図ることを目的として改正しました。

しかしながら、商店街を取り巻く環境は、大型商業施設の進出や消費者ニーズの多様化、インターネット販売などによる購買機会の多様化に加え、商店街内部での個店経営者の高齢化や後継者の不足、更には地域住民による商店街の重要性に対する認識の変化など、未だ厳しい状況が続いています。

また、新型コロナウイルス感染症に端を発した外出自粛などの影響により、来街者の減少に伴う購買機会や売上の減少に加え、商店街組織の活動が困難な状況に陥ったことや、新しい生活様式への対応など、商店街の存在意義や、活動の在り方に関して、大きな転換期を迎えています。

商店街実態調査は、こうした状況を踏まえ、商店街の最近の景況や空き店舗の状況、新型コロナウイルス感染症の影響を含めた商店街が抱える課題など、商店街の実態を明らかにして、今後の商店街活性化施策の基礎資料とすることを目的として実施したものです。

本調査は福岡市として平成21年度にはじめて実施し、平成25年度、平成29年度に次いで4回目となります。

今回の調査結果が商店街関係者など各方面で幅広く活用され、本市が進めている、商店街や自治協議会、企業、NPO、大学、行政などの様々な主体が、お互いの役割と責任を認め合い、相互関係・パートナーシップを深めながら、知恵や力を合わせ、長所や資源を活かして、共に協力し合って、地域の未来を創り出していく「共創」によるコミュニティづくりに繋がることで、市内商店街の活性化の一助となるとともに、「商店街が地域を支え、地域が商店街を支える」という好循環を生み出し、商店街が地域の資産として、なくてはならない存在となれば幸いです。

最後に、本調査の実施に当たり、ご協力を賜りました市内商店街の関係者の皆様に対し、改めて厚く御礼申し上げます。

令和4年3月

福岡市 経済観光文化局 総務・中小企業部地域産業支援課

目　次

Ⅰ.調査概要・回収結果・用語定義

1 調査概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
2 回収結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
3 商店街数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
4 本書を読むに当たって ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
5 用語定義 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

Ⅱ.調査結果

・商店街数・組織形態 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

≪商店街組織実態調査結果≫

1　商店街の概況

(1) 商店街のタイプ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
(2) 商店街の会員数・構成店舗数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
(3) 商店街の役員 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
(4) 専従事務局職員 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
(5) 決算額 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
(6) 平均月会費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

2　業種構成

(1) 業種構成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
(2) チェーン店舗数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
(3) 集客に大きく寄与しているもの ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
(4) 大型店 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22

3　来街者の状況と景況感

(1) 来街者の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
(2) 景況感 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32

4　商店街を取り巻く状況の変化

(1) 買い物弱者について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
(2) コロナ対策について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35

5　空き店舗の状況
（1）空き店舗の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37
（2）空き店舗の推移・対策　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・39

6　商店街の活動
（1）商店街の活動について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41
（2）商店街のイベント実施　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44
（3）商店街活動の担い手　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・47

7　商店街が抱える課題
（1）課題　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・48
（2）会員の加入状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50
（3）商店街の役割　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・53

8　商店街が所有する共同施設の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・55

9　今後の取組み・要望
（1）今後、取り組んでいきたい事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・57
（2）現時点での支援策　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・58
（3）新型コロナウイルス感染症収束後の支援策　・・・・・・・・・・・・・・・・59
（4）主な要望等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・60

Ⅲ　資料編　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・63
・単体組織
・連合組織実態調査票

Ⅰ.調査概要・回収結果・用語定義

1 調査概要

○調査目的：福岡市内の商店街の現状を調査・分析することで、市内の商店街が抱える課題を把握し、本市商店街の実態に即した商店街支援施策に反映させ、ひいては商店街の活性化に資することを目的とする。

○調査対象：福岡市内の商店街

○調査方法：①郵送調査：調査票を郵送で配布し、郵送で回収した。
②訪問調査：郵送調査をもとに、各商店街を訪問して郵送調査の回答内容の確認と未回答事項を調査。また、新型コロナウイルス感染症の影響などを聞き取りした。

○調査期間：令和３年６月～令和３年12月

○調査基準日：令和３年６月１日

2 回収結果

項目		商店街（単体）	連合組織	合計
調査票発送数		１２５	１１	１３６
有効回収数		７９	9	８８
内訳	活動中	７８	9	８７
	休止	0	0	0
	解散	1	0	1
未回収数		４６	2	４８
回収率（%）		６３．２	８１．８	６４．７
H29 回収率（%）		７８．３	７６．９	７８．２

※調査票の回収には至らなかったが、訪問調査により聞き取りを実施した商店街も、今回の集計結果に加えた。

3 商店街数

（令和４年１月31日現在）

	項目	商店街（単体）	連合組織	合計
R3	商店街振興組合	１０	－	１０
	協同組合	１５	－	１５
	任意団体	９８	－	９８
	商工会	2	－	2
	連合組織	－	１１	１１
	合　計	１２５	１１	**１３６**
H29	合　計	１２７	１１	１３８
H25	合　計	１３９	１４	１５３

※「商店街振興組合」：商店街振興組合法（昭和37年法律第14号）に基づく商店街
「協同組合」：中小企業団体の組織に関する法律（昭和32年法律第185号）に基づく商店街
「任意団体」：「商店街振興組合」及び「協同組合」以外で何らかの組織を形成している商店街
「連合組織」：複数の商店街で構成される商業団体

4 本書を読むに当たって

① 図表中のNは回答者数である。

② 回答率は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位まで表記している。このため、単数回答の合計が100%にならない場合がある。

③ 複数の選択肢をあわせた場合や小計等を示す場合は、該当者数に戻って計算しているため、内訳の%を加算した数値とは一致しない場合がある。

④ 回答欄に記載がないものと明らかに記載内容が誤りであると認められる回答については、「不明」として取り扱った。

5 用語定義

・用語の各定義については、本書中の注釈のとおりとする。

・「業種」及び「イベント内容」の区分については、下表のとおりとする。

表 1（業種の区分）　※本書 P.17

業種内訳		例示
小売業	各種商品小売業	百貨店、デパートメントストア、大型スーパー
	織物・衣類・身の回り品小売業	呉服・服地小売業、寝具小売業、紳士服小売業、婦人・子供服小売業、靴・履物小売業、その他の織物・衣服・身の回り小売業
	一般食料品小売業	各種食料品小売業、野菜・果物小売業、食肉小売業、鮮魚小売業、酒小売業、菓子・パン小売業、牛乳小売業、飲料小売業、米穀類小売業、豆腐・かまぼこ等加工食品小売業、乾物小売業
	コンビニ、食品スーパー	コンビニエンスストア、食品スーパー
	自動車、自転車小売業	自動車（新車）小売業、中古自動車小売業、自動車部品・付属品小売業（自動車タイヤ小売り、カーアクセサリー小売り、カーステレオ小売り）、二輪自動車小売業、自転車小売業
	機械器具小売業（自動車、自転車小売業除く）	電気機械器具小売業（TV、ラジオ、冷蔵庫、電気アイロン等）、電気事務機械器具小売業（パーソナルコンピューター、プリンター等）、その他（ミシン、石油ストーブ）、中古電気製品小売業
	その他の小売業	家具・建具・畳販売業、じゅう器小売業（荒物、金物、陶磁器、ガラス器）、茶類小売業、医薬品・化粧品小売業、農耕用小売業、燃料小売業（ガソリンスタンド等）、書籍・文房具小売業、新聞小売業、スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業、写真機・時計・眼鏡小売業、ジュエリー製品小売業、花・植木小売業、ペット・ペット用品小売業　他
	ホームセンター、ドラッグストア	ホームセンター、ドラッグストア
	無店舗小売業	通信販売、自動販売機
飲食店	食堂、レストラン	専門調理店を除く
	専門料理店	日本料理、中華料理、ラーメン店、焼き肉店、そば・うどん店、すし店
	酒場、喫茶店	酒場、ビアホール、バー、キャバレー、ナイトクラブ、喫茶店
	その他の飲食店	ハンバーガー店、お好み焼き、たこ焼き、焼きそば店、その他の飲食店

サービス業	洗濯・理容・美容・浴場業	洗濯業（クリーニング店、コインランドリー)、理容業、美容業、公衆浴場
	その他の生活関連サービス業	旅行業、冠婚葬祭業、衣類縫製修理業、物品預かり業、写真現像・焼き増し業
	娯楽業	映画館、劇場、遊技場（ビリヤード、麻雀)、スポーツ施設提供業（フィットネスクラブ、ゴルフ場)、ダンスホール
その他の事業所	卸売業	各種商品・繊維・衣類・飲食料品・その他卸売業
	建設業	総合工事業、左官工事業、設備工事業
	運輸・郵便業	JR 駅、西鉄駅、貨物軽自動車運輸業、郵便業
	金融・保険業	銀行業、貸金業、保険業
	不動産、物品賃貸業	不動産取引業、リース業
	教育、学習支援業	学習塾、教養・技能教授業、外国語会話授業
	医療・福祉業	病院、医院、歯科、あんま、老人福祉・介護事業
	その他の事業	農業、漁業、製造業、電気・ガス業、情報通信業、宿泊業、複合サービス（農協・漁協等）　他
非事業所		一般家屋

表２（イベントの区分）　※本書 P.44

イベント類型	例示
祭り型	盆踊り、郷土芸能、夏祭り、七夕、花火等
市型	夜店、朝・夕市、縁日等
芸能型	コンクール、のど自慢大会、歌謡ショー等
社会貢献型	チャリティーショー、献血等
スポーツ型	運動会、マラソン大会、ハイキング等
教養型	展覧会、各種文化教室等
売出し型	年末大売出し、中元お盆売出し等
サービス型	スタンプ２倍セール、くじ引き、商品券等
環境型	美化、緑化運動、リサイクル品回収、清掃活動等
コロナ対策事業	感染症対策、感染症対策 PR 事業等

Ⅱ.調査結果

商店街数・組織形態

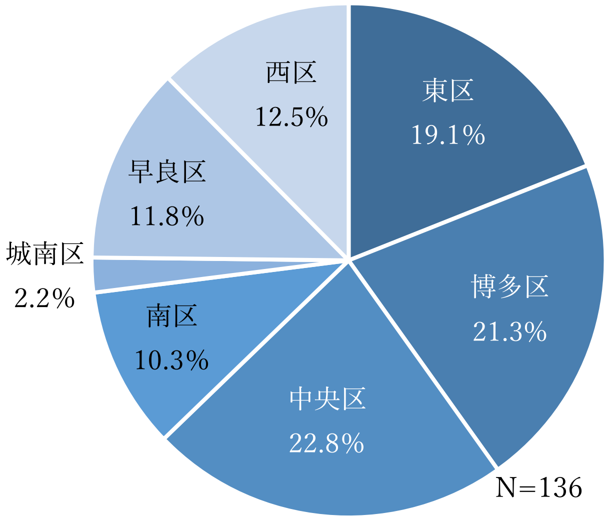
○商店街数

・市内の商店街数は、令和４年１月末現在、136 商店街（単体組織：125、連合組織：11）であり、前回調査から２商店街減少[1]しています。新型コロナウイルス感染症の影響を受けた商店街への経済支援策[2]にメリットを感じ、新たに商店街組織を設立する動きなどもあり、前回調査時以降、商店街数は 13 商店街増となっています。

一方で、解散などにより 15 商店街減となっています。

・行政区別では、中央区（22.8%）、博多区（21.3%）、東区（19.1%）の順に割合が高くなっています。（図１）

図１ 行政区別商店街数



---

[1] 前回調査：138 商店街

[2] R2.5 月補正予算「地域を支える商店街支援事業」、「商店街プレミアム付商品券事業」
R3.2 月補正予算「次世代商店街支援事業」、「商店街開業時感染対策支援事業」
※「地域を支える商店街支援事業」は２月補正、「商店街プレミアム付商品券事業」12 月、２月補正においても実施

○組織形態

・組織設立においては、任意団体設立の手続きが最も容易であるため、任意団体（80.1%）の割合が最も高くなっています。（図２）

・ただし、金融機関からの融資などの場面において、法人格を有する方が信用度は高いといった理由から、法人組織を設立している商店街もあります。

図２ 組織形態別商店街数

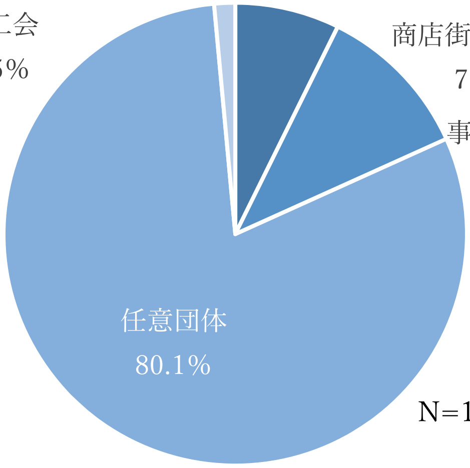


表１　各行政区の推移

	東　区	博多区	中央区	南　区	城南区	早良区	西　区
R3（N=136）	26	29	31	14	3	16	17
H29（N=138）	27	28	34	15	3	15	16
増　減	▲1	1	▲3	▲1	0	1	1

表２　各行政区の組織形態別商店街数（R3）

	商店街数	内　訳			
		振興組合	協同組合	任意団体	商工会
東　区	26	1	-	24	1
博多区	29	5	3	21	-
中央区	31	1	9	21	-
南　区	14	2	1	11	-
城南区	3	-	-	3	-
早良区	16	1	-	14	1
西　区	17	-	2	15	-
合　計	136	10	15	109	2
H29比	▲2	▲2	0	▲2	▲2

＜商店街実態調査結果＞

※以下の集計結果は、調査票で回答のあった商店街若しくはヒアリングに回答のあった商店街[3]の結果です。

1　商店街の概況

（1）商店街のタイプ

・商店街のタイプ[4]は、「近隣型」（39.7%）と「地域型」（32.1%）で 71.8%を占めています。（図３）

図３ 商店街のタイプ

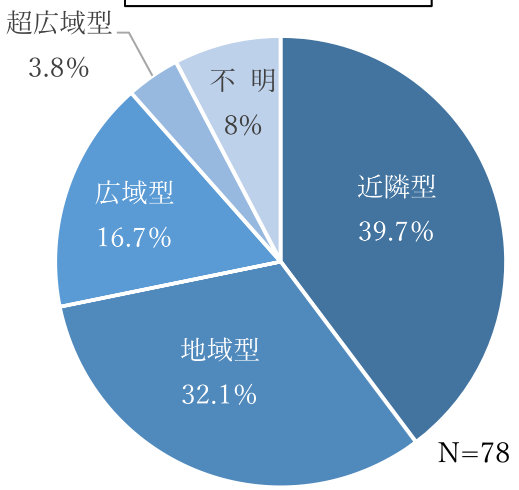


表３　組織形態別のタイプ

	近隣型	地域型	広域型	超広域型	不明	合計
商店街振興組合	4	5	1	-	-	10
協同組合	8	6	1	-	-	15
任意団体	18	14	11	3	5	51
商工会	1	-	-	-	1	2
合計	31	25	13	3	6	78

[3] 合計 95 商店街（うち①調査票回答のみ：11 商店街、②調査票回答及びヒアリング 77 商店街、③ヒアリングのみ実施：７商店街）

[4] 「近隣型商店街」：最寄品中心で地域住民が日用品を徒歩又は自転車などにより、日常性の高い買い物をする商店街

「地域型商店街」：最寄品及び買回り品が混在する商店街で、近隣型商店街よりもやや広い範囲であることから、徒歩、自転車、バス等で来街する商店街

「広域型商店街」：百貨店、量販店等を含む大型店があり、最寄品店より買回り品店が多い商店街

「超広域型商店街」：百貨店、量販店等を含む大型店があり、有名専門店、高級専門店を中心に構成され、遠距離から来街する商店街

（2）商店街の会員数・構成店舗数

〇総会員数

・市内商店街に加入している総会員数は4,296名で、1商店街あたりの平均会員数は53.0名[5]で、区分としては、会員数「10～19名」（19.8%）が最も高く、会員数50名未満の商店街が全体の6割を占めています。（図4）

・前回調査時と比較すると、平均会員数が5.2ポイント増加しています。（図5）

図4 商店街の会員数

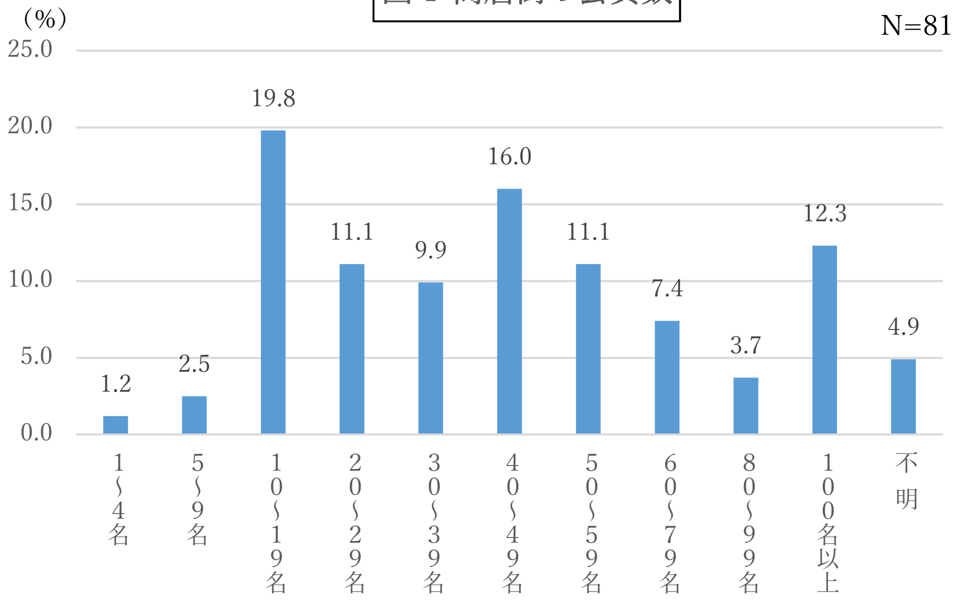
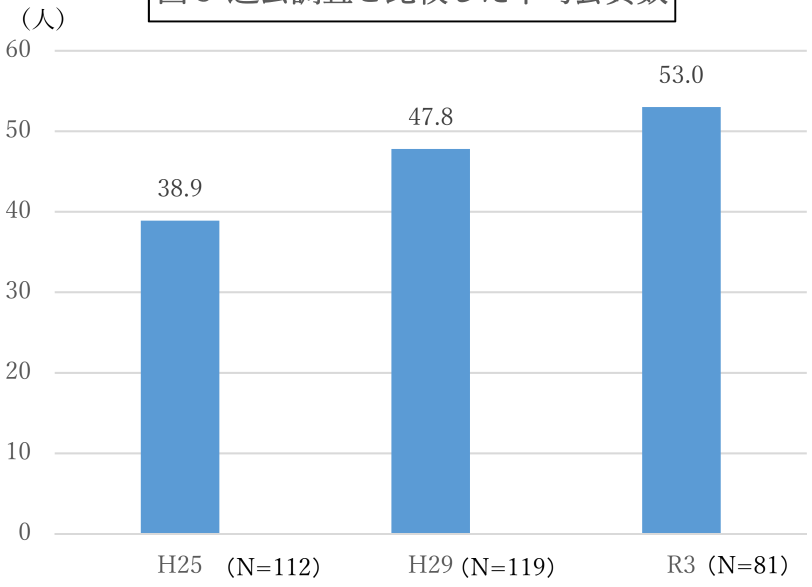


図5 過去調査と比較した平均会員数



5 （総会員数：4,296名）/（回答商店街数：81商店街）にて算出

○会員の平均年齢

・平均年齢は、50 歳代（43.6%）の割合が最も高く、次いで、60 歳代（20.5%）、40 歳代（17.9%）の順となっています。（図６）

・前回調査時と比較すると、30 歳代は 0.5 ポイント、40 歳代は 1.1 ポイント、50 歳代は 0.7 ポイント増加しています。一方で、60 歳代の割合は減少しています。（図７）

図６ 会員の平均年齢

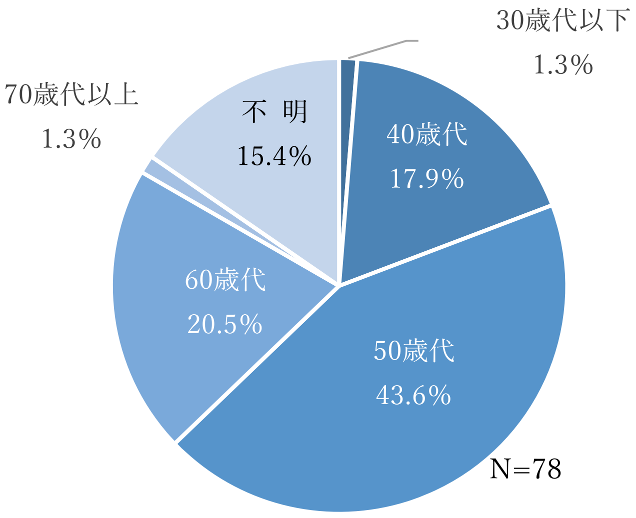
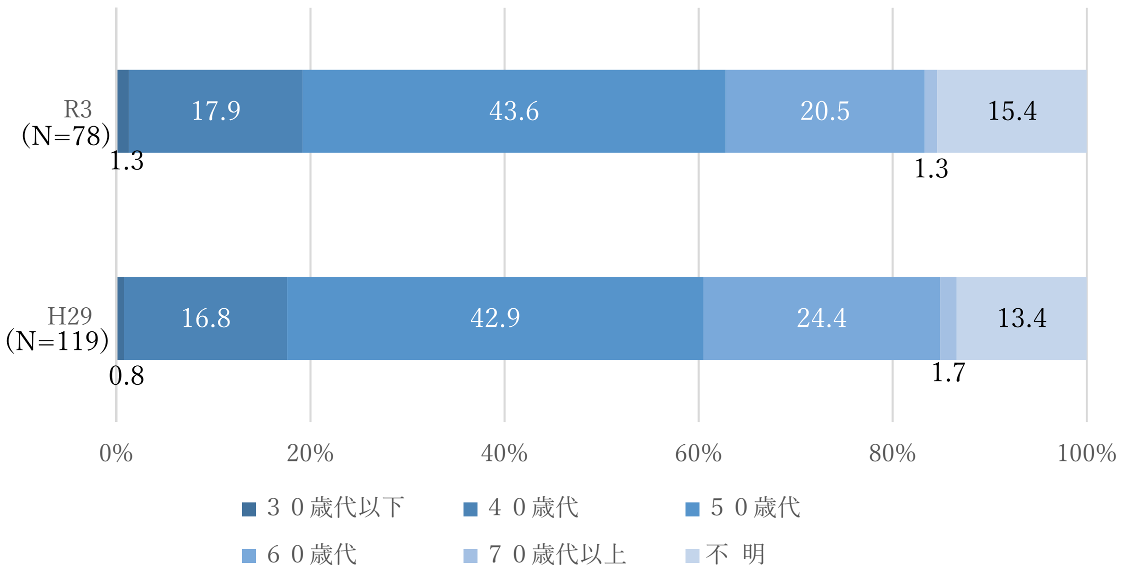


図７ 前回調査と比較した会員の平均年齢



○構成店舗数

・商店街組織の**構成店舗数（正・準組合員が運営する店舗）は 3,755 店舗**で、1 商店街あたりの**平均店舗数は 45.2 店**[6]と、前回調査時と比較すると、0.4 ポイント増加しています。

・20 店舗ごとの階層で見ると、「20～39 店舗」、「40～59 店舗」が 24.1%と、最も割合が高くなっています。（図 8・9）

図 8 構成店舗数

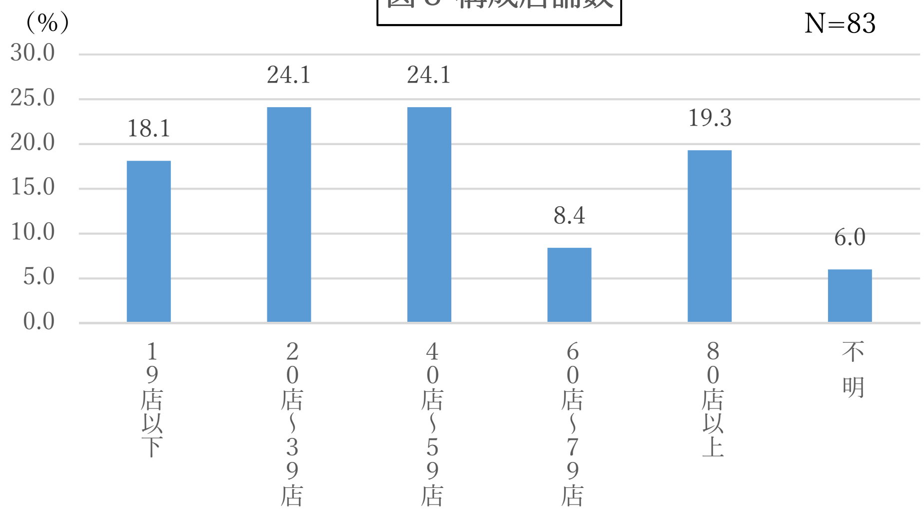
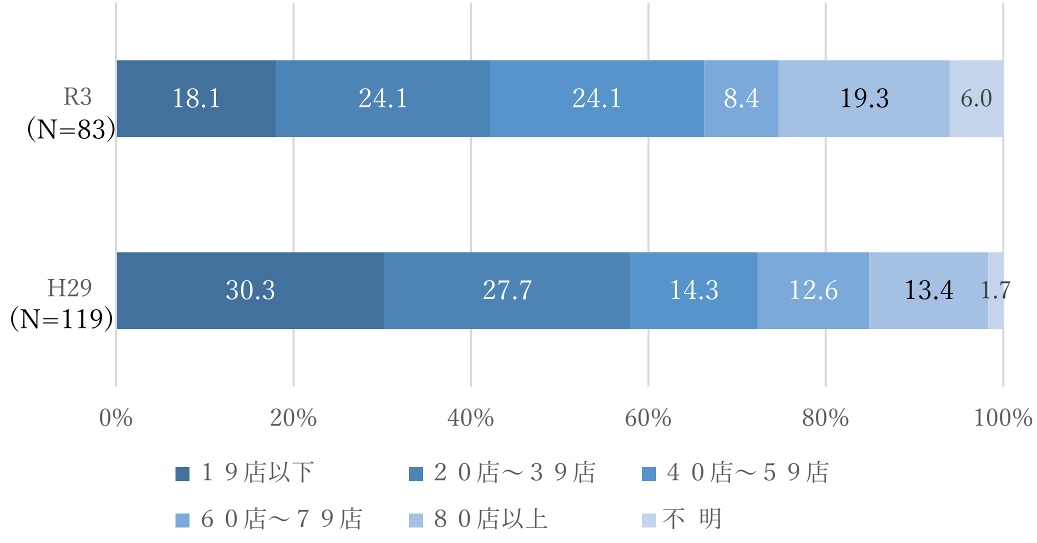


図 9 前回調査と比較した構成店舗数

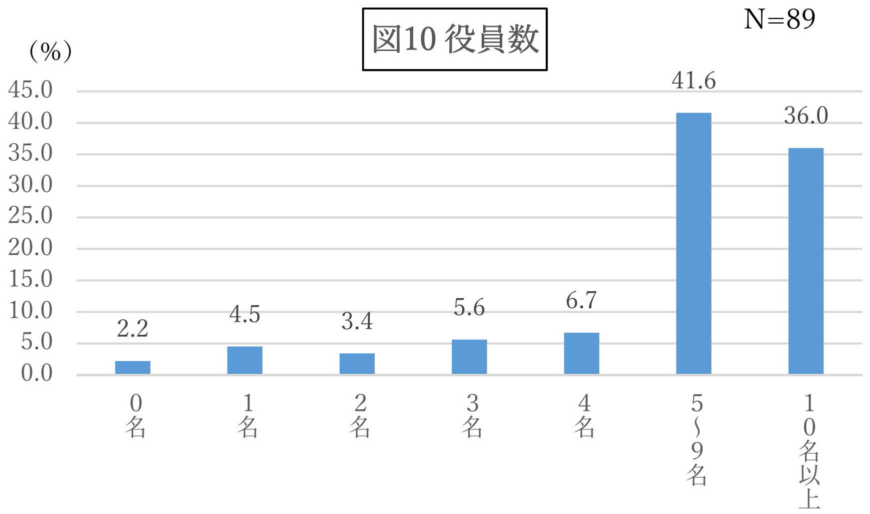


[6] （総構成店舗数：3,755 店舗）／（回答商店街数：83 商店街）にて算出

(3) 商店街の役員

○役員数

・**<u>役員数は、「5～9名」が41.6%と最も高く</u>**、次いで「10名以上」が36.0%となっています。(図10)



○役員の平均年齢

・役員の平均年齢は、「50 歳代」が 47.2%と最も高く、次いで「60 歳代」が 27.6%、「40 歳代」が 14.9%となっています。（図 11）

・前回調査時と比較すると、「50 歳代」が 1.8 ポイント増加している一方、「60 歳代」が 1.8 ポイント減少しています。（図 12）

図11 役員の平均年齢

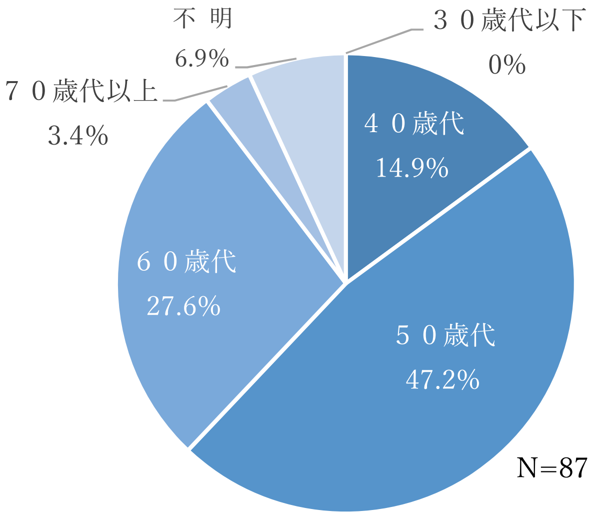
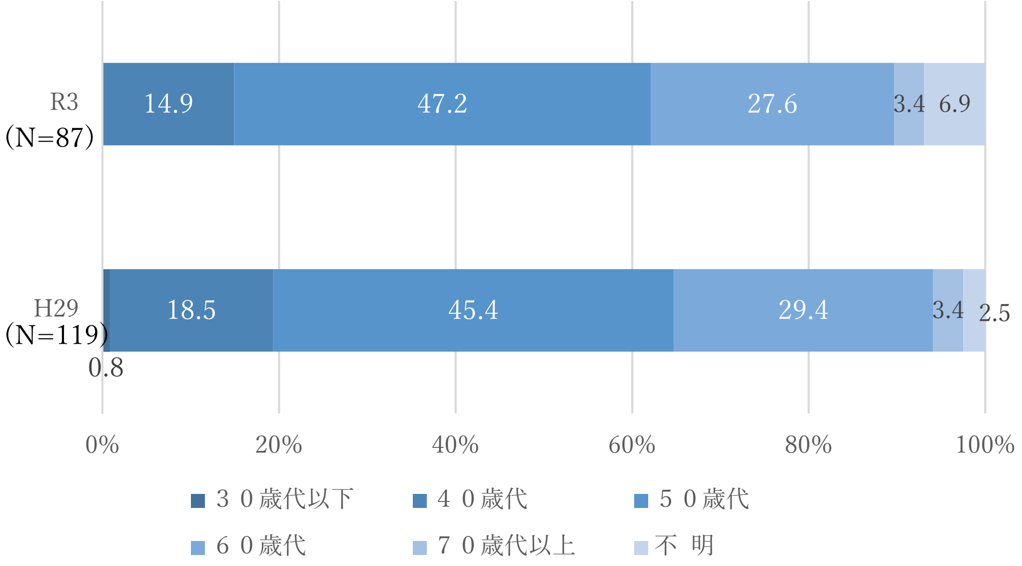


図12 前回調査と比較した役員の平均年齢



（4）専従事務局職員

・専従事務局職員を配置していると回答した商店街は32.3%となっています。（図13）

・組織形態別で見ると、「商店街振興組合」及び「協同組合」（50.0%）が専従事務局職員を配置している割合が高くなっています。（表４）

図13 専従事務局職員の有無

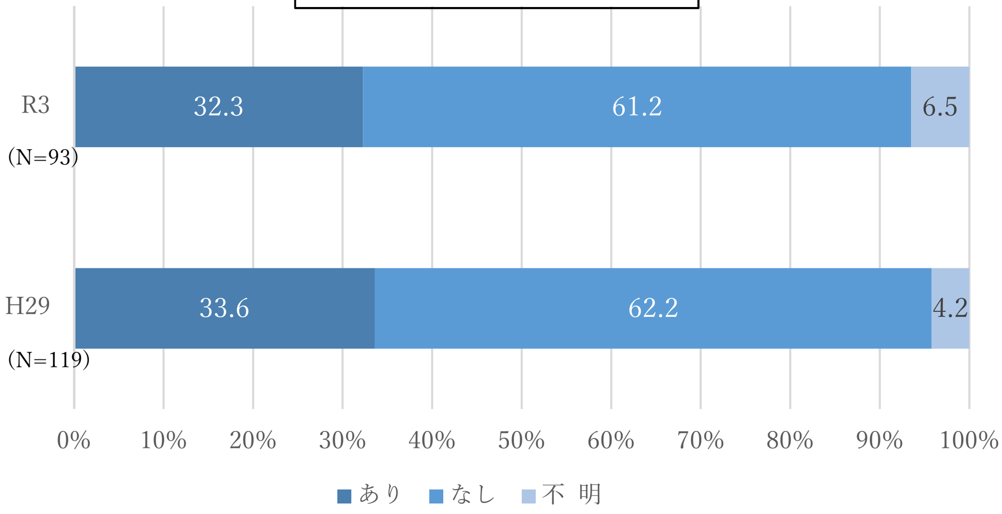


表４　組織形態別の専従事務局職員数

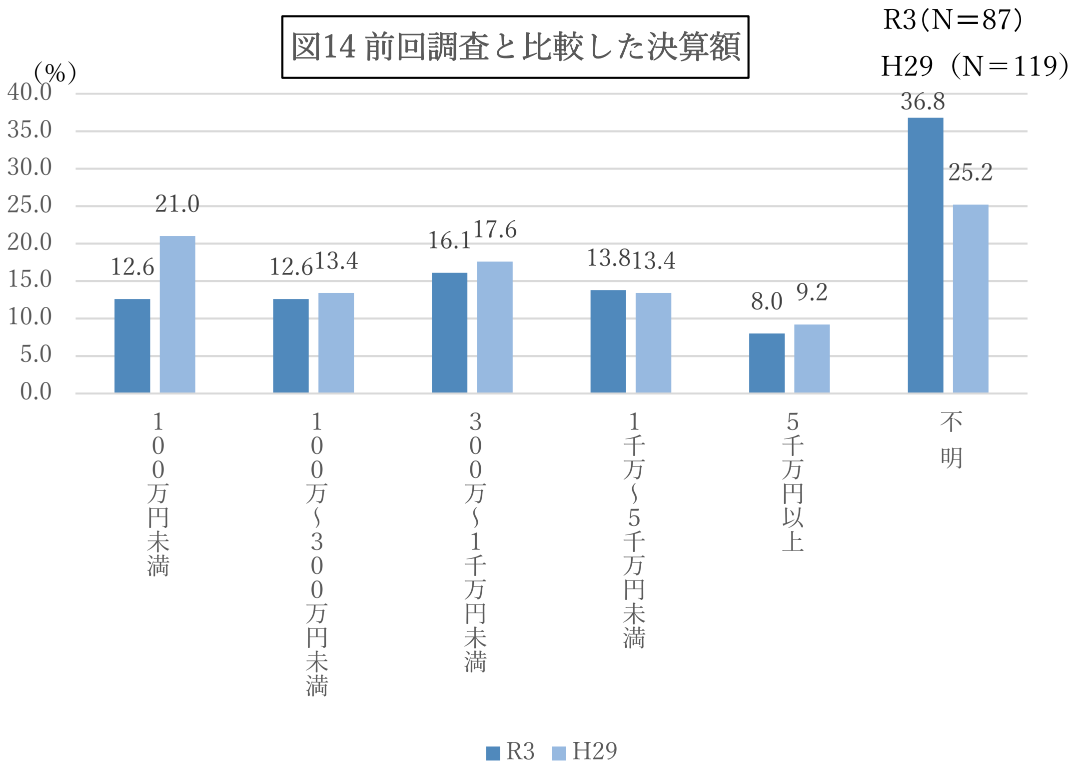
	合　計	あ　り	な　し	不　明
商店街振興組合	10	5 (50.0%)	5 (50.0%)	0 (0.0%)
協同組合	14	7 (50.0%)	7 (50.0%)	0 (0.0%)
任意団体	67	17 (25.4%)	44 (65.8%)	6 (9.0%)
商工会	2	2 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合　計	93	31 (33.3%)	56 (60.2%)	6 (6.5%)

（5）決算額

○直近の決算額

・直近の決算額は、「300 万～1 千万円未満」（16.1%）が最も高く、次いで「1 千万～5 千万円未満」（13.8%）となっており、不明を除き、6 割超が 1 千万円未満の決算規模となっています。（図 14）

図14 前回調査と比較した決算額



（会費以外の主な収益事業の内容）

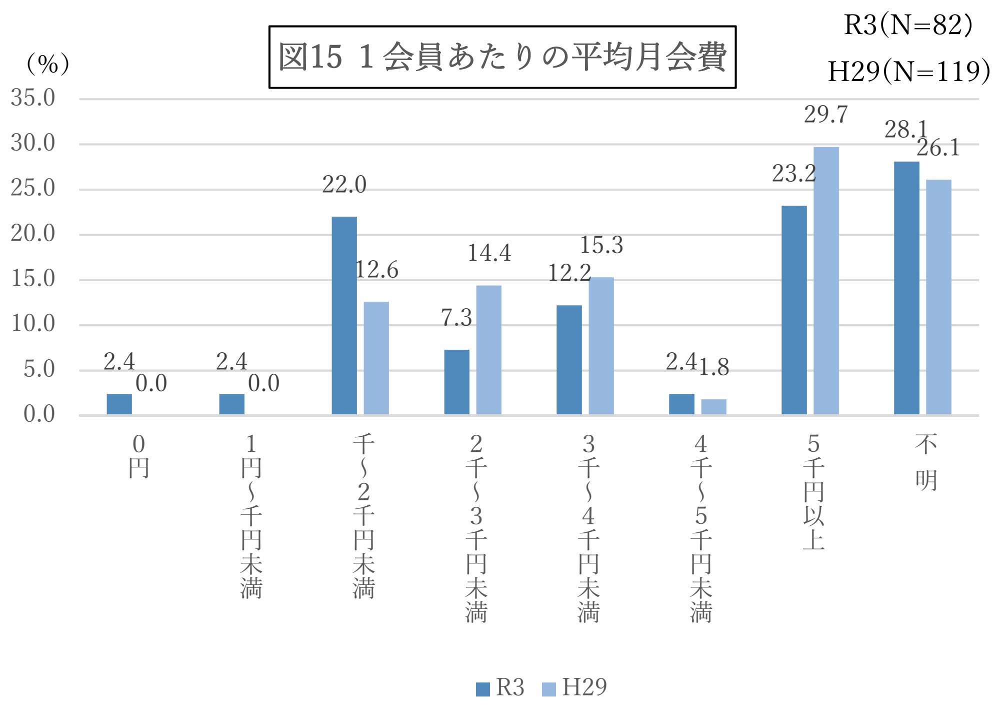
看板掲出料収入、タバコ自動販売機による売上、家賃収入、駐車場収入、街内 CM 放送料収入、商品券事業、街路灯広告料収入、広告料収入　など

(6) 平均月会費

○１会員あたりの平均月会費

・**１会員あたりの月会費は「５千円以上」(23.2%) が最も多く**、次いで、「１～２千円未満」(22.0%)、「３千～４千円未満」(12.2%) となっています。
(図 15)

・月会費が 10 万円以上のものを除くと、**平均月会費は 5,726 円**となっています。



※月会費が 10 万円以上と回答した商店街は、家賃等その他経費が含まれている可能性があるため除いています。

※平成 29 年度調査時　平均月会費 8,610 円

○○商店

八百屋

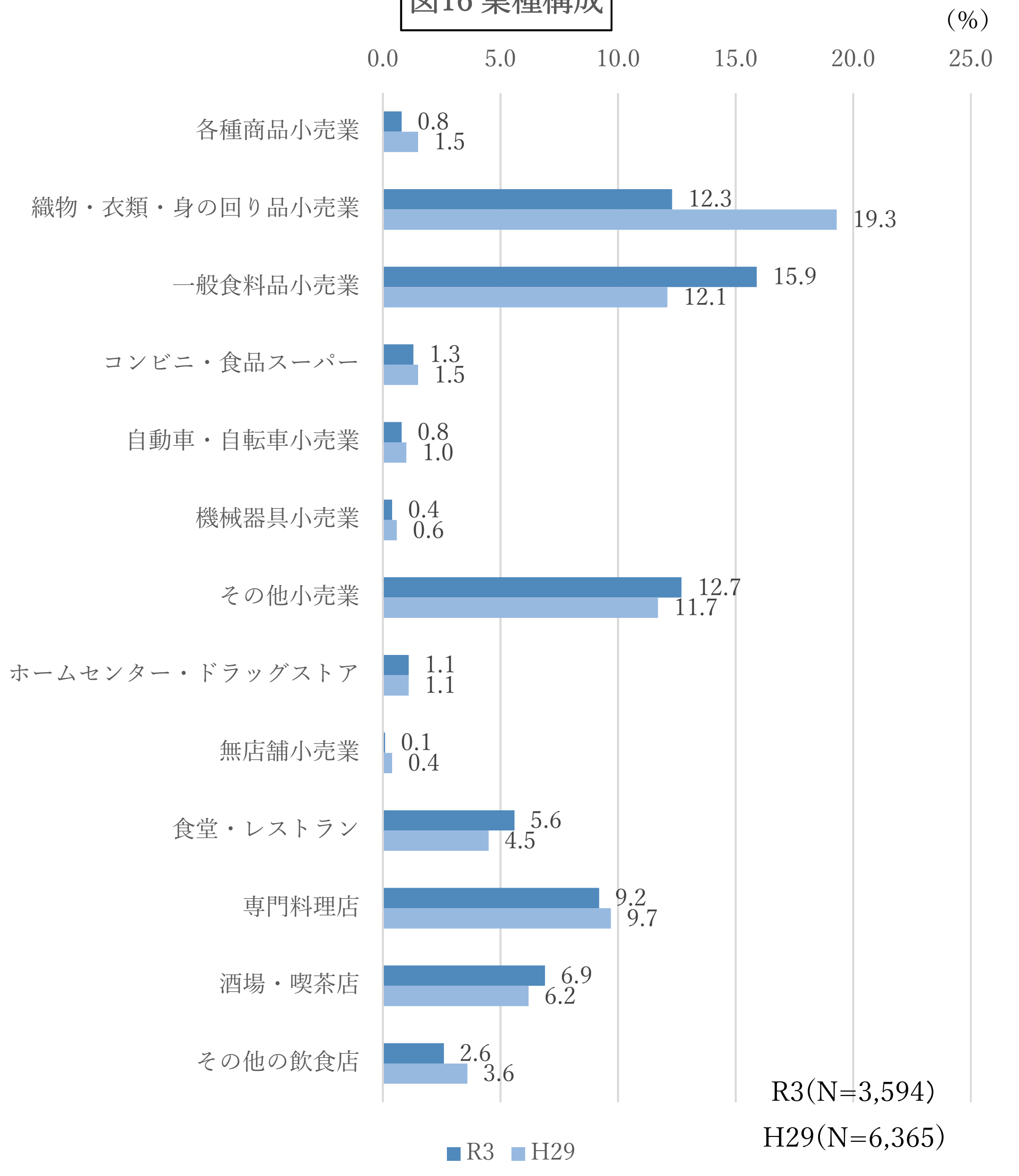
2　業種構成

（1）業種構成

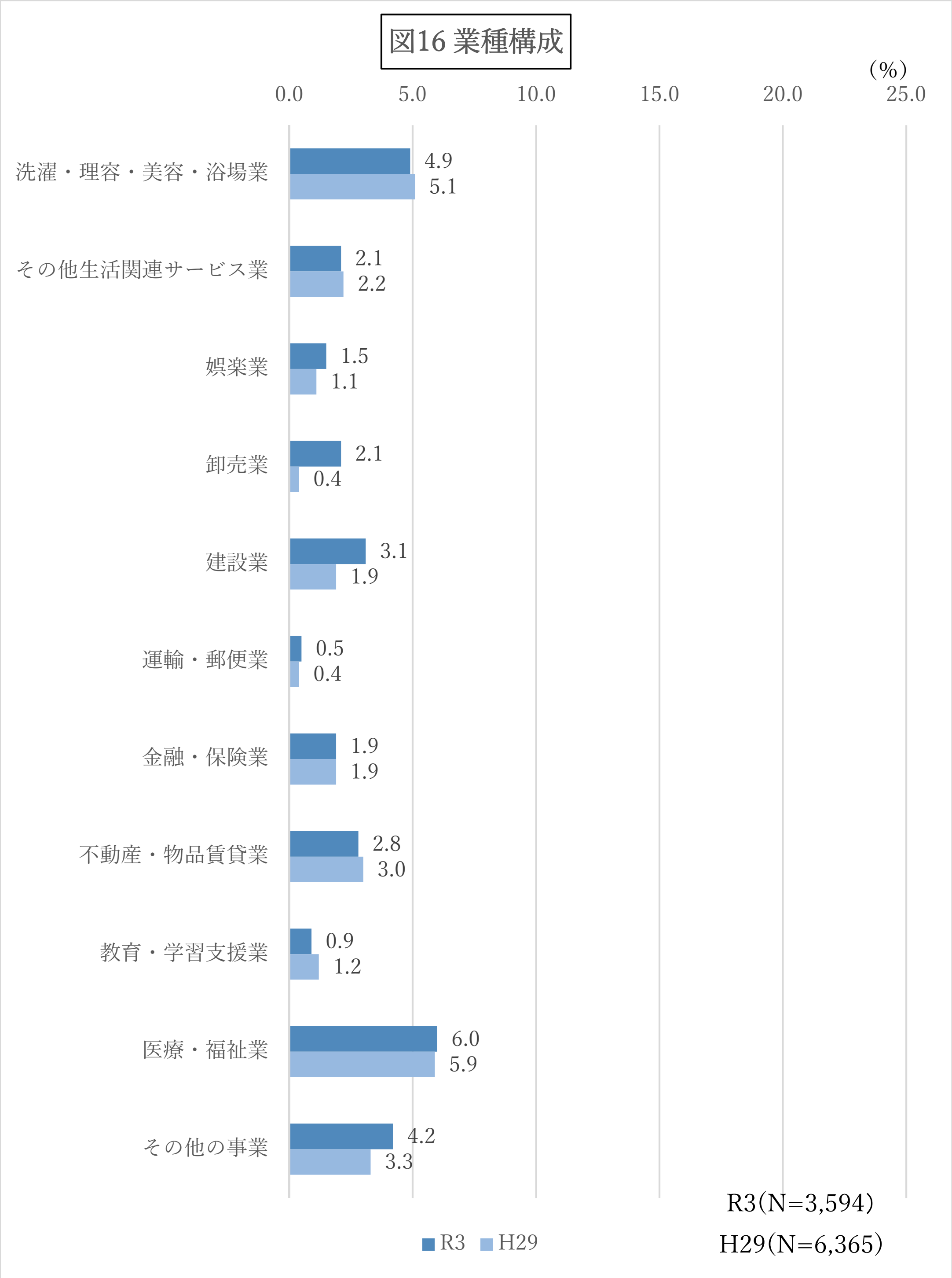
・商店街を構成する全店舗の業種を産業分類別に見ると、「一般食料品小売業」（15.9%）、次いで「その他小売業」（12.7%）、「織物・衣類・身の回り品小売業」（12.3%）となっており、この3業種で4割を超えています。

・小売業全体では、45.4%と前回調査より 3.8 ポイント減少しています。また、飲食業全体では 24.3%と前回調査より 0.3 ポイントで横ばいとなっています。

図16 業種構成



・小売業の分類以外では、「専門料理店」（9.2%）、「酒場・喫茶店」（6.9%）、「医療・福祉業」（6.0%）の業種が多くなっています。（図 16）



（2）チェーン店舗数

○チェーン店舗[7]の有無

・**チェーン店舗がある商店街は 63.2%**となっています。（図 17）
また、１商店街あたりのチェーン店舗数は、14.8 店[8]となっています。

・チェーン店舗のうち、商店街に加入している店舗は 79.4%となっています。（図 18）

・過去調査時と比較すると、平成 25 年から平成 29 年にかけてチェーン店舗が増加していましたが、平成 29 年から令和 3 年にかけてチェーン店舗があると答えた商店街は、9.1 ポイント減少しています。（図 19）

図17 チェーン店舗の有無

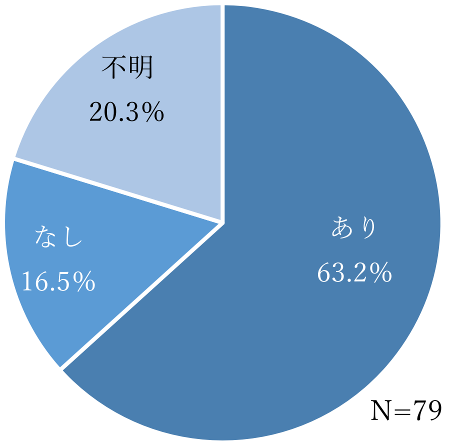


図18 チェーン店舗の会員加入率

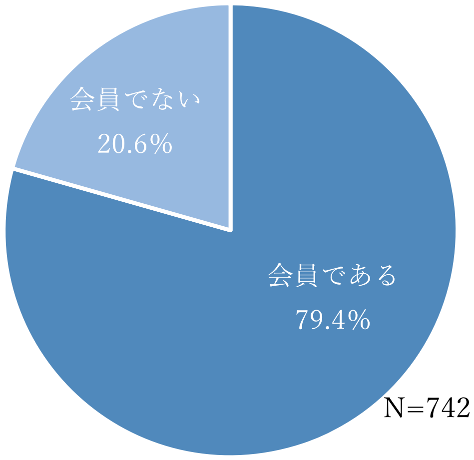
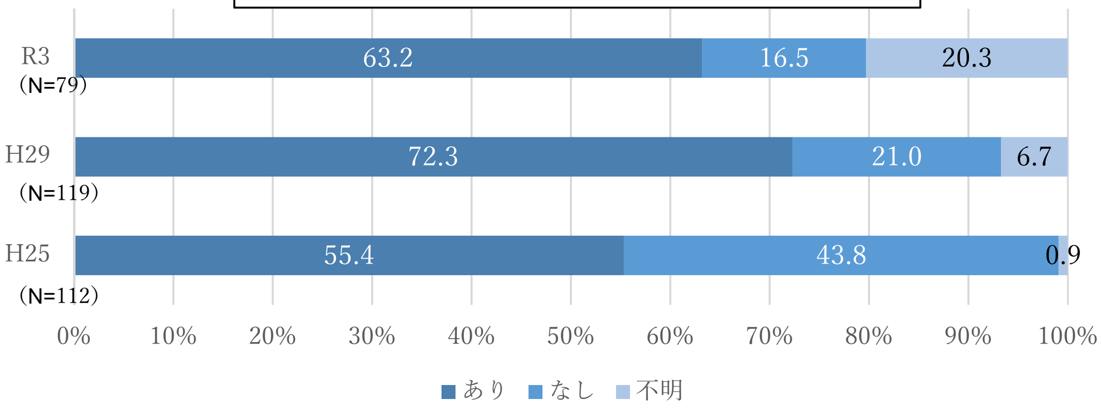


図19 過去の調査と比較したチェーン店舗の有無



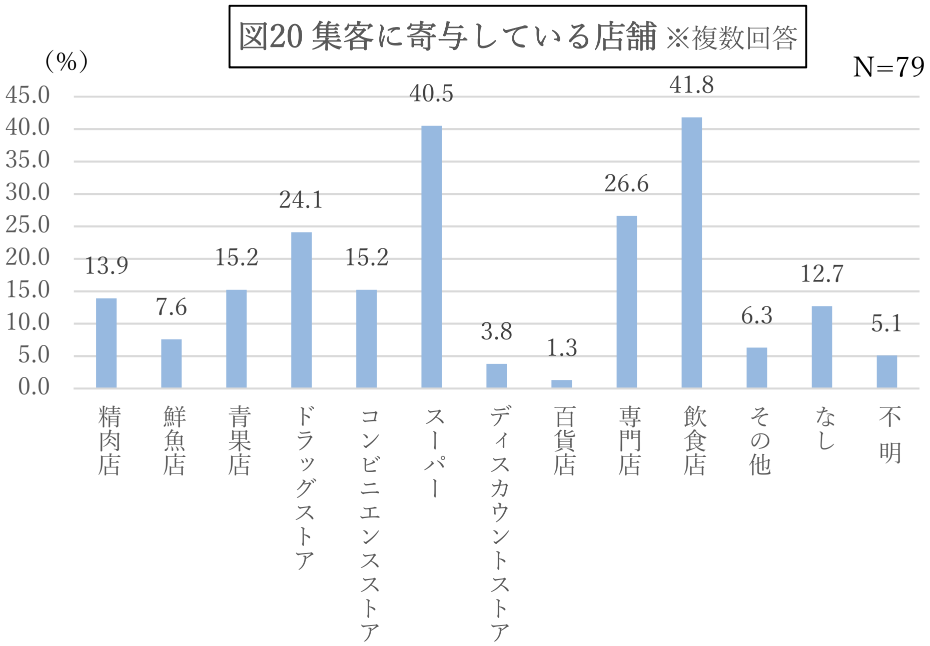
[7] 単一資本で多数の店舗をブランド、経営方針、外観などに統一性を持たせ、管理運営している店舗

[8] （回答のあったチェーン店舗数：742）/（チェーン店舗がある商店街数：50）にて算出

(3) 集客に大きく寄与しているもの

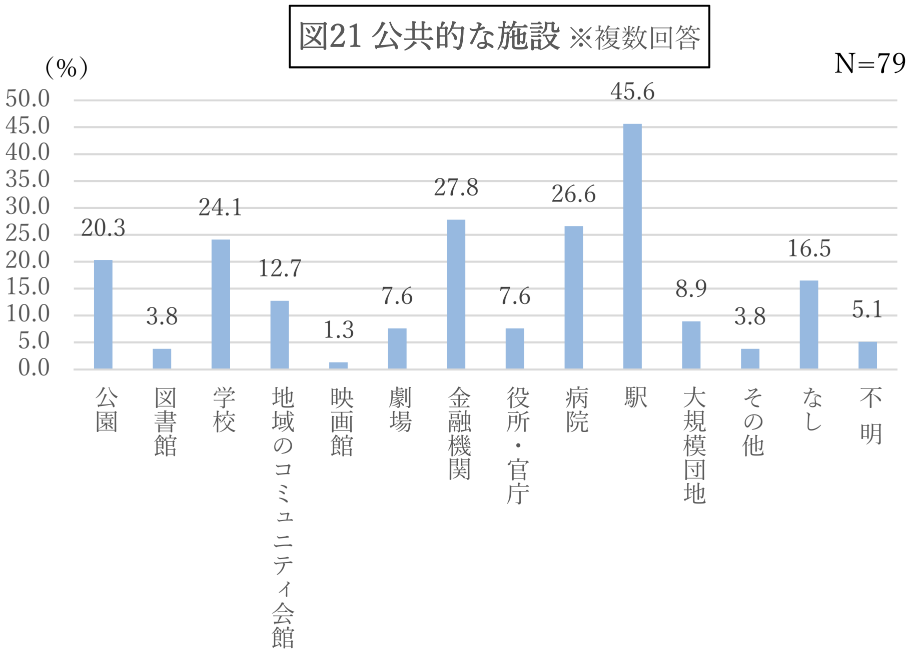
○集客に寄与している店舗

・商店街の集客に寄与している店舗の業種を見ると、「飲食店」(41.8%) が最も多く、次いで「スーパー」(40.5%)、「専門店」(26.6%) と続いています。(図 20)



○公共的な施設

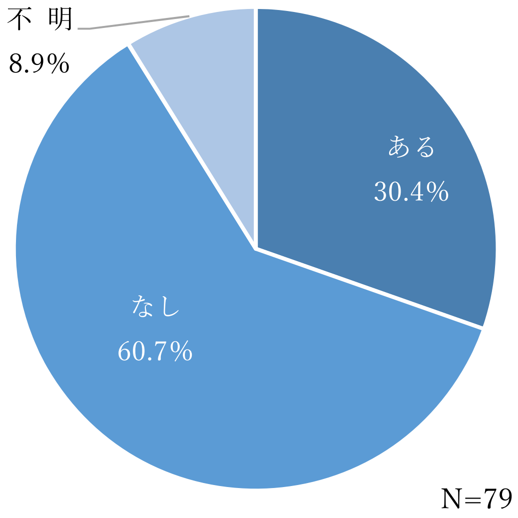
・商店街の集客に寄与している公共施設を見ると、「駅」(45.6%) が最も多く、次いで「金融機関」(27.8%)、「病院」(26.6%) の順となっています。(図 21)



○観光資源・名所

・商店街の集客に寄与している観光資源・名所の有無を見ると、「ある」と回答した商店街は、30.4%となっています。（図 22）

図22 観光資源・名所の有無



（主な観光名所）

櫛田神社、川端ぜんざい広場、博多座、キャナルシティ、リバレイン、中洲、アクロス福岡ステップガーデン、ペイペイドーム、キャナルシティ、メルヘンチャイム、サンドーム広場、住吉神社、福岡城、大濠公園、舞鶴公園、西公園、福岡市科学館、六本松 421、護国神社、柳橋連合市場、紅葉八幡宮、高取焼、猿田彦神社、旧唐津街道、長垂海浜公園、今山、出雲大社福岡分院、大塚古墳、丸隈山、金印公園、潮見展望台、志賀海神社、海の中道海浜公園、野河内渓谷、曲淵ダムパーク

（4）大型店

○大型店[9]の有無

・商店街の商圏内に「**大型店がある」商店街の割合は、77.2%**となっています。
（図 23）

・前回調査時と比較すると、「大型店がある」商店街の割合が、6.8 ポイント減少しています。（図 24）

図23 大型店の有無

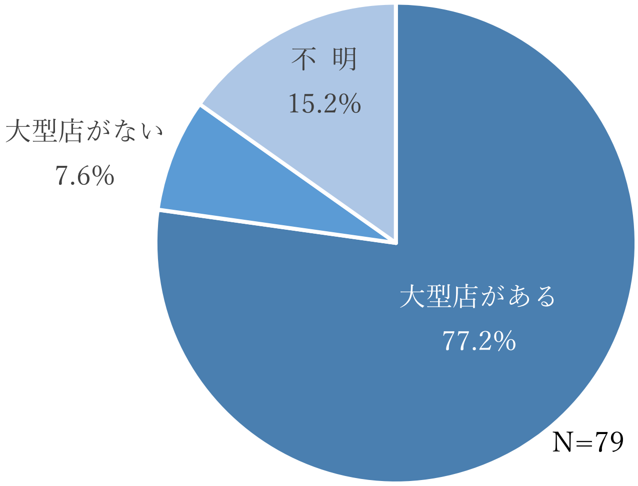
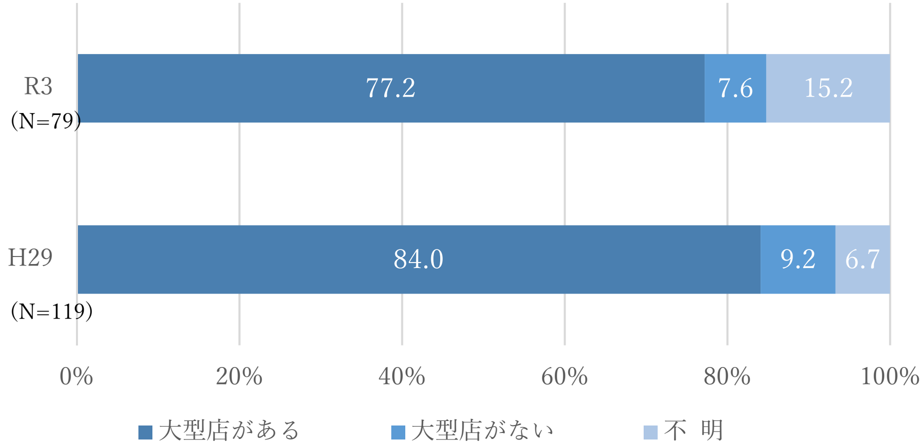


図24 前回調査と比較した大型店の有無



9 延床面積が約 1,000 ㎡以上の店舗

○商店街団体加入の有無

・大型店が商店街組織へ加入している割合は<u>21.7%</u>となっています。（図 25）

・前回調査時と比較すると、「会員である」割合が 1.3 ポイント減少しています。

（図 26）

図25 大型店の商店街組織加入状況

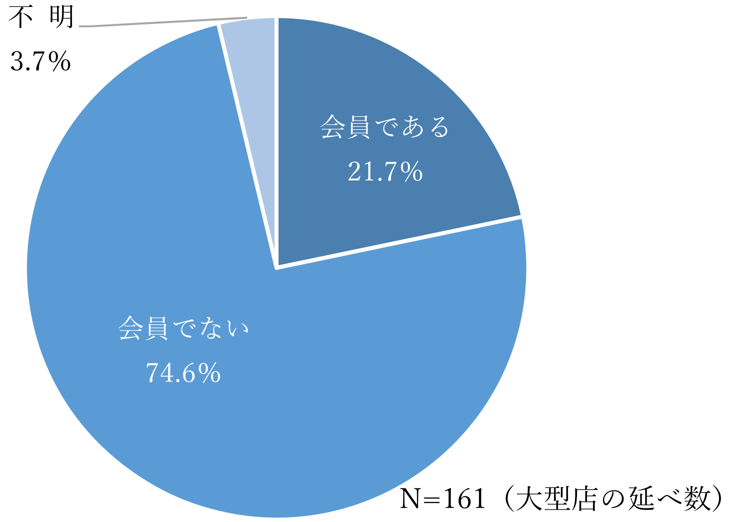
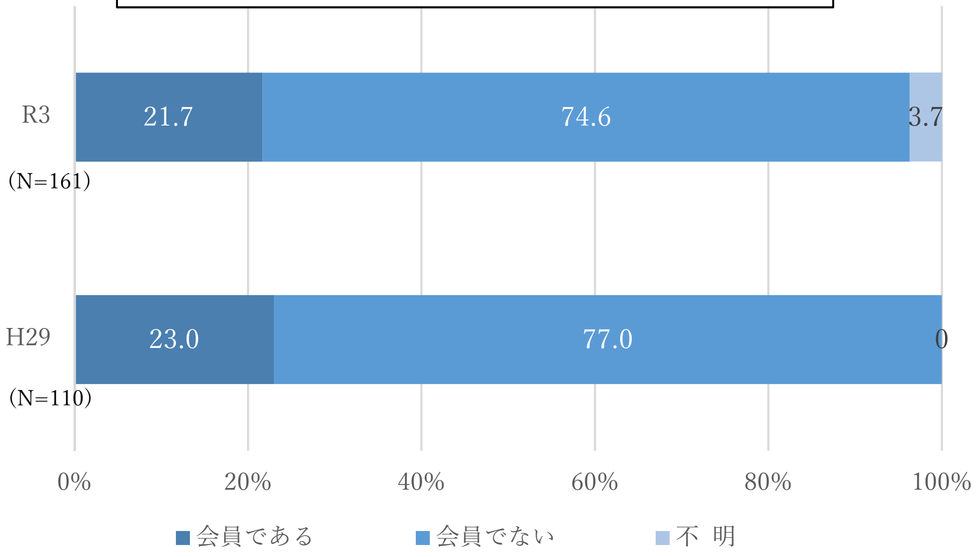


図26 前回調査と比較した大型店の商店街組織加入状況



○大型店との共同事業実施の有無

・大型店と共同事業を実施している商店街の割合は20.5%となっています。(図27)

・前回調査時と比較すると、「実施している」割合が 7.5 ポイント減少しています。(図28)

図27 大型店との共同事業実施状況

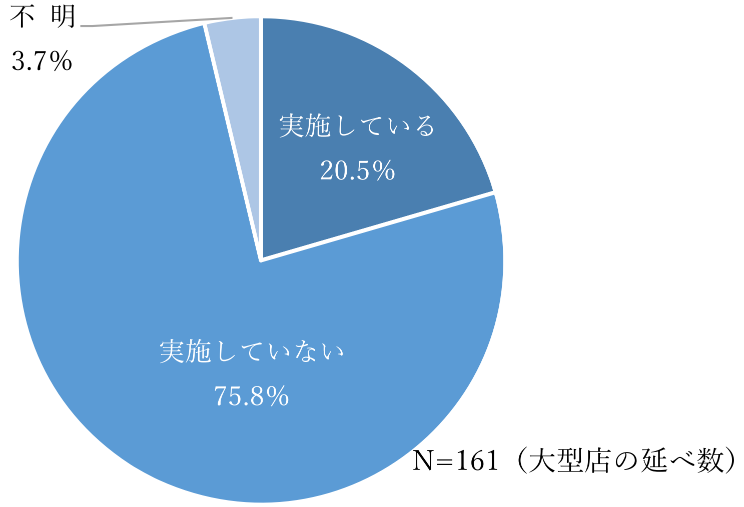
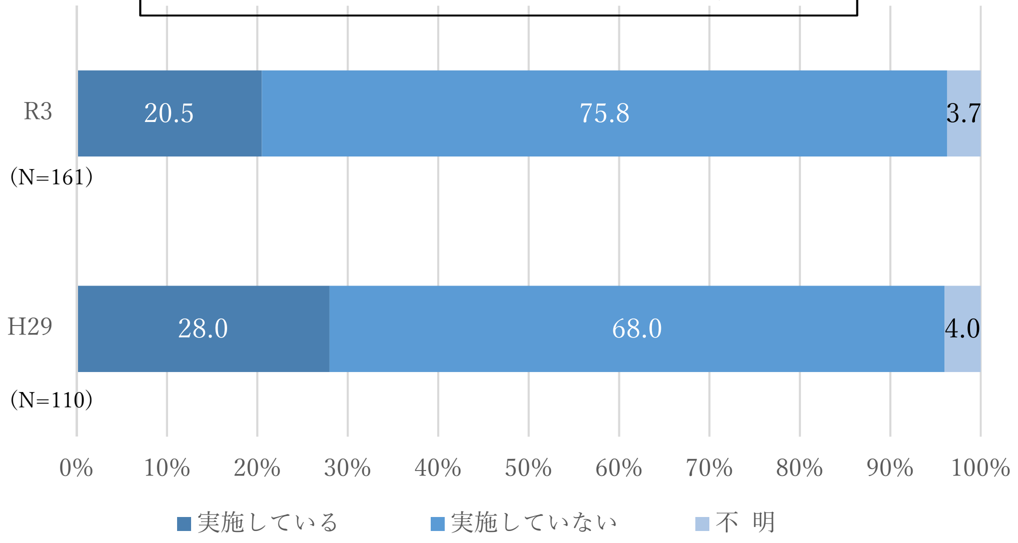


図28 前回調査と比較した大型店との共同事業実施状況



○前回調査からの大型店の変化

・前回調査時と比較した商圏内の大型店数の変化について、「変化なし」と回答した商店街は 64.1%となっています。また、「増加した」と回答した商店街は 17.9%、「減少した」と回答した商店街は 10.3%となっています。（図 29）

・前回調査時から大型店の数が増加した商店街のうち、64.3%の商店街が来街者及び売上が減少していると回答しています。（図 30・31）

図29 前回調査時と比較した大型店の変化

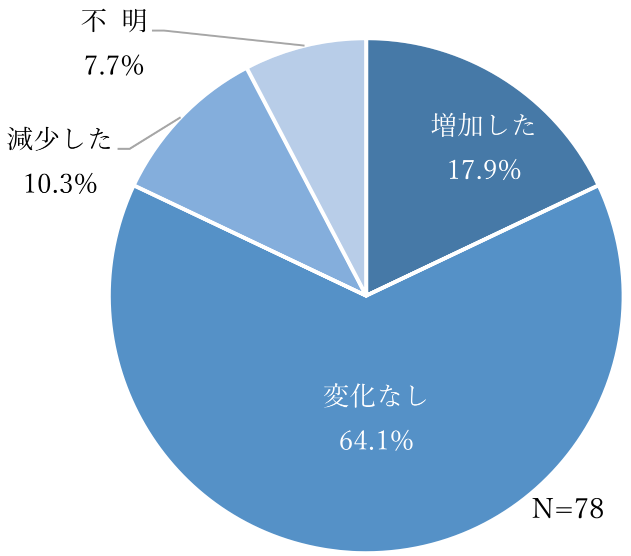


図30 大型店が増加した商店街の来街者数

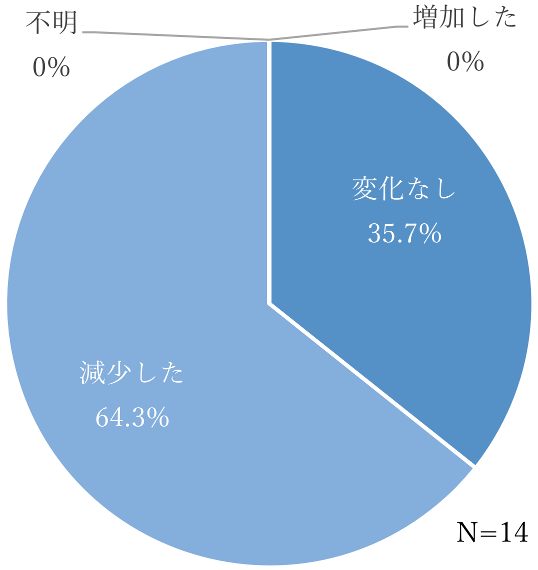
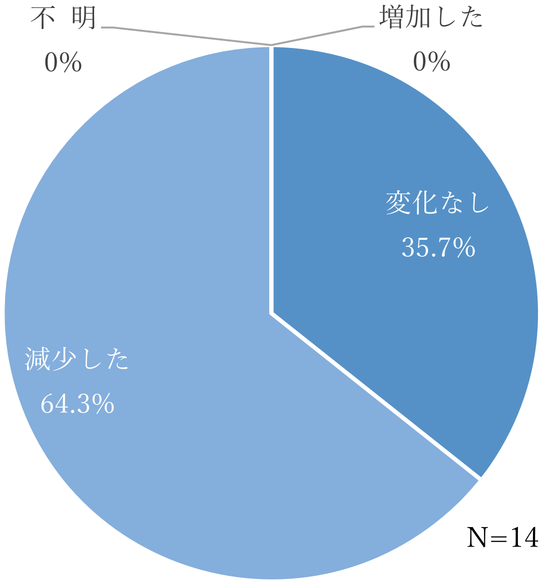


図31 大型店が増加した商店街の売上状況



・前回調査時から大型店の数が減少した商店街のうち、62.5%の商店街が来街者及び売上が減少していると回答しています。（図 32・33）

図32 大型店が減少した商店街の来街者数

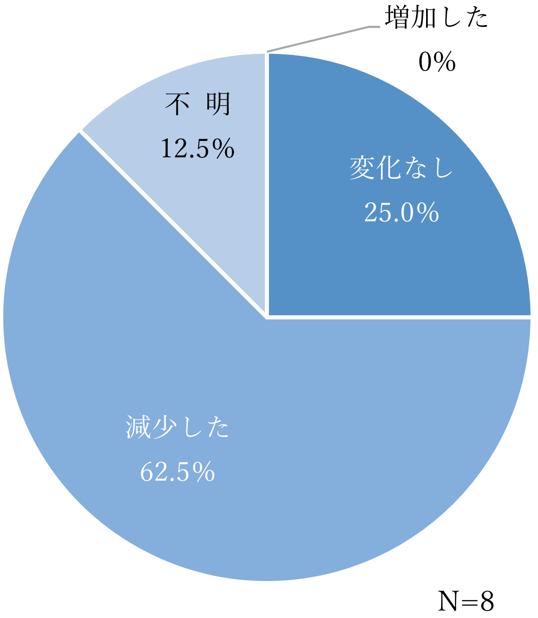
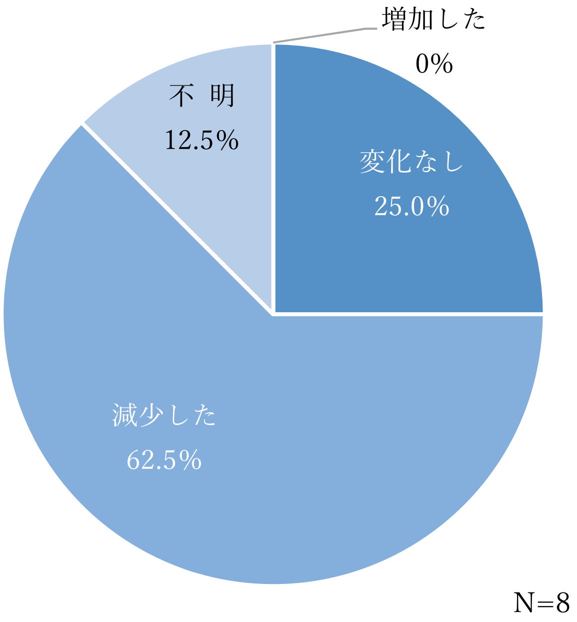


図33 大型店が減少した商店街の売上状況



3　来街者の状況と景況感

(1) 来街者の状況

○来街者の年代別構成

・商店街来街者の年代別構成の平均を見ると、「60 歳以上」(37.1%) が最も多くなっています。(図 34)

・前回調査時と比較すると、「60 歳以上」が 0.6 ポイント減少し、「40～59 歳」が 0.9 ポイント増加しています。(図 35)

図34 来街者の年代別構成の平均

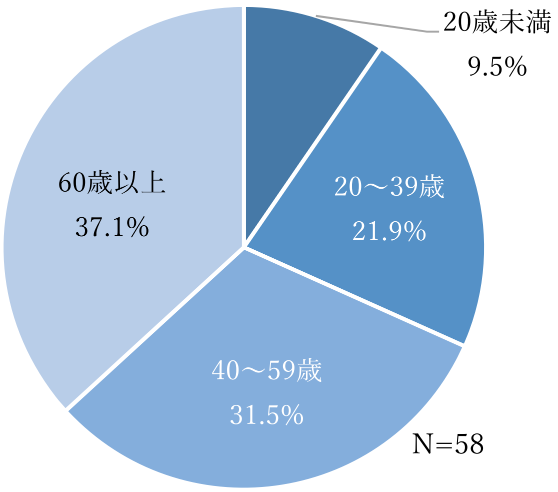
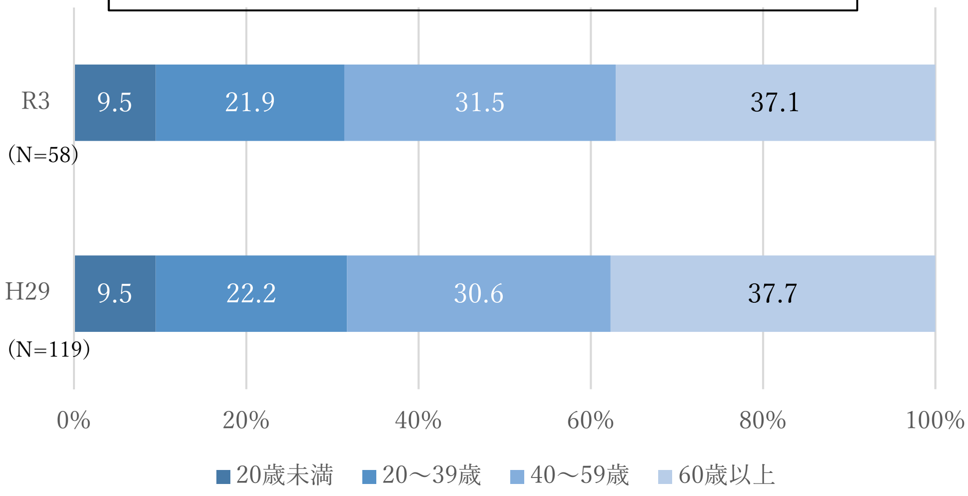


図35 前回調査と比較した来街者の年代別構成の平均



○来街者の年代別・性別構成

・商店街の来街者の性別構成の平均を見ると、「男性」が 42.9%、「女性」が 57.1%となっています。（図 36）

・また、年代別・性別構成の平均を見ると、「40～59 歳」及び「60 歳以上」において、男女ともに 6 割を超えています。（図 37）

図36 性別構成の平均

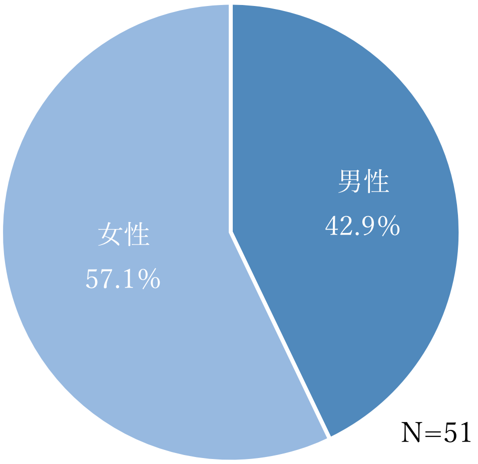
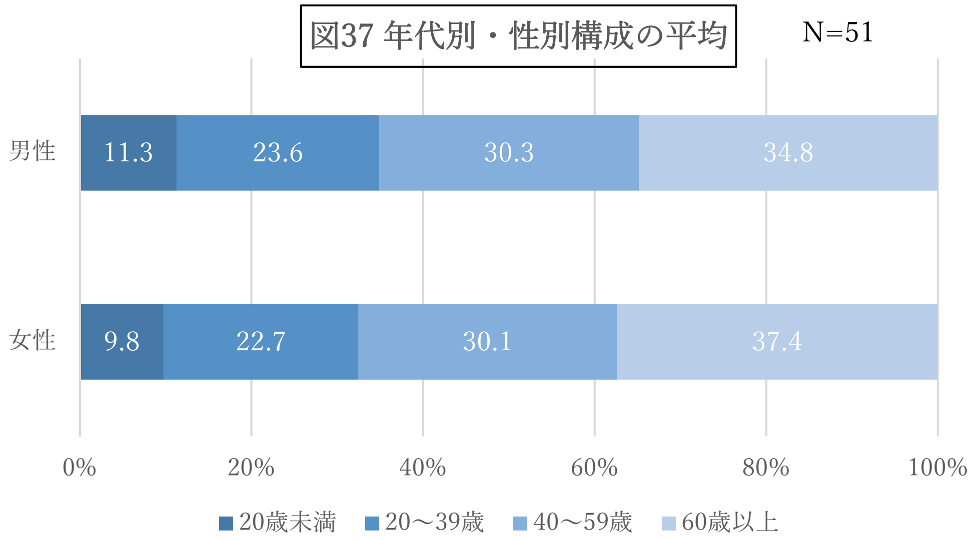


図37 年代別・性別構成の平均



○来街手段

・商店街への来街手段を見ると、<u>「徒歩」（39.0%）</u>が最も多くなっています。（図 38）

・商店街タイプ別で見ると、「近隣型」、「地域型」では、「徒歩」が最も多く、それぞれ 49.5%、30.8%となっています。また、「広域型」、「超広域型」では、「バス・電車」が多くなっています。（図 39）

図38 来街手段の割合

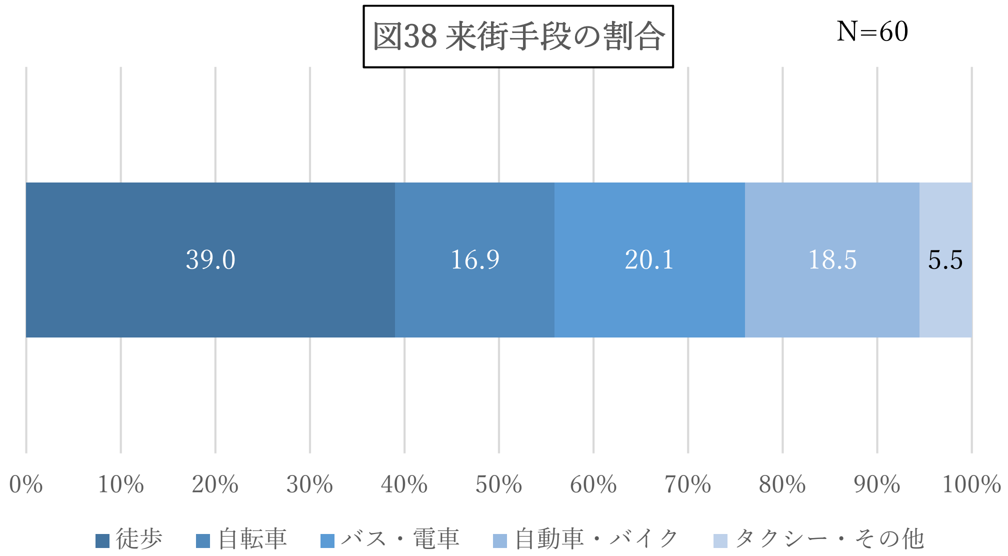
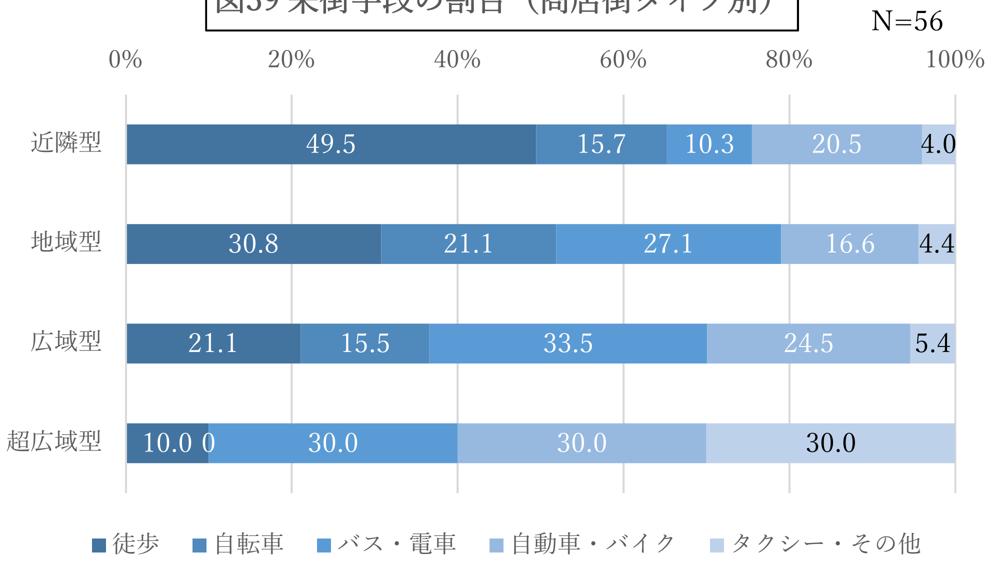


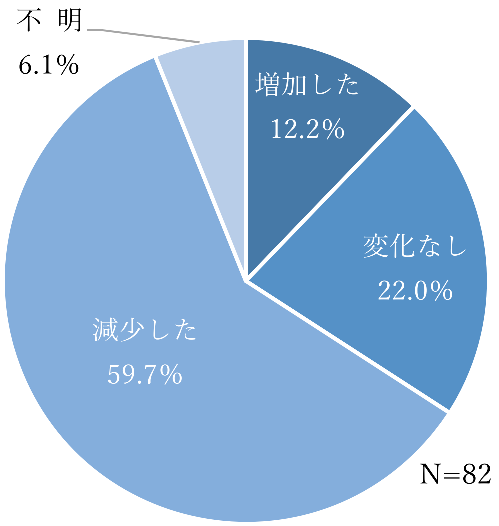
図39 来街手段の割合（商店街タイプ別）



○来街者数の変化

・平成 29 年度と比較した来街者については、「増加した」が 12.2%、「変化なし」が 22.0%、「減少した」が 59.7%となっています。（図 40）

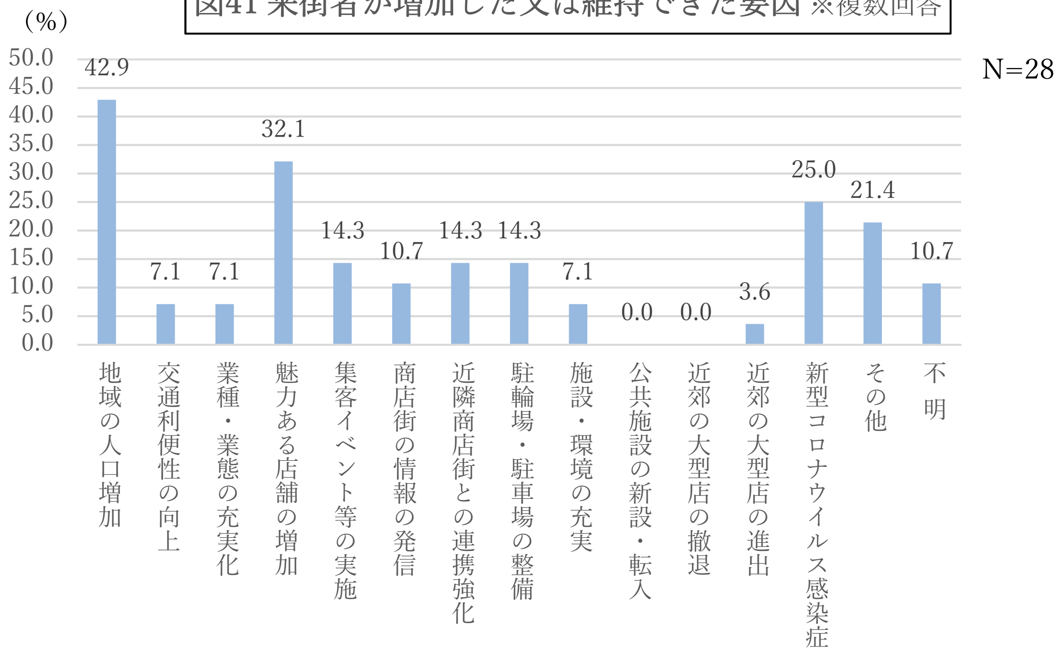
図40 前回調査時と比較した来街者数



○来街者が増加した又は維持できた要因

・来街者が増加した又は維持できた要因としては、「地域の人口増加」（42.9%）が最も多くなっており、次いで「魅力ある店舗の増加」（32.1%）、「新型コロナウイルス感染症」（25.0%）と続いています。（図 41）

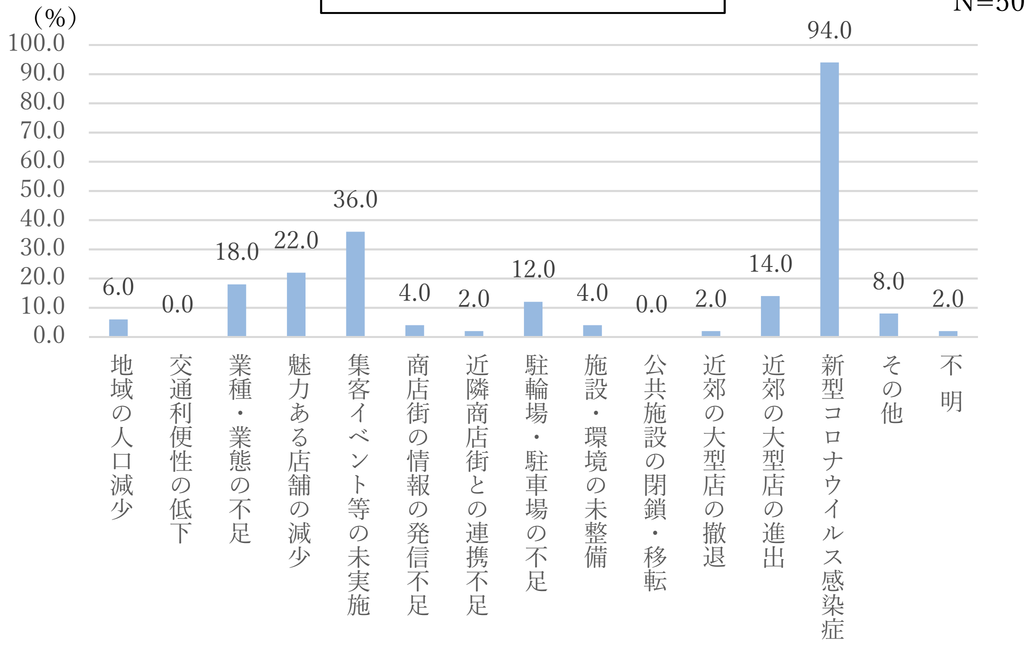
図41 来街者が増加した又は維持できた要因 ※複数回答



○来街者が減少した要因

・来街者が減少した要因としては、**「新型コロナウイルス感染症」（94.0%）** が最も多くなっており、次いで「集客イベント等の未実施」（36.0%）、「魅力ある店舗の減少」（22.0%）と続いています。（図 42）

図42 来街者が減少した要因



※来街者の増減要因において、「新型コロナウイルス感染症」が上位に入っている理由

増加要因：新型コロナウイルス感染症の影響により、遠出を控え近隣の商店街での買い物利用が増えたため、来街者が増加。

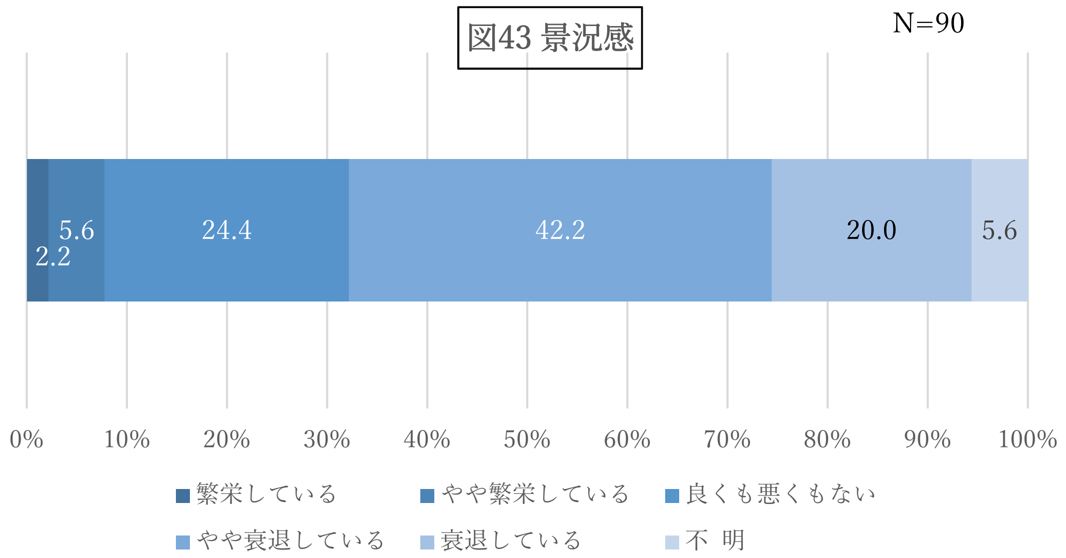
減少要因：新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛の影響から、来街者が減少。

（2）景況感

○現在の景況感

・商店街の現在の景況については、「繁栄している」が 2.2%、「やや繁栄している」が 5.6%となっています。一方、「衰退している」が 20.0%、「やや衰退している」が 42.2%と 6 割を超えています。（図 43）

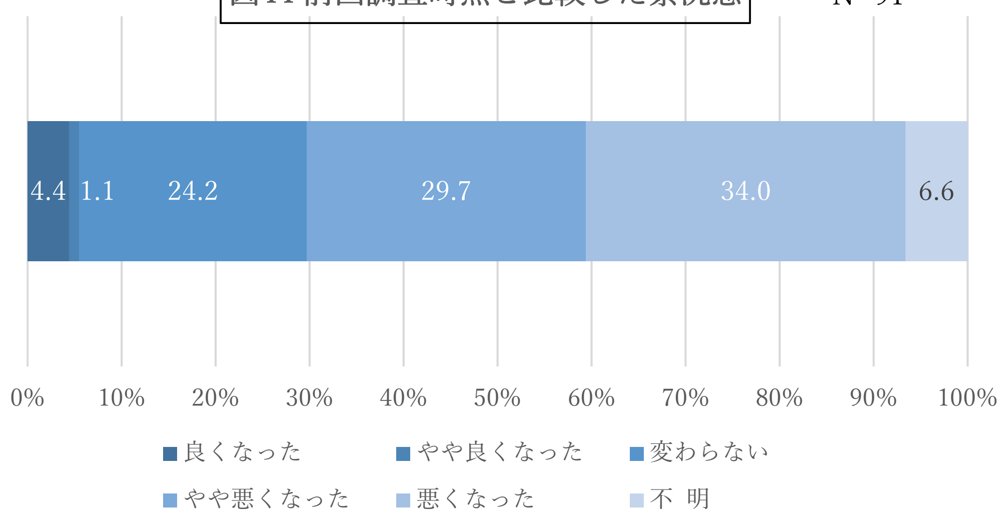
図43 景況感



○前回調査時点との景況の比較

・前回調査時当時の景況と比較した現在の景況について、「良くなった」が 4.4%、「やや良くなった」が 1.1%、「やや悪くなった」が 29.7%、「悪くなった」が 34.0%、「変わらない」24.2%となっています。（図 44）

図44 前回調査時点と比較した景況感



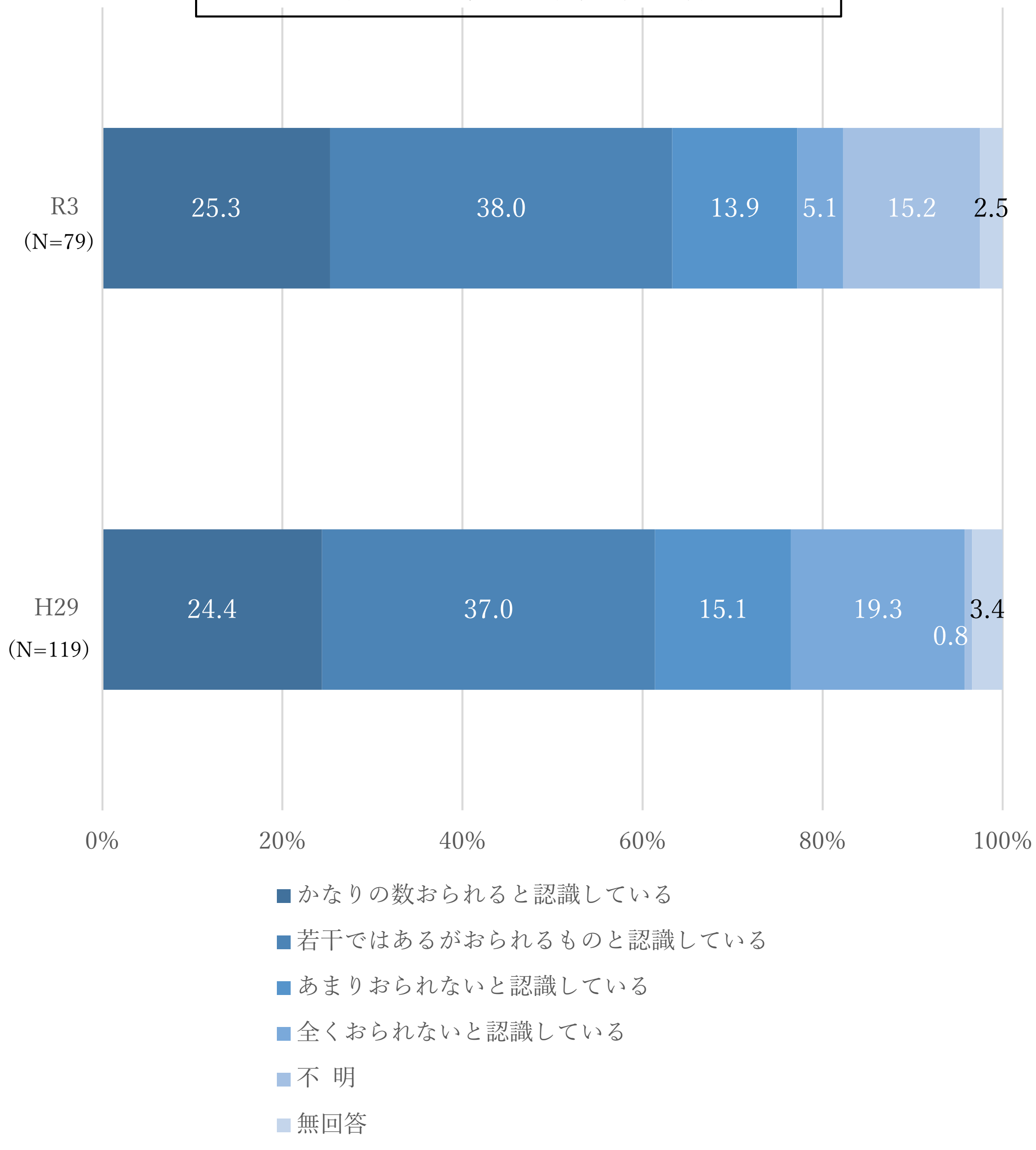
4　商店街を取り巻く状況の変化

(1) 買い物弱者について

○買い物弱者に対する認識

・買い物弱者に対する認識については、「若干ではあるがおられるものと認識している」(38.0%)が最も多く、次いで「かなりの数おられると認識している」(25.3%)となっています。(図 45)

図45 前回調査と比較した買い物弱者数の認識

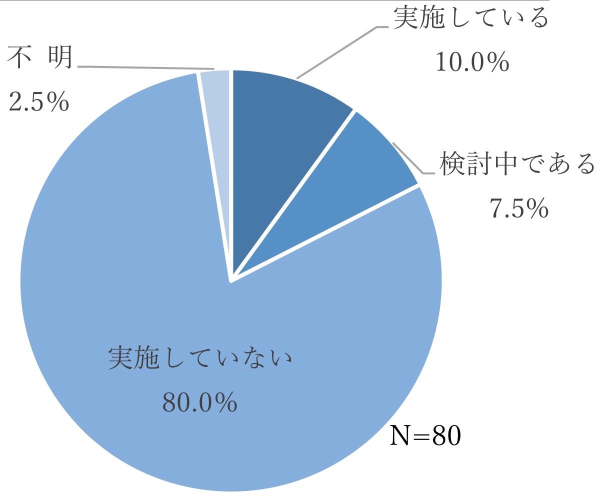


○買い物弱者の取組み

・買い物弱者に向けた取組みの実施状況については、<u>「実施していない」（80.0%）</u>が最も多く、次いで「実施している」（10.0%）、「検討中である」（7.5%）となっています。（図 46）

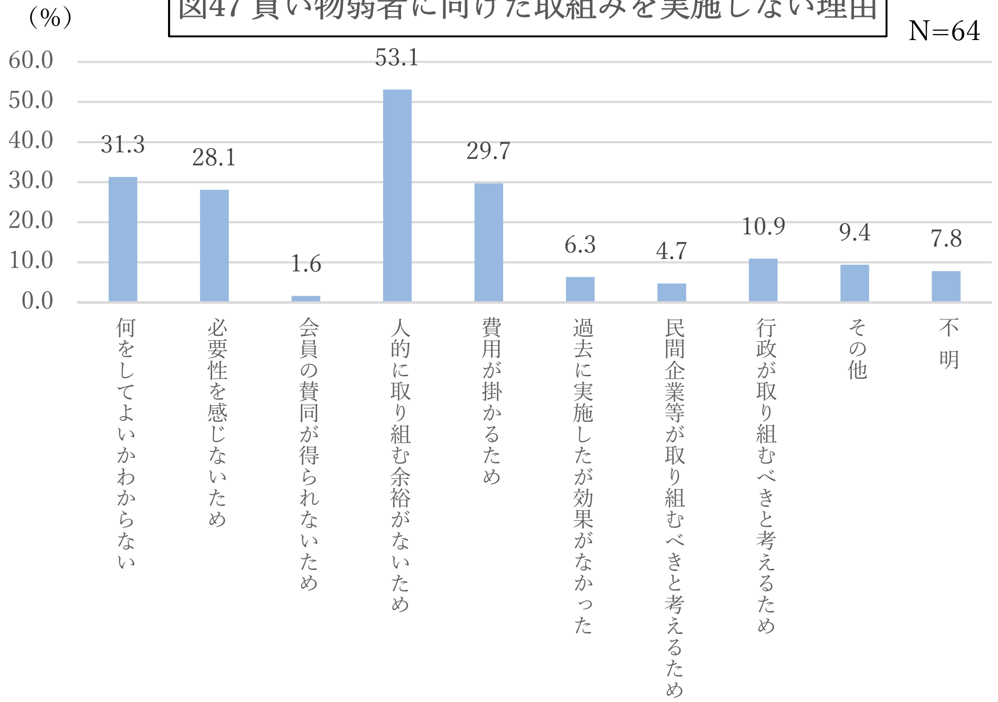
・また、具体的な取組みとしては、<u>「FAX・電話等での受注・宅配」</u>が最も多い取組みとなっています。

図46 買い物弱者に向けた取組みの実施状況



・買い物弱者に向けた取組みを実施していない理由としては、<u>「人的に取り組む余裕がないため」（53.1%）</u>が最も多く、次いで、「何をしてよいかわからない」（31.3%）、「費用が掛かるため」（29.7%）となっています。（図 47）

図47 買い物弱者に向けた取組みを実施しない理由

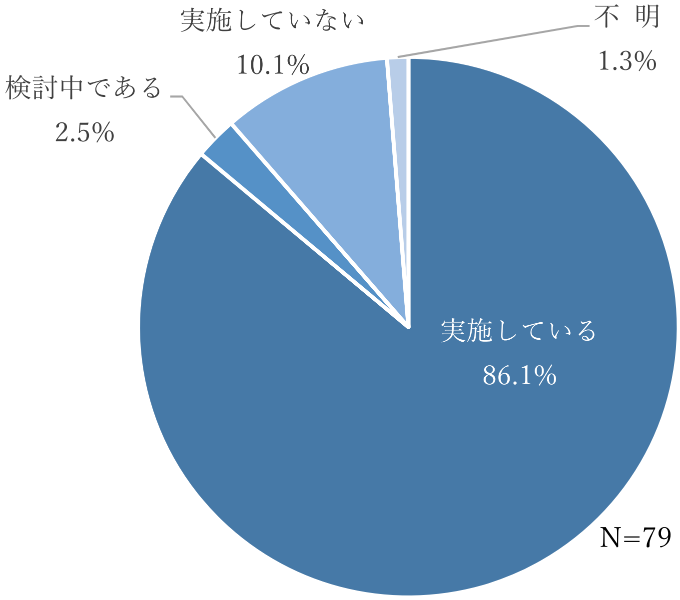


(2) コロナ対策について

○コロナ対策の取組み

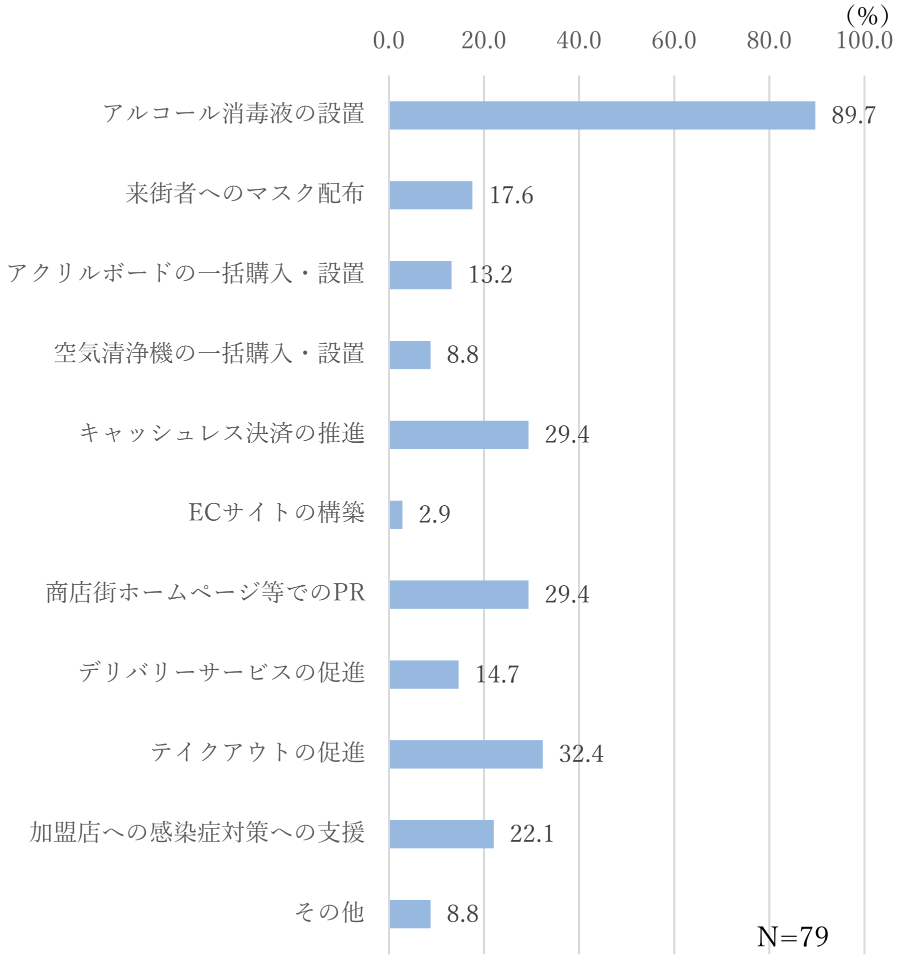
・コロナ対策の取組みの実施状況については、**「実施している」（86.1%）**が最も多く、次いで「実施していない」（10.1%）、「検討中である」（2.5%）となっています。（図 48）

図48 コロナ対策の取組みの実施状況



・また、具体的な取組みの内容としては、「アルコール消毒液の設置」（89.7%）が最も多く、次いで「テイクアウトの促進」（32.4%）、「キャッシュレス決済の推進」、「商店街ホームページ等での感染症対策ＰＲ」（29.4%）と続いています。（図 49）

図49 コロナ対策に向けた取組みの内容 ※複数回答



（その他の主な内容）
会員へのマスク配布、光触媒除菌スプレーによる感染症対策
ポスター・のぼりなどによる啓発

5　空き店舗の状況

(1) 空き店舗[10]の状況

○空き店舗の概況

・商店街に空き店舗になった店舗が「ある」と回答した商店街は 56.8%で、「ない」と回答した商店街は 42.0%となっています。前回調査時と比較すると、空き店舗が「ある」と回答した割合が、9.7 ポイント増加しています。(図 50)

・空き店舗の数は、「1 店舗」(39.1%)が最も多く、次いで「2 店舗」(23.9%)となっています。(図 51)

図50 過去調査と比較した空き店舗の有無

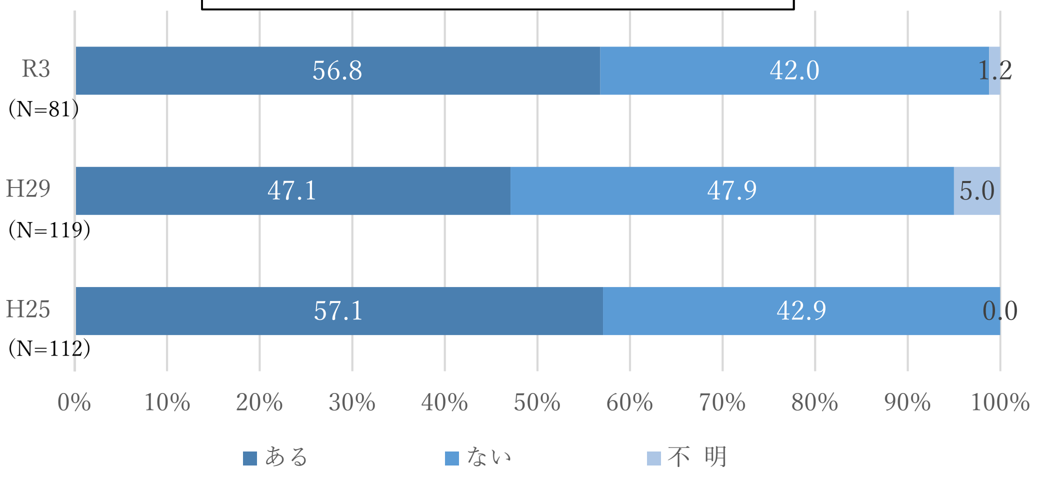
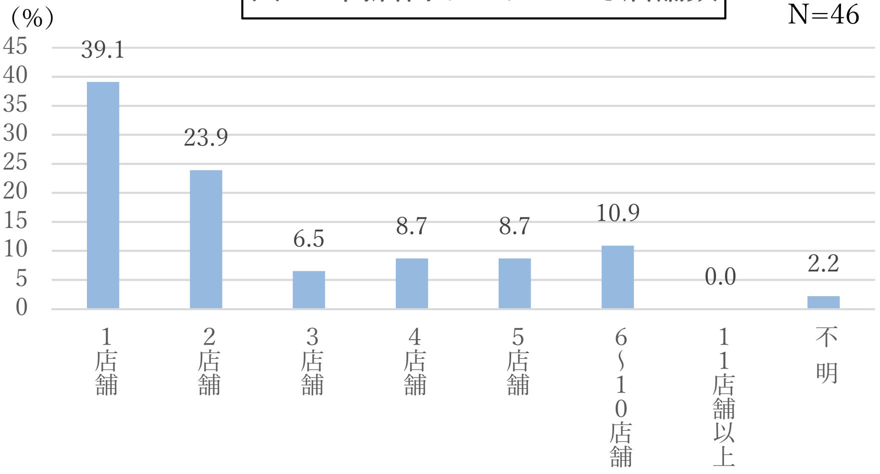


図51 1商店街あたりの空き店舗数



---

[10] 商店街区内の会員（準会員を含む）が経営していた店舗で、調査日時点で空き店舗となったもの。

・空き店舗がある商店街の平均空き店舗数は、2.8 店舗[11]となっており、
前回調査の 2.6 店舗から 0.2 ポイント増加しています。
また、空き店舗率は 3.3%[12]と前回調査時より 0.7 ポイント悪化しています。

表５　閉店理由ごとの空き店舗数の状況

閉店理由	店舗数
廃　業	69
他地区移転	6
わからない	54
合　計	129

○コロナ下における空き店舗の状況

・閉店理由に関して、訪問調査の状況ではありますが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて閉店したと思われる店舗は、空き店舗となった店舗のうち、33.6%となっています。

[11] 空き店舗があると回答があった商店街（46 商店街）の空き店舗総数は 129 店舗（平均空き店舗数 46/129 ＝2.8 店舗）

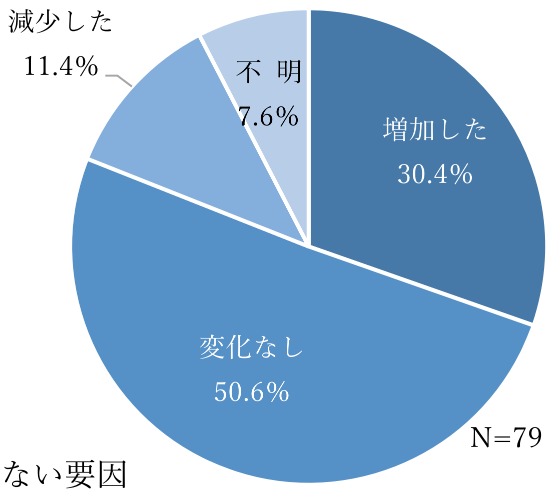
[12] 空き店舗総数/（稼働店舗：3,755）＋（空き店舗総数：129）にて算出

(2) 空き店舗の推移・対策

○空き店舗の推移

・前回調査時と比較した空き店舗の数が **「変化なし」と回答した商店街が 50.6%** と最も多く、「増加した」が 30.4%、「減少した」が 11.4%となっています。(図 52)

図52 前回調査時と比較した空き店舗数

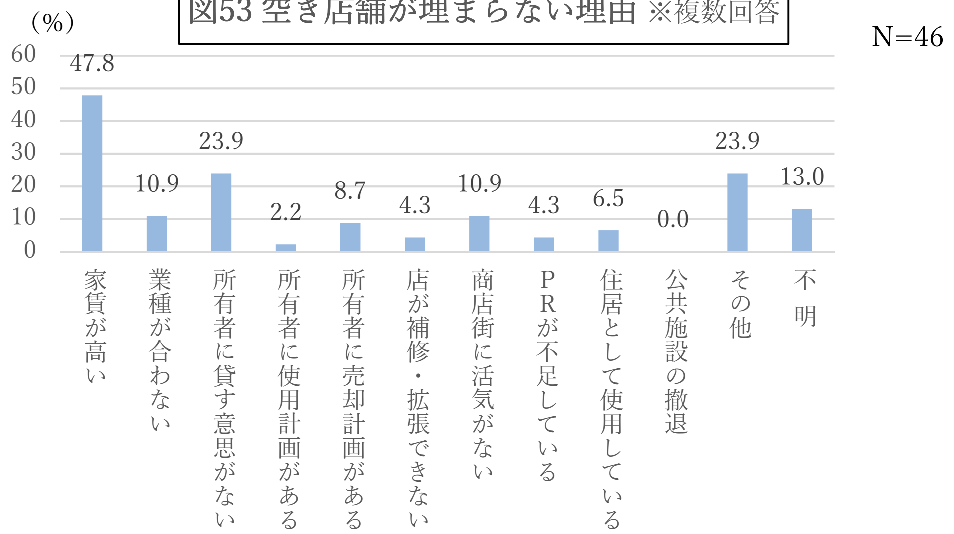


○空き店舗が埋まらない要因

・空き店舗が埋まらない要因は、**「家賃が高い」(47.8%)** が最も多く、次いで「所有者に貸す意思がない」(23.9%)、「業種が合わない」及び「商店街に活気がない」(10.9%) となっています。

・また、その他の回答では、「新型コロナウイルス感染症」との回答が多数ありました。(図 53)

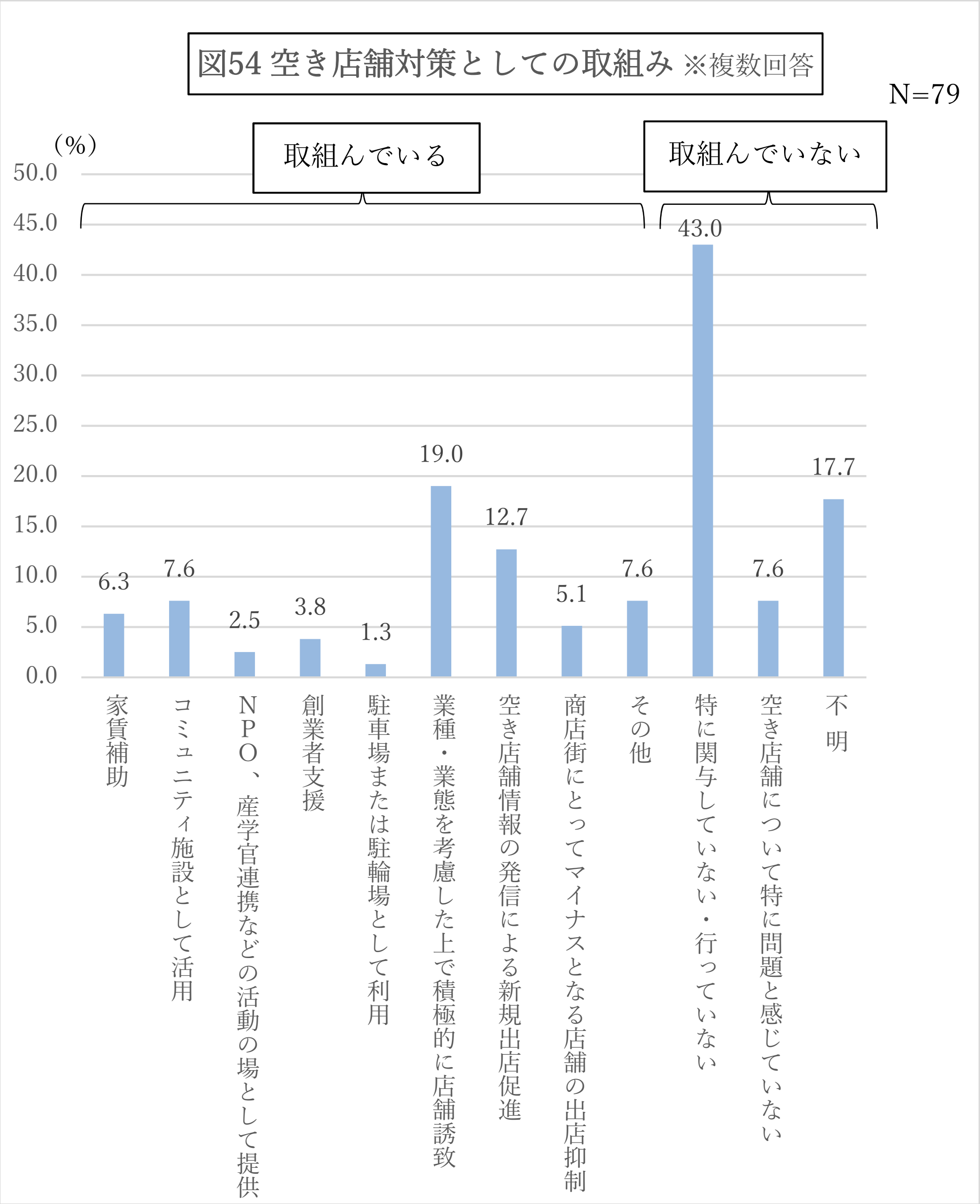
図53 空き店舗が埋まらない理由 ※複数回答



(その他の主な内容)
新型コロナウイルス感染症、共益費が高い など

○空き店舗対策の取組み

・空き店舗対策としては、**「特に関与していない・行っていない」商店街が 43.0%** と 4 割を占めています。次いで、「業種・業態を考慮した上で積極的に店舗誘致」（19.0%）、「空き店舗情報の発信による新規出店促進」（12.7%）となっています。（図 54）



（その他の主な内容）
家賃の減免 など

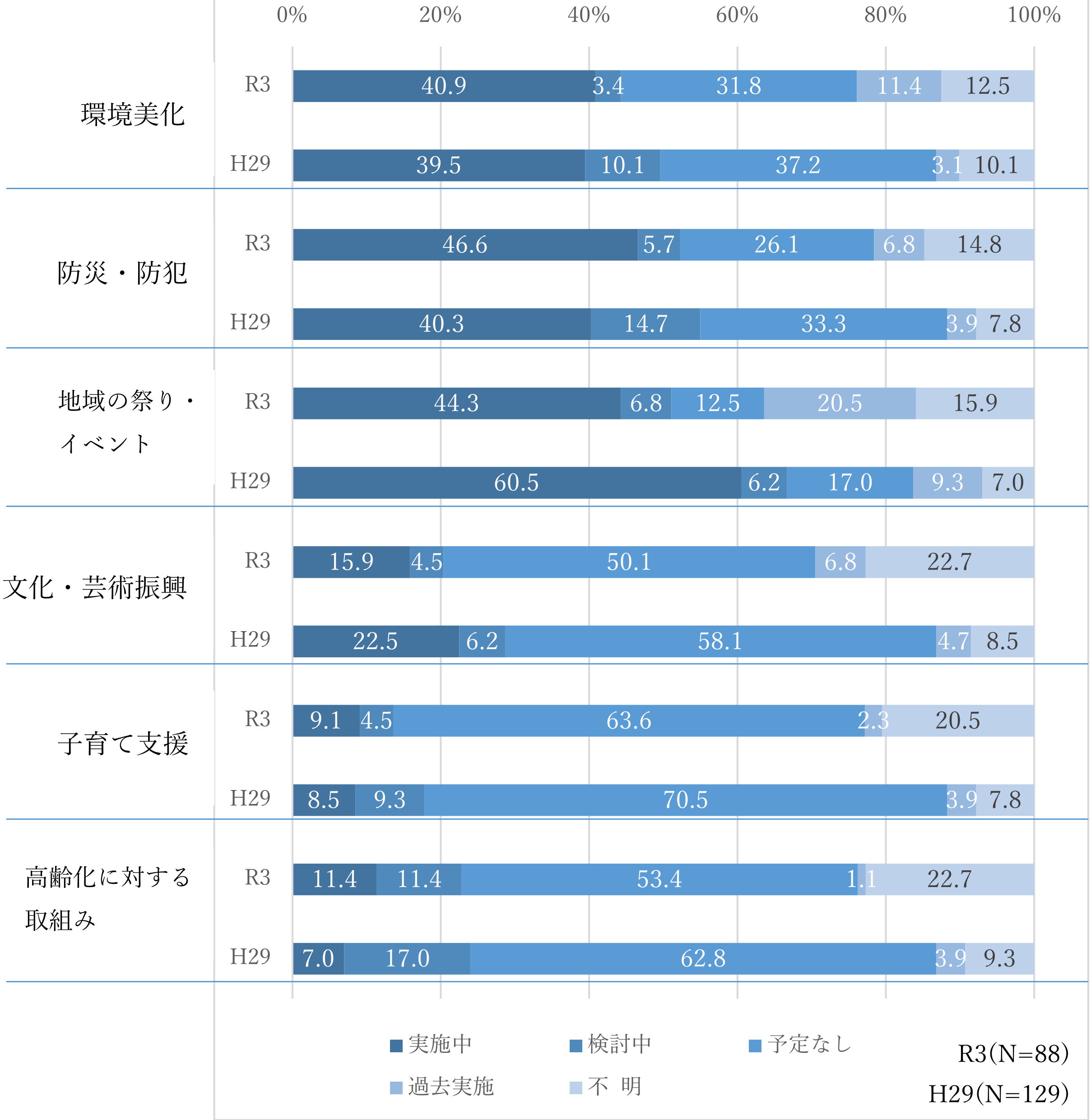
6　商店街の活動

（1）商店街の活動について

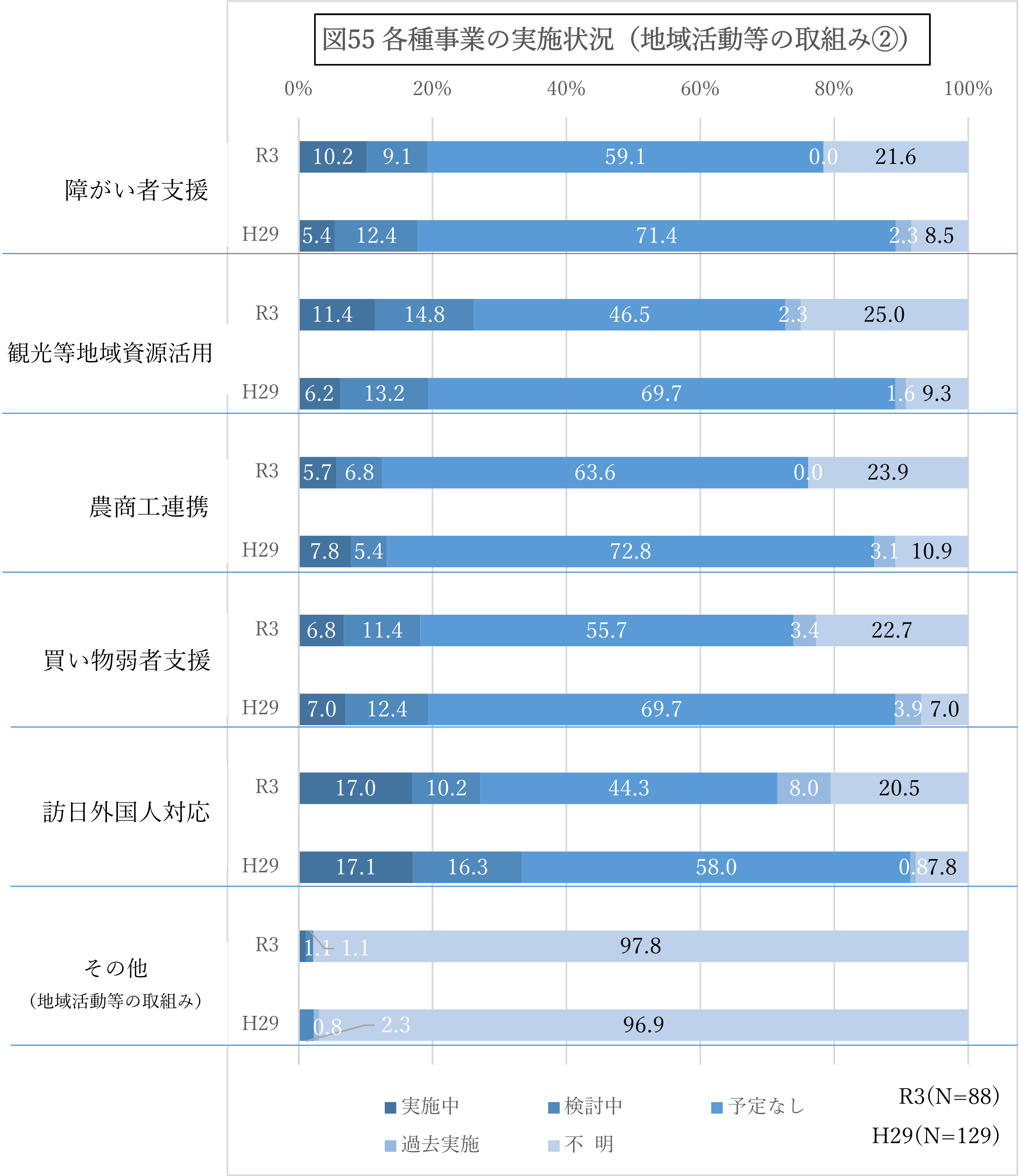
○地域活動等の取組み

・「地域活動等の取組み」分野については、「防災・防犯」（46.6%）や「地域の祭り・イベント」(44.3%)、「環境美化」(40.9%) などが多く、「買い物弱者支援」(6.8%) や「農商工連携」（5.7%）は低くなっています。

図55 各種事業の実施状況（地域活動等の取組み①）



・前回調査と比較すると、「防災・防犯」が 6.3 ポイント増加し、「地域の祭り・イベント」は 16.2 ポイント減少しています。（図 55）

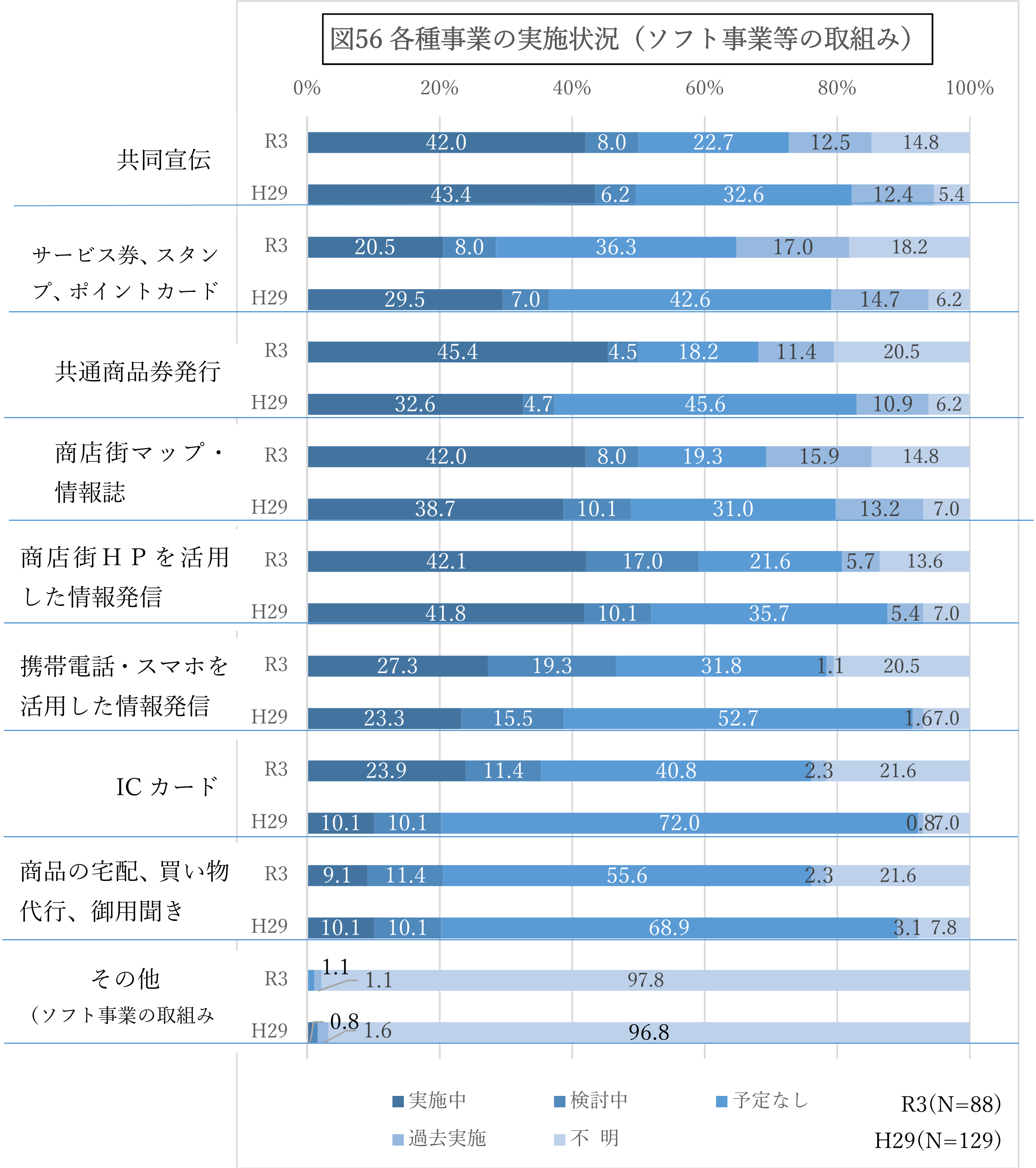


○ソフト事業等の取組み

・「ソフト事業等の取組み」分野については、「共通商品券発行」（45.4%）や「商店街ホームページを活用した情報発信」（42.1%）、「共同宣伝」（42.0%）などが多く、「商品の宅配、買い物代行、御用聞き」（9.1%）は低くなっています。

・前回調査と比較すると、「共通商品券発行」が 12.8 ポイント増加しています。

（図 56）



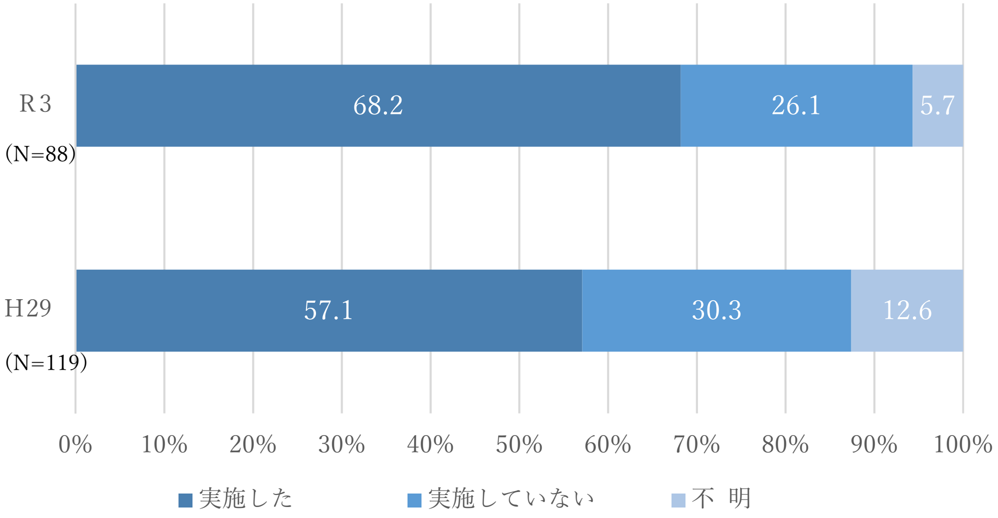
(2) 商店街のイベント実施

○商店街のイベント実施状況

・イベントを実施した商店街の割合は 68.2%となっています。

・前回調査と比較すると、11.1 ポイント高くなっています。（図 57）

図57 前回調査と比較したイベント実施状況



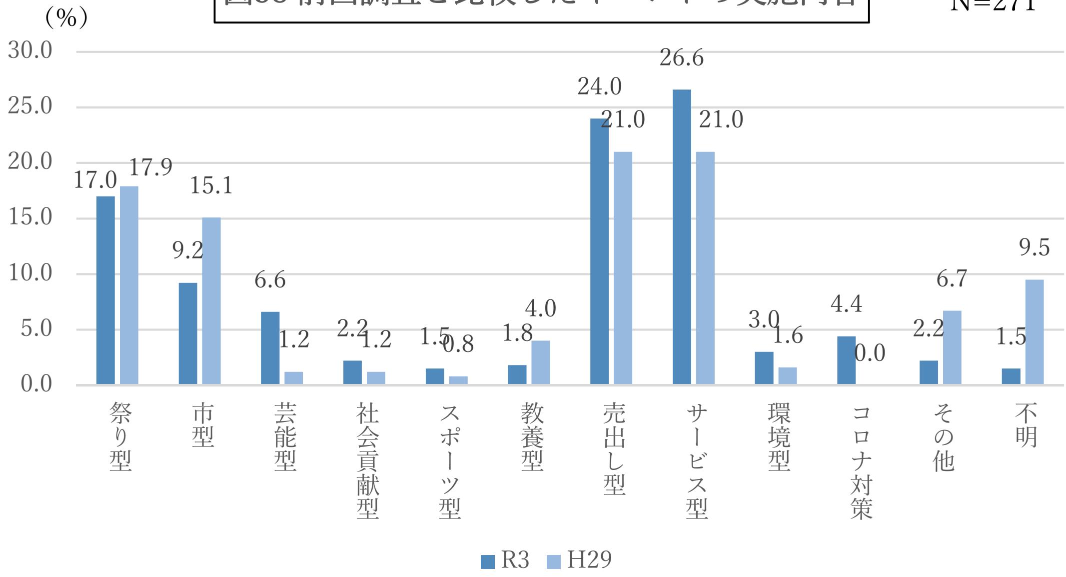
○イベントの実施内容

・イベントの実施内容については、「サービス型（くじ引き、商品券等)」(26.6%)が最も高く、次いで「売出し型（年末大売出し、中元お盆売出し等)」(24.0%)となっています。

・前回調査と比較すると、「サービス型」が 5.6 ポイント、「売出し型」が 3.0 ポイント増加しています。（図 58）

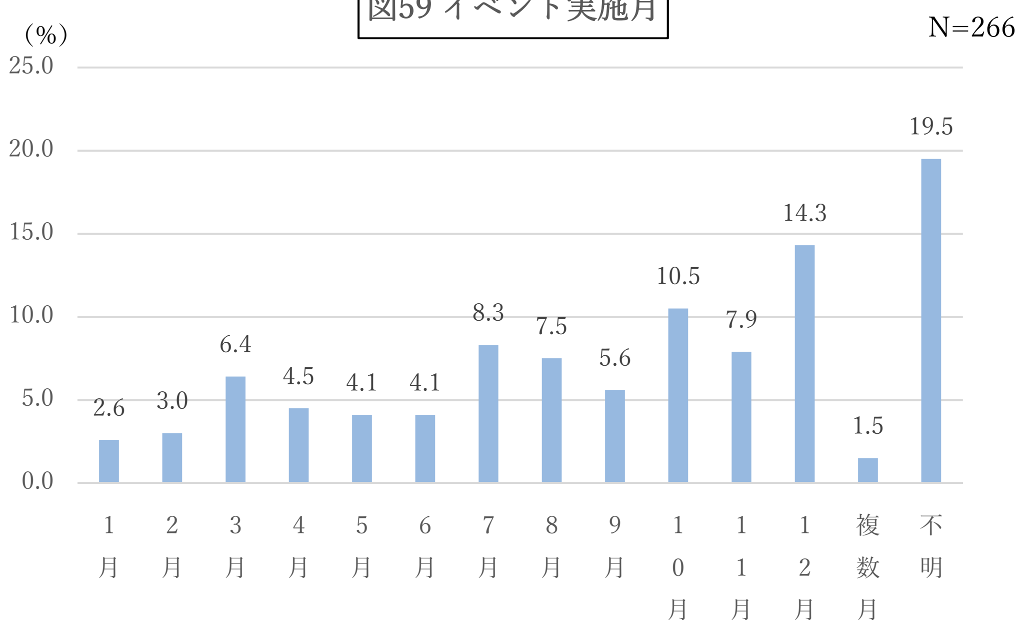
図58 前回調査と比較したイベントの実施内容

N=271



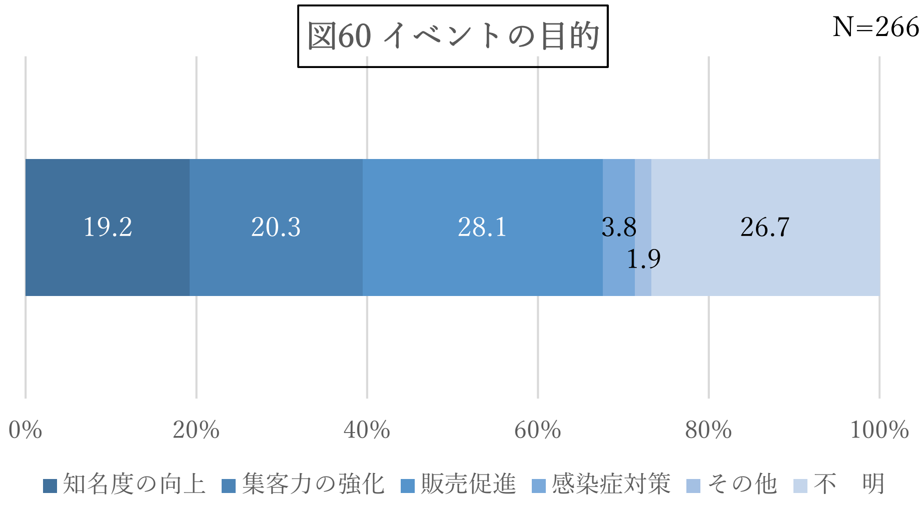
・イベントの実施月は、12 月が最も多くなっています。（図 59）

図59 イベント実施月



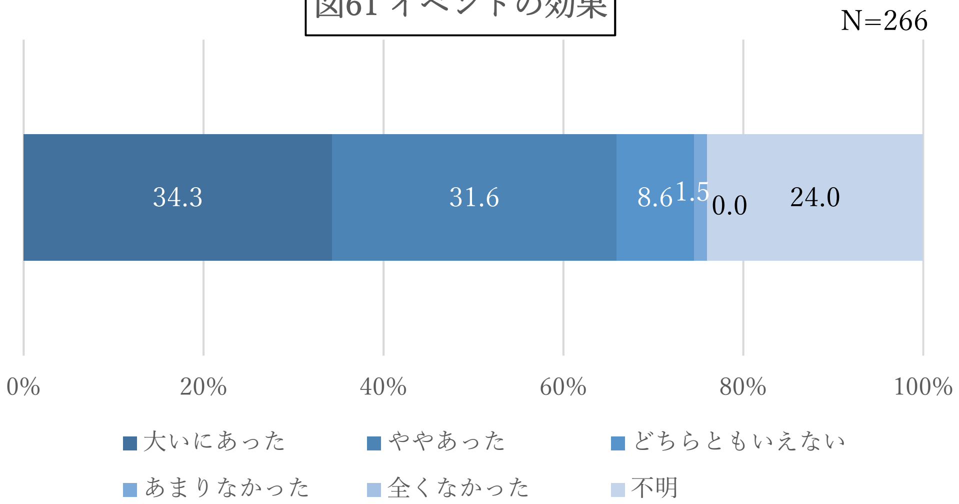
・イベントの主たる目的は、「販売促進」（28.1%）が最も多く、次いで「集客力の強化」（20.3%）、「知名度の向上」（19.2%）となっています。（図 60）

図60 イベントの目的



・また、イベントの効果については、「大いにあった」(34.3%)と「ややあった」(31.6%)を合わせると 65.9%が「効果あり」としています。(図 61)

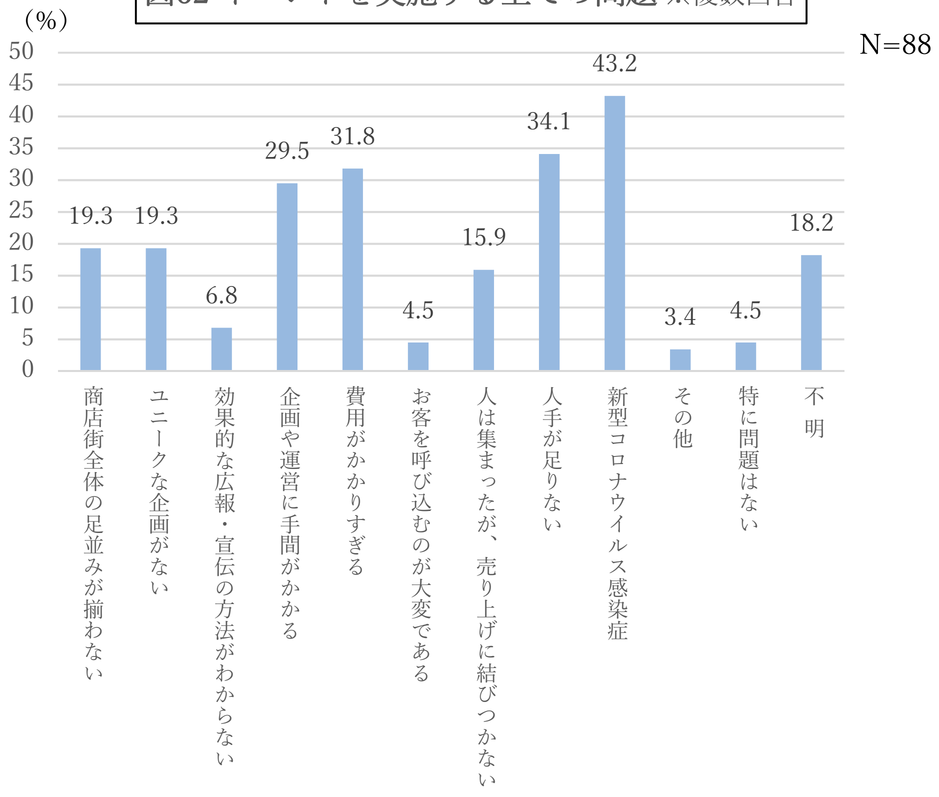
図61 イベントの効果



○イベントを実施する上での問題点

・イベントを実施する上で問題になっていることは、「新型コロナウイルス感染症」(43.2%)、次いで「人手が足りない」(34.1%)、「費用が掛かりすぎる」(31.8%)となっています。(図 62)

図62 イベントを実施する上での問題 ※複数回答



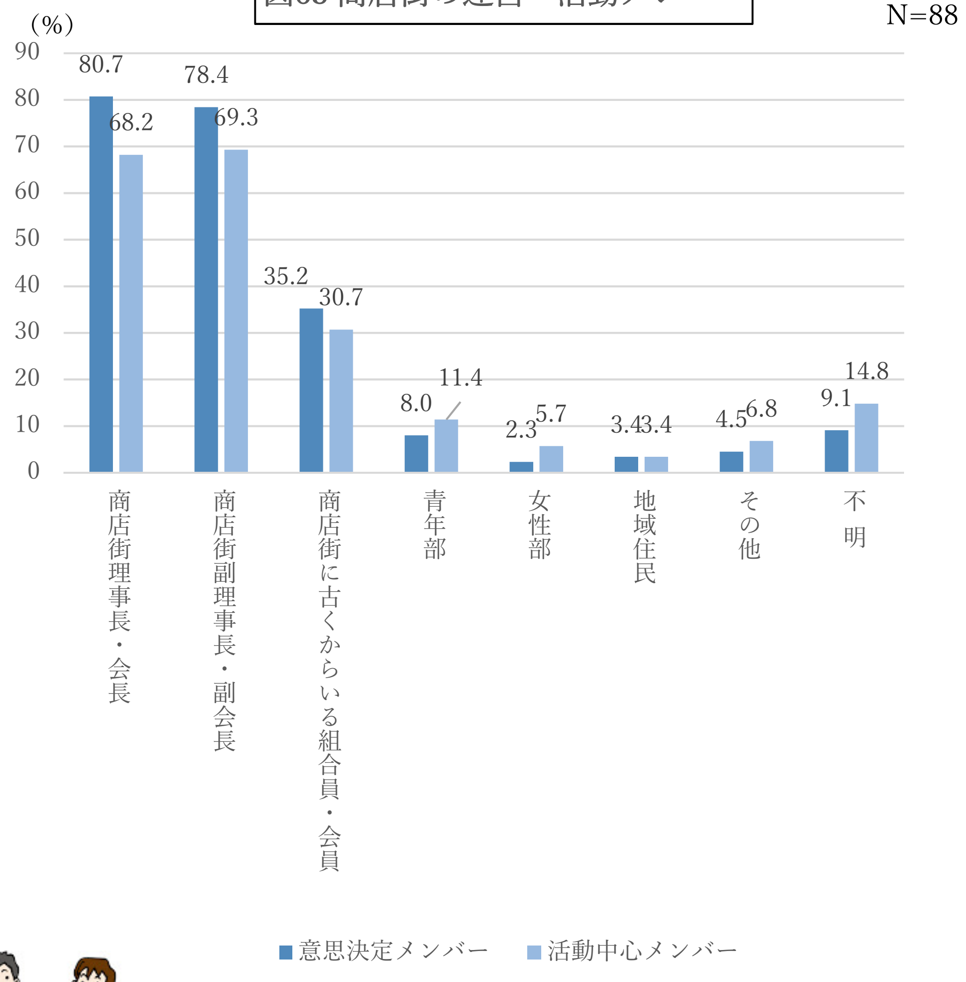
（3）商店街活動の担い手

〇意思決定メンバー

・商店街の運営や活動を決める意思決定メンバーとしては、「商店街理事長・会長」（80.7%）が最も多く、次いで「商店街副理事長・副会長」（78.4%）、「商店街に古くからいる組合員・会員」（35.2%）となっています。

・また、実際に商店街活動を行ううえでの中心メンバーとしては、「商店街副理事長・副会長」（69.3%）が最も多く、次いで「商店街理事長・会長」（68.2%）、「商店街に古くからいる組合員・会員」（30.7%）となっています。（図 63）

図63 商店街の運営・活動メンバー



7　商店街が抱える課題

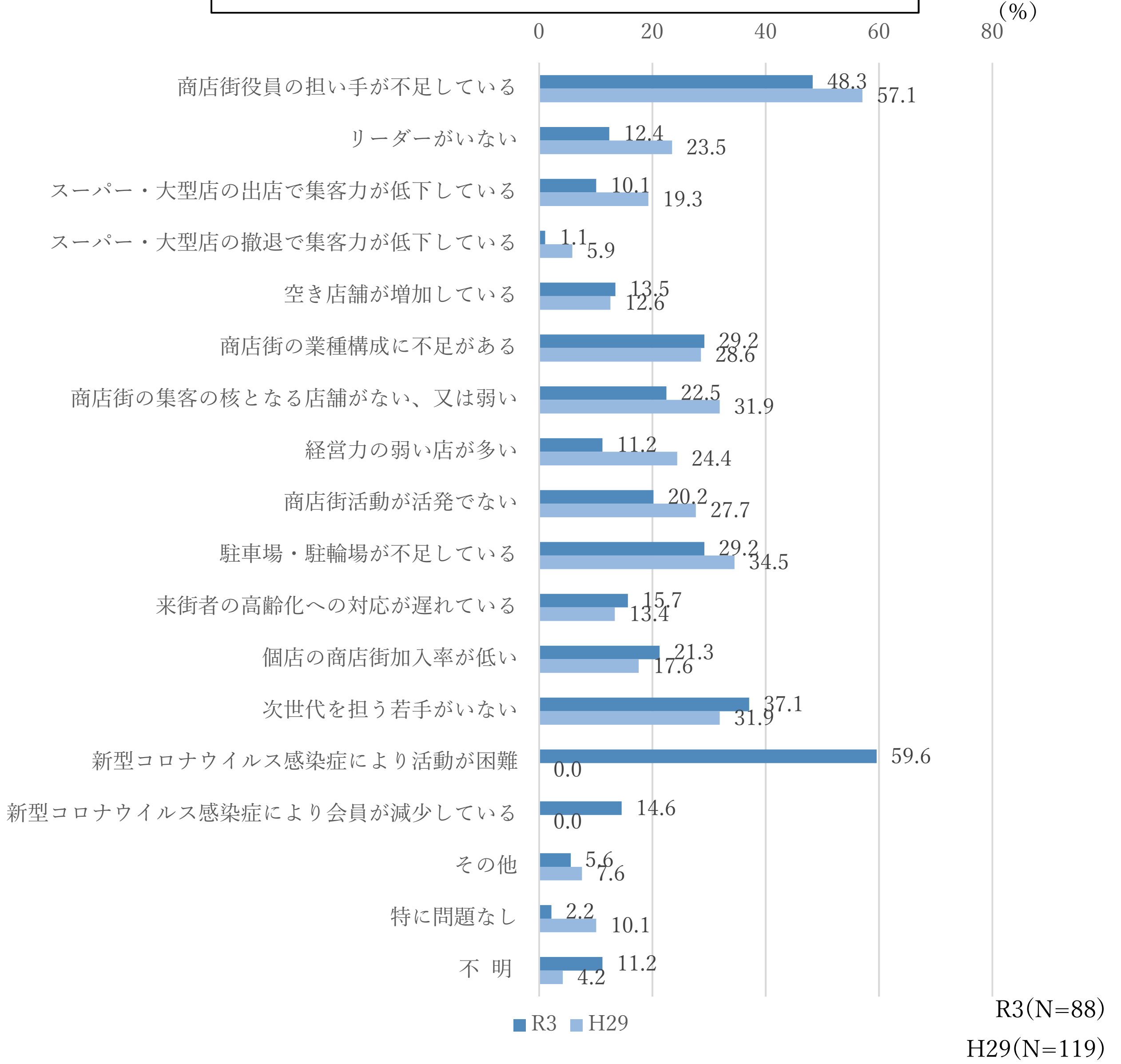
（1）課題

○商店街が抱える課題

・商店街が抱える問題点は、「新型コロナウイルス感染症により活動が困難」（59.6%）が最も多く、次いで、「商店街役員の担い手が不足している」（48.3%）、「次世代を担う若手がいない」（37.1%）と続いています。

・前回調査と比較すると、「次世代を担う若手がいない」が 5.2 ポイント増加しています。（図 64）

図64 前回調査と比較した商店街が抱える課題 ※複数回答

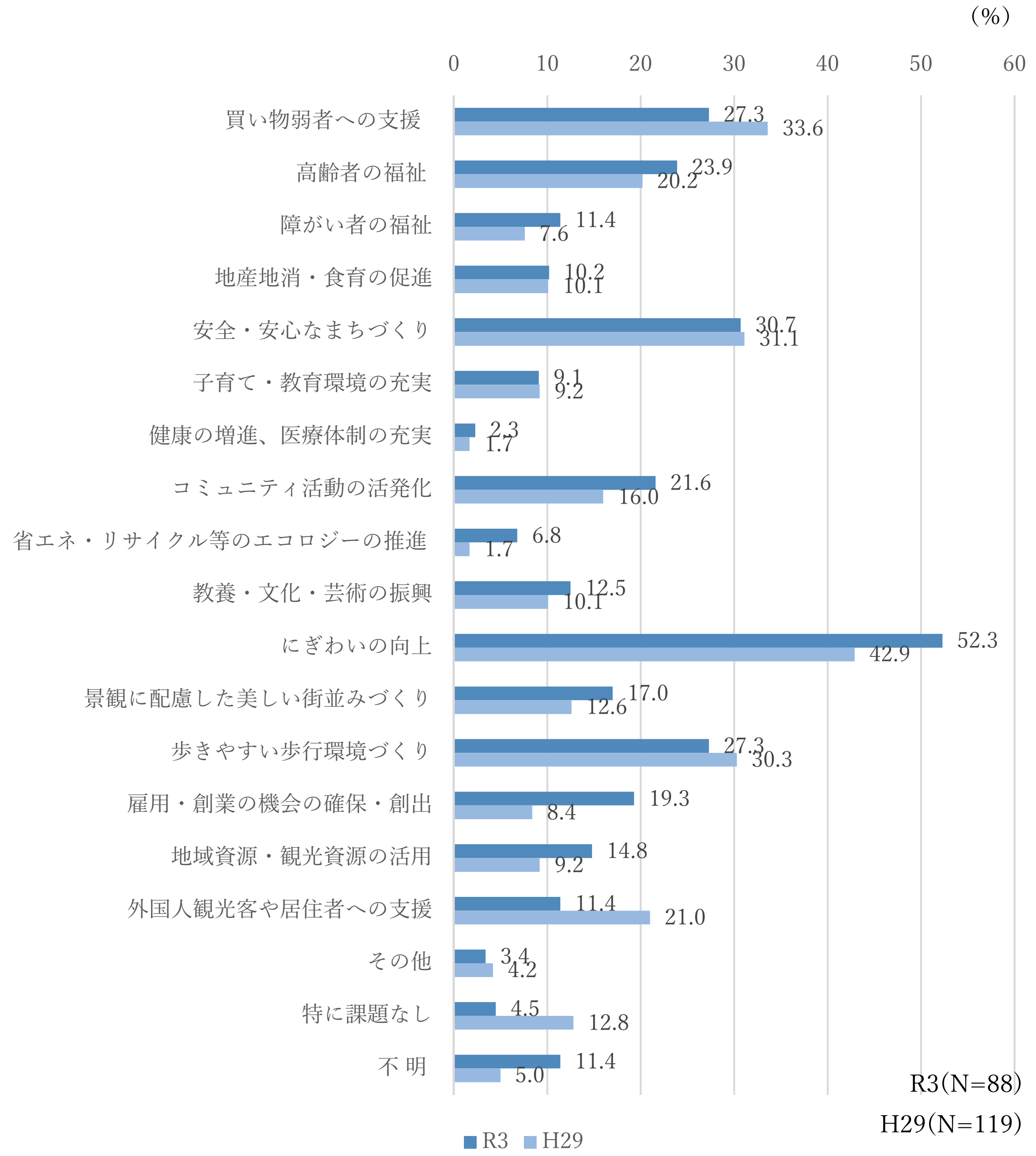


○地域の課題

・商店街が考える地域の課題としては、「にぎわいの向上」が 52.3%と最も多く、次いで、「安全・安心なまちづくり」(30.7%)、「歩きやすい歩行環境づくり」(27.3%)となっています。

・前回調査と比較すると、「にぎわいの向上」が 9.4 ポイント増加している一方、「外国人観光客や居住者への支援」が 9.6 ポイント減少しています。(図 65)

図65 前回調査と比較した地域の課題 ※複数回答

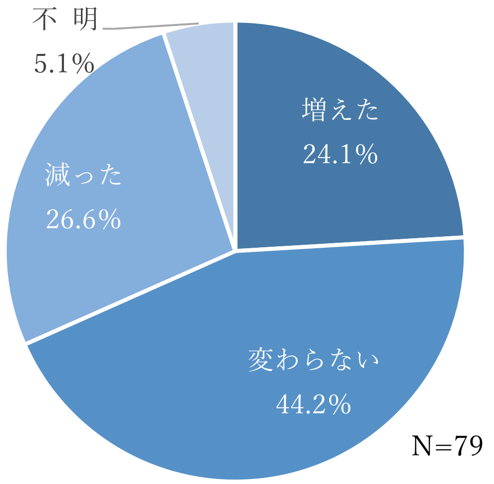


（2）会員の加入状況

○過去３年間の会員数の推移

・最近３年間の会員数の変化について、**「変わらない」（44.2%）**が最も割合が高く、「減った」（26.6%）、「増えた」（24.1%）となっています。（図 66）

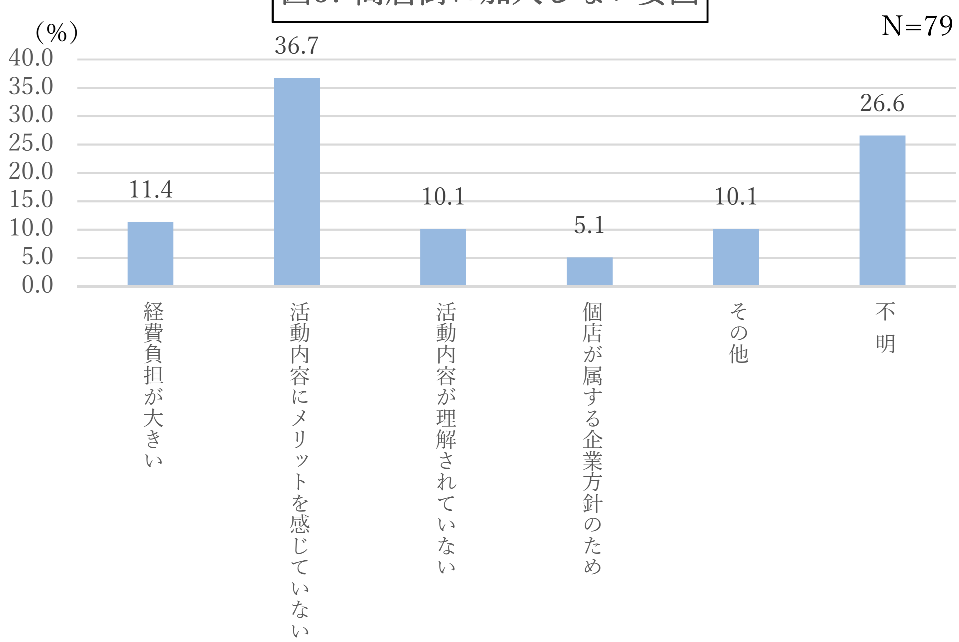
図66 過去３年間の会員数の増減



○商店街に加入しない要因

・商店街が考える「個店が商店街に加入しない要因」は、**「活動内容にメリットを感じていない」（36.7%）**が最も多く、次いで「経費負担が大きい」（11.4%）となっています。（図 67）

図67 商店街に加入しない要因

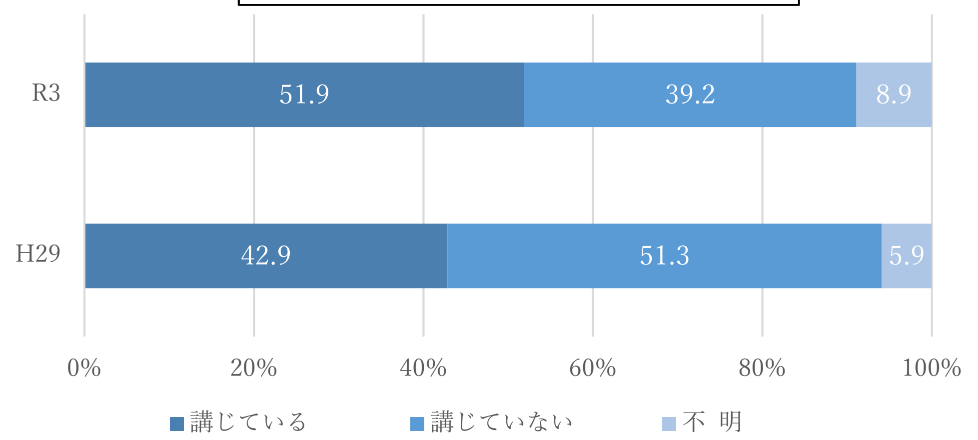


○商店街への加入促進の有無

・商店街組織への加入を促進するための対策を講じている商店街は、51.9%となっています。

・前回調査時と比較すると、**9.0 ポイント増加**しています。（図 68）

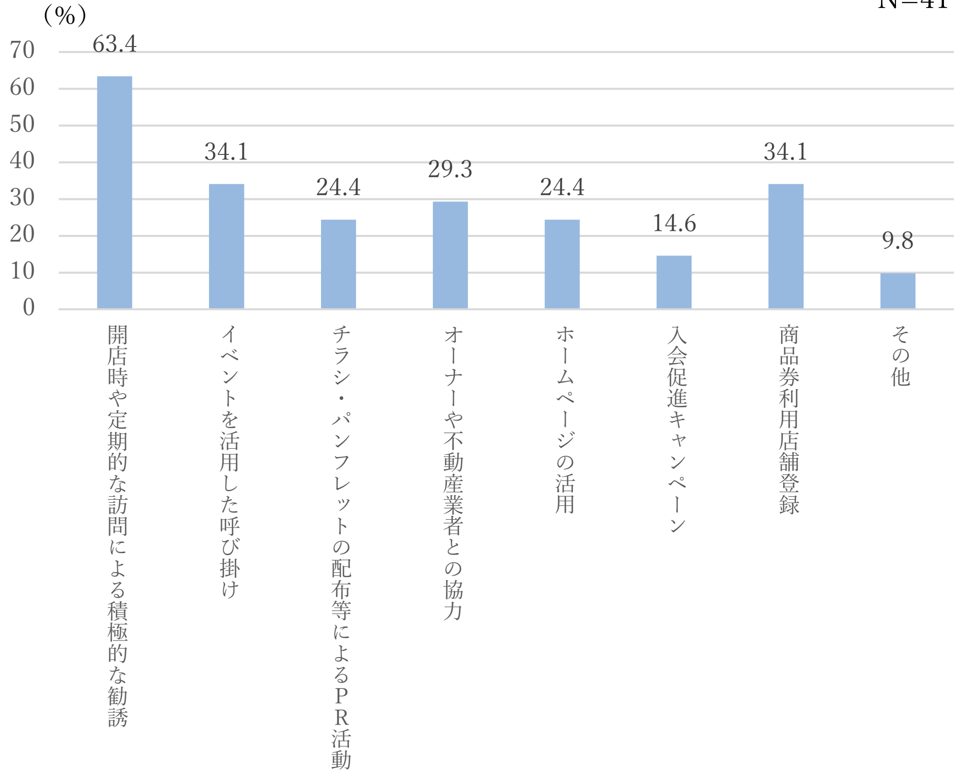
図68 会員加入促進のための対策の有無



○加入促進の取組みについて

・加入促進の具体的な取組みとしては、**「開店時や定期的な訪問による積極的な勧誘」（63.4%）**が最も多く、次いで「イベントを利用した呼びかけ」及び「商品券利用店舗登録」（34.1%）となっています。（図 69）

図69 加入促進の具体的な取組み



新規会員
募集中です！

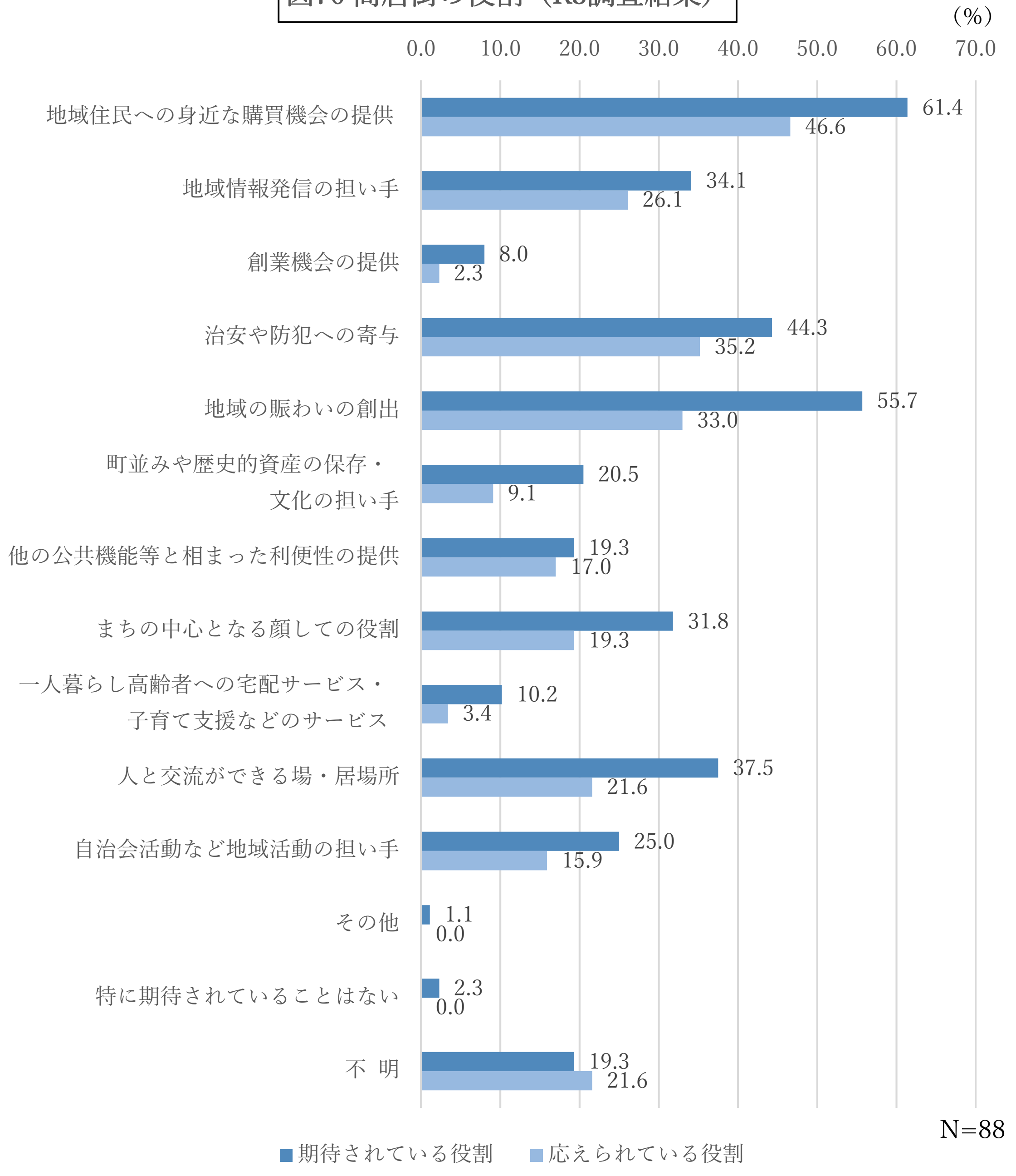
(3) 商店街の役割

○商店街が期待されている役割

・商店街に対して地域住民や消費者から期待される役割としては、**「地域住民への身近な購買機会の提供」(61.4%)**が最も多く、次いで「地域の賑わいの創出」(55.7%)、「治安や防犯への寄与」(44.3%)となっています。

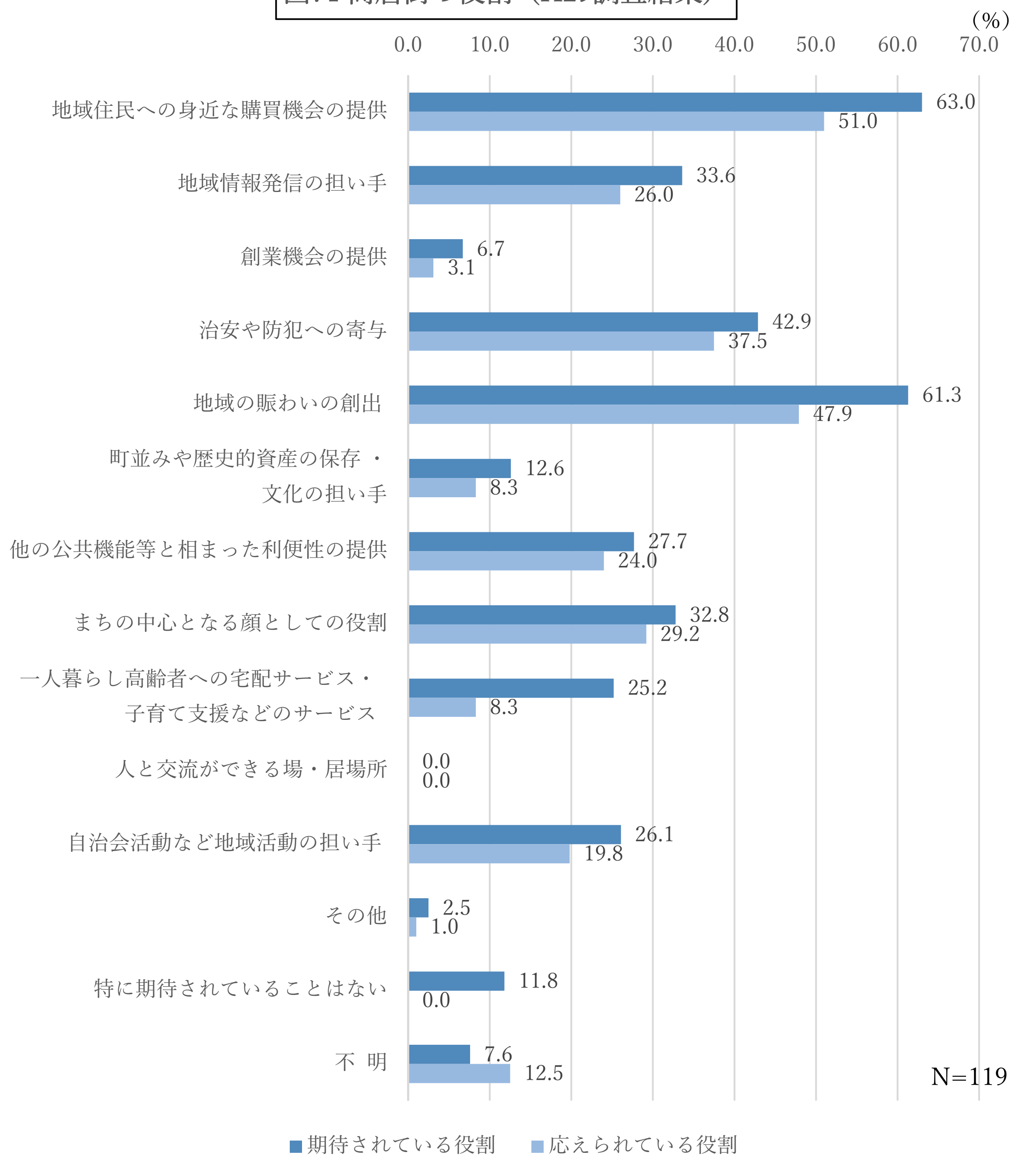
・期待される役割に対し、応えられている役割の割合が低い項目として、**「地域住民への身近な購買機会の提供」**や、「地域の賑わいの創出」、「人と交流が場・居場所」となっています。(図 70)

図70 商店街の役割(R3調査結果)



・前回調査と比較すると、「地域の賑わいの創出」に応えられている割合が減少しています。また、「一人暮らし高齢者への宅配サービス・子育て支援などのサービス」については、期待されている役割、応えられている役割ともに割合が減少しています。（図 71）

図71 商店街の役割（H29調査結果）

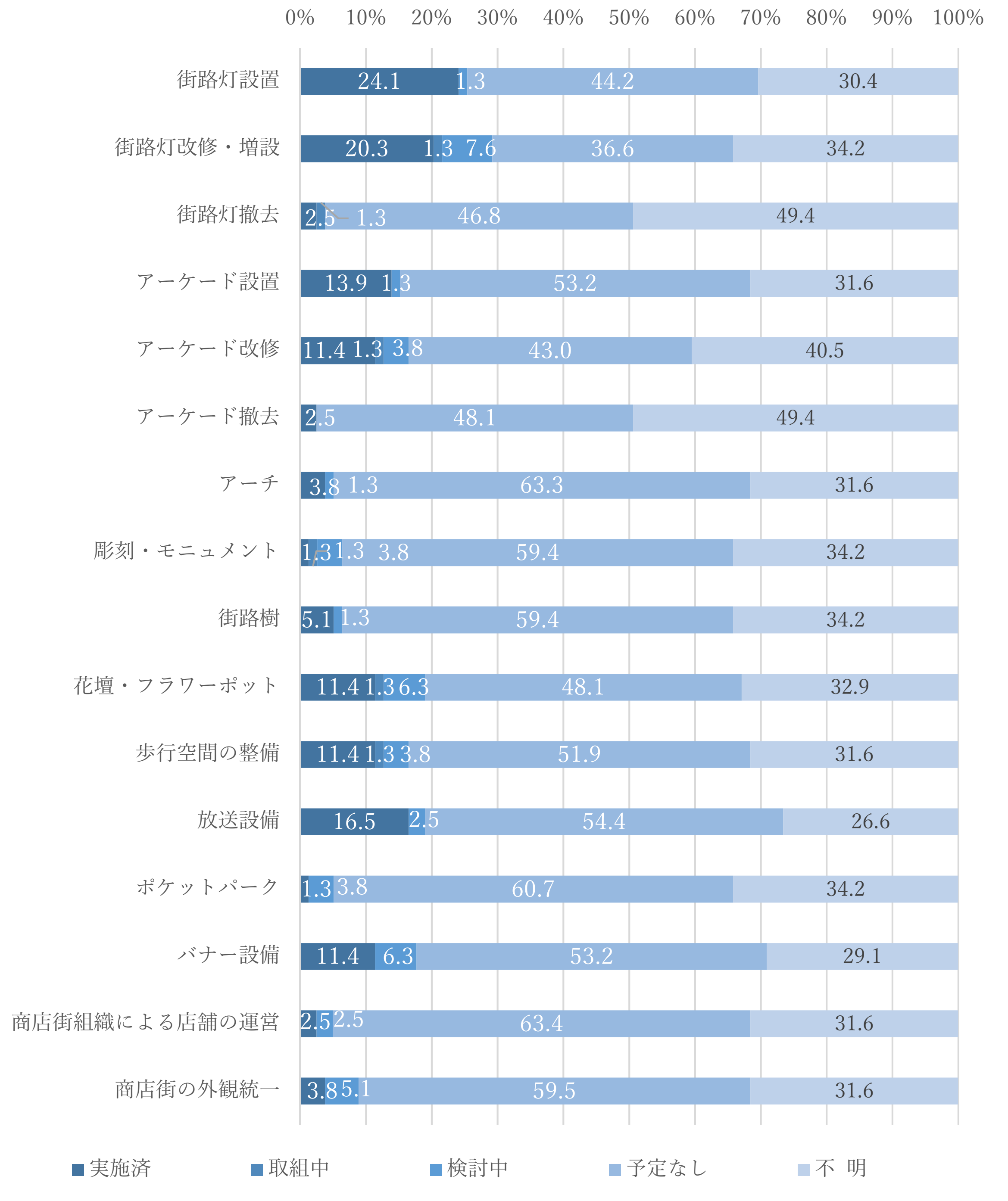


8　商店街が所有する共同施設の状況

○共同施設の設置率

・共同施設の設置率は、「防犯設備（カメラ等）の設置」（27.8%）と最も多く、次いで「街路灯の設置」（24.1%）、「案内板、統一看板の設置」（21.5%）となっています。（図 72）

図72 共同施設の設置状況



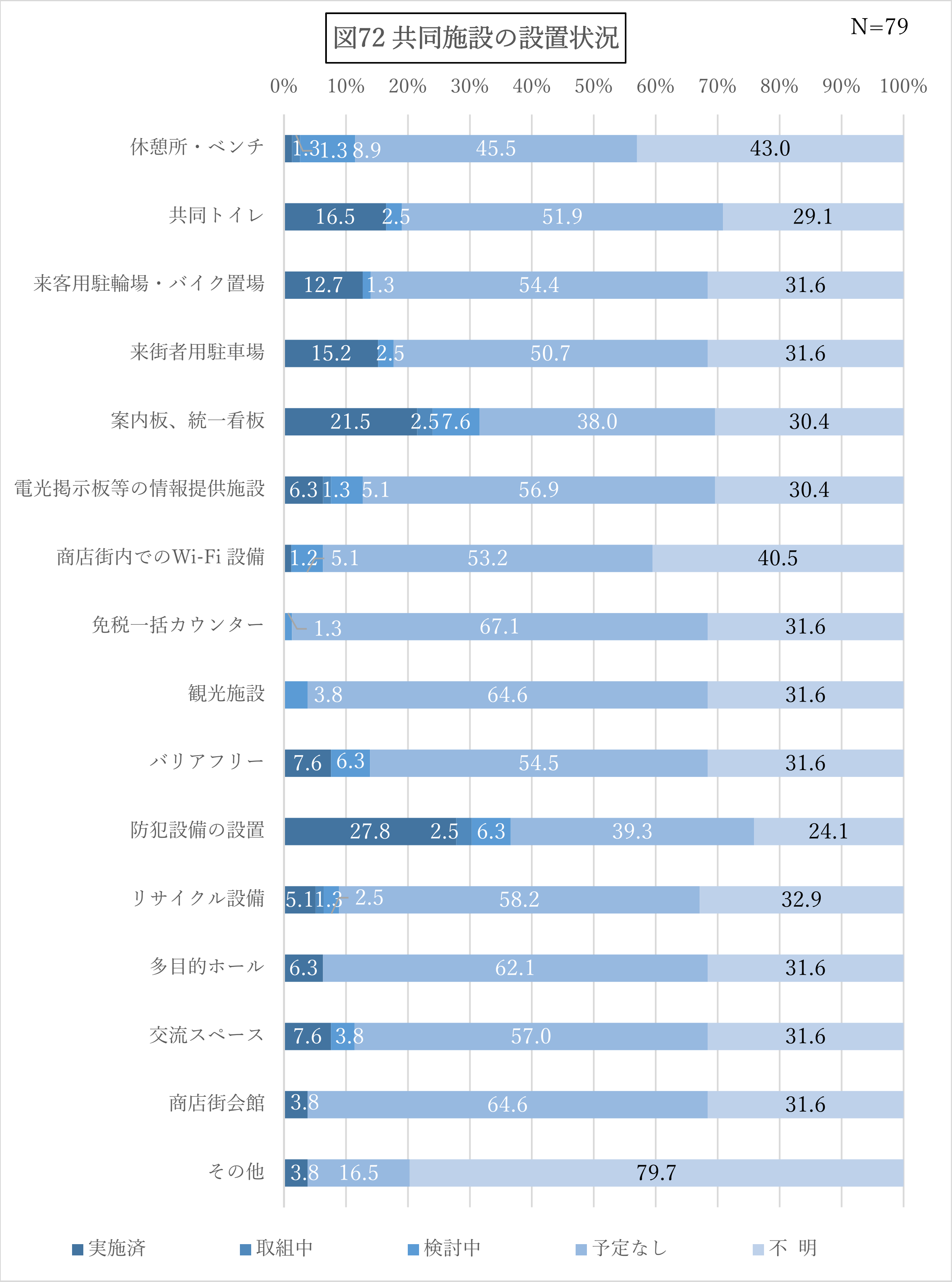


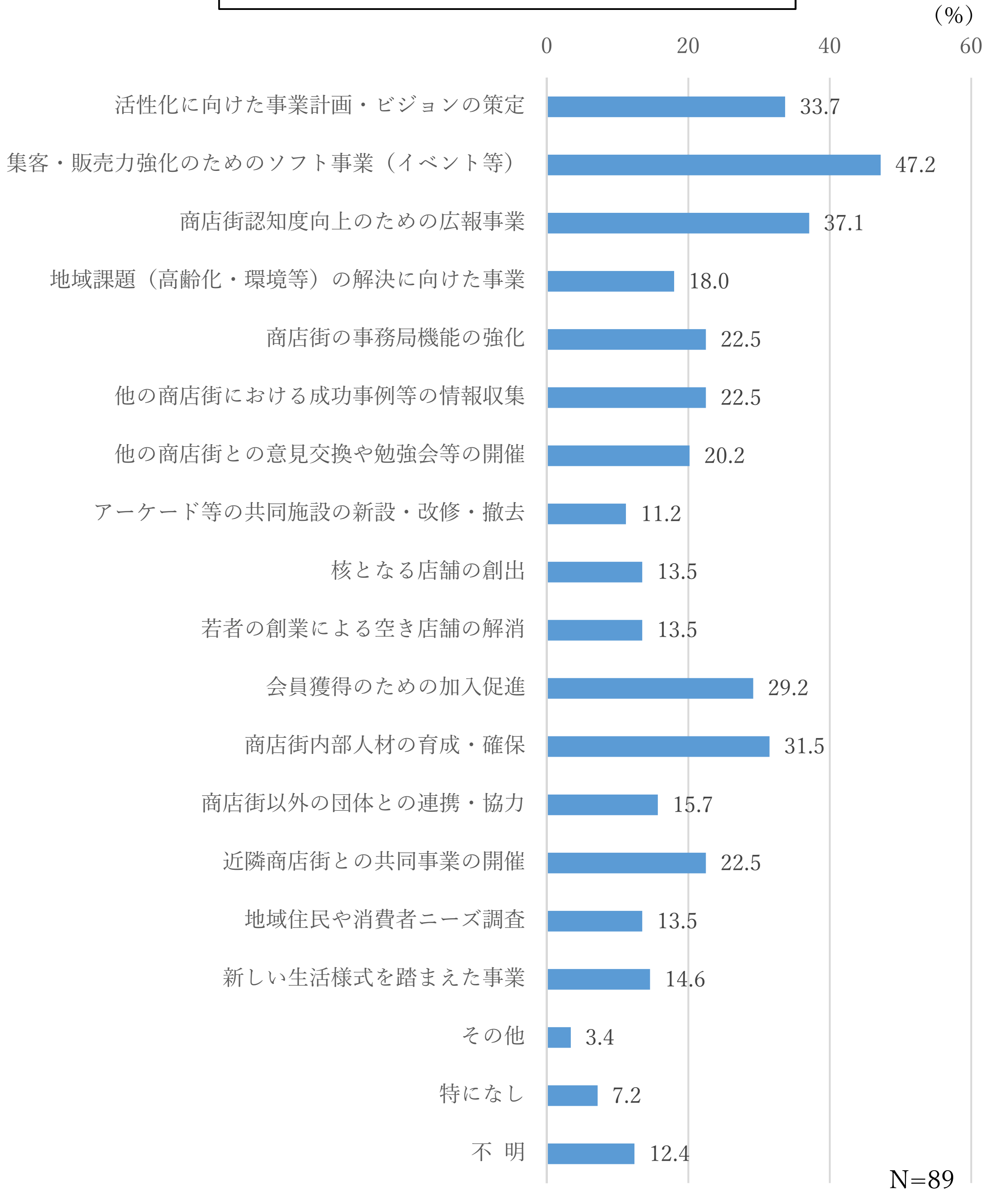
図72 共同施設の設置状況
N=79
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
休憩所・ベンチ
1.3 1.3 8.9 45.5 43.0
共同トイレ
16.5 2.5 51.9 29.1
来客用駐輪場・バイク置場
12.7 1.3 54.4 31.6
来街者用駐車場
15.2 2.5 50.7 31.6
案内板、統一看板
21.5 2.5 7.6 38.0 30.4
電光掲示板等の情報提供施設
6.3 1.3 5.1 56.9 30.4
商店街内でのWi-Fi 設備
1.2 5.1 53.2 40.5
免税一括カウンター
1.3 67.1 31.6
観光施設
3.8 64.6 31.6
バリアフリー
7.6 6.3 54.5 31.6
防犯設備の設置
27.8 2.5 6.3 39.3 24.1
リサイクル設備
5.1 1.3 2.5 58.2 32.9
多目的ホール
6.3 62.1 31.6
交流スペース
7.6 3.8 57.0 31.6
商店街会館
3.8 64.6 31.6
その他
3.8 16.5 79.7
実施済
取組中
検討中
予定なし
不 明

9　今後の取組み・要望

(1) 今後、取り組んでいきたい事業

・商店街が今後、積極的に取り組んでいきたい事業としては、**「集客・販売力強化のためのソフト事業（イベント等)」(47.2%)** が最も多く、次いで「商店街認知度向上のための広報事業」(37.1%)、「活性化に向けた事業計画・ビジョンの策定」(33.7%) と続いています。(図 73)

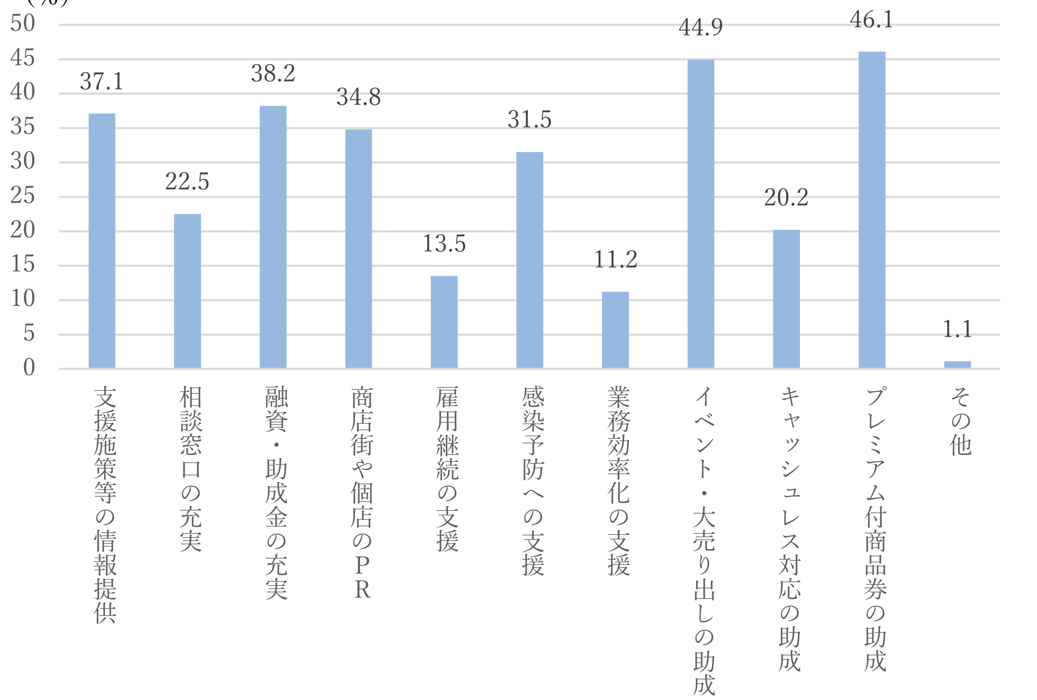
図73 今後取り組んでいきたい事業 ※複数回答



(2) 現時点での支援策

・コロナ下において行政に求める支援策について、回答が多い方から「プレミアム付商品券の助成」(46.1%)、「イベント・大売り出しの助成」(44.9%)、「融資・助成金の充実」(38.2%)の順となっています。(図 74)

図74 現時点で必要と思われる行政の支援策 ※複数回答

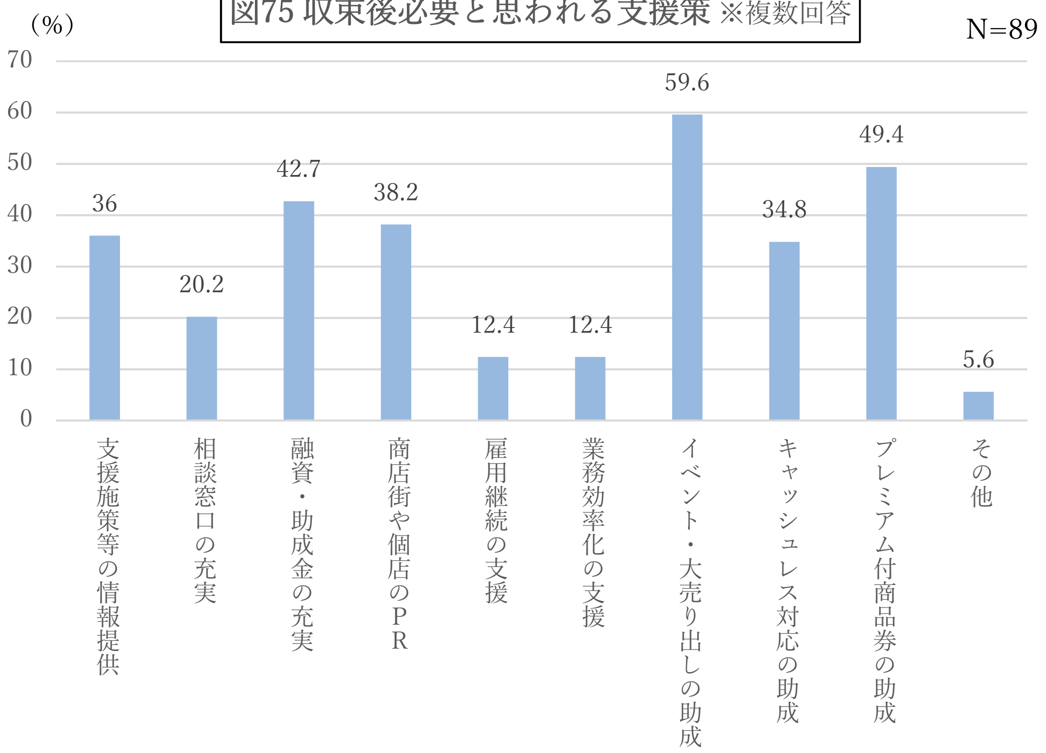


(その他の主な内容)	「商店街条例の制定」

(3) 新型コロナウイルス感染症収束後の支援策

・新型コロナウイルス感染症収束後に行政に求める支援策について、回答が多い方から「イベント・大売り出しの助成」(59.6%)、「プレミアム付商品券の助成」(49.4%)、「融資・助成金の充実」(42.7%)の順となっています。(図 75)

図75 収束後必要と思われる支援策 ※複数回答



(その他の主な内容)
「公開空地の活用に向けた規制緩和」、「感染対策ガイドラインの設定(イベント開催に向けて)」、「インバウンド向け SNS」

(4) 主な要望等

○イベント関連

・安全対策（警備費用等）に費用がかかるようになっている。
・コロナ禍で各店舗は非常に厳しい経営を迫られています。 商店街として大きなイベントを実施するのは、収束後となるかと考えるが、その際には、イベントを実施する際の支援をいただければと思う。
・季節感を出した、販促活動を実施する場合に、補助金が出るような仕組みがほしい。
・イベントの支援も手厚くしてほしい。
・アフターコロナとしてリベンジ消費を見込める企画をお願いします。
・東京オリンピック無観客⇒福岡市「フクリンピック」有観客で国内外の人々に PR
・福岡市には観光名所が少ないため、店舗の露出度を高めた企画をお願いします。（店舗間コラボ、異業種コラボ）
・イベント等を計画した時の情報発信を手伝ってもらいたい。 （新聞やテレビに取り上げられると集客につながることが多い）
・イベントを再開したら支援してほしい。
・感染症対策をしながらのイベントは人件費がかかるので支援をしてほしい。
・コロナ収束後のイベント支援。新規イベントだけでなく、定例イベントも支援してほしい。
・企画、イベントへの助言

○ハード整備

・共同施設の維持管理が難しい。自然災害等で周辺（対人）に被害をもたらすことも考えられる。
・歩道の舗装化（滑らかで足に負担が少ない歩道にする）
・電源ボックスの移設（例えば地中化）
・歩行者用信号の時間調整（青信号の点灯時間を長くする等）
・信号機等の塗装（東京の表参道のようなおしゃれな色彩）

○空き店舗対策

・空き店舗対策で出店募集、出店時の支援
・空き店舗に何らかの店舗が入りやすいように何かないか？また空き店舗は大家がなかなか貸さないので、どうにかしたい。

〇プレミアム付商品券

・商品券の発行で会員が増えて来ているので、コロナ禍でも商品券が 毎年発行できるようにしてほしい。
・プレミアム付商品券事業で大いに助かりました。現在、コロナ禍により店舗会費を特別免除しており、会費収入がほとんどありません。プレミアム事業を行うことにより補助金により商店街事業を行うことができています。
・キャッシュレス商品券の補助金金額を再度検討してほしい。
・商品券事業は今後もしてほしい。
・セルフレジを導入しているので、プレミアム付商品券はニモカやはやかけんなどチャージ式の IC カードで使える、端末支払できるならば活用したいが、現状では活用できない。

〇その他

・チャレンジショップへの支援がほしい。
・若手（20 代）の人材発掘支援がほしい。商店街に興味を持ってもらえる・住み着いて長くやってくれる・運営に携わってくれる。
・事業承継（人材・設備投資）支援がほしい。
・商店街運営の事務補助がほしい。
・今後の商店街活動に関する意識調査もしてほしい。
・コロナや再開発の影響で天神に来る人が減っている。天神に人を呼んで欲しい。
・小規模商店街として何をしていけば良いのか。成功事例を含めてお知恵をお借りしたい。
・各種関係団体の会費が負担になっている。福岡市で各種手続、申請が全てできないものか。
・市街計画のアドバイス等
・「GoTo 商店街」のような審査基準が高いものではなく実施できるようにしていただきたい。キャッシュレスや Wifi 設置等推進を進めていきたいが、各店舗の高齢化もありなかなか全体で実施するのは難しい。

○その他（続き）

・商店街が、国・県・市の助成金を活用した場合、実際に助成金をいただくまで、報告書や資料作成などとても素人では作成できず、必ず、代書人など通さないと作成は厳しいのが現状です。お金が関係しているので、簡素化は難しいと思いますが、その点が気になります。
・インバウンドの再考⇒外国の方に安全安心をルールとして守っていただける表示、アナウンス等の支援
・周辺エリアに住む人や働いている人のアンケート調査や、平日・休日の人流調査など、将来の活動計画の参考とするため、マーケティング分析に必要なデータを把握するための調査費用を補助する支援メニューを要望します。
・商店街のメイン通りにマンションが建つ場合、１階に店舗を入れるようにしてほしいです。
・イベントの規模や内容に応じた感染対策マニュアル
・新規店舗が商店会に入ってもらえるように支援や商店会の紹介
・他の商店街の事例紹介や他の商店街とのマッチング

福岡市商店街【単体組織】実態調査票

<ご記入に当たってのお願い>

1．回答いただきました本実態調査は、統計目的で使用します。個別の商店街名や回答内容、あるいは回答いただいた方のお名前を公表することは一切ございません。

2．回答に当たっては、貴商店街を代表する方、もしくはそれを代行する方による記入をお願いします。

3．実態調査票は、**全 48 問**で構成されております。**令和３年６月１日**現在の実態に基づいてご記入のうえ、**令和３年7月 20 日(火曜日)**までに同封の返信用封筒にて返送願います。返送いただきました調査票は、今後の商店街の活性化対策に役立てるための大切な**情報**となりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

4．なお、調査票返送後、記入内容確認のため、訪問並びに問い合わせをさせていただきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【個人情報の取扱いについて】
ご提供いただきました個人情報は、市内商店街の現状把握及び福岡市の各種施策の情報提供に利用するものであり、他の目的には使用いたしません。また、個人情報は統計法に基づき、紛失、漏洩等がなきよう厳重に管理いたします。

【問い合わせ先】 福岡市 経済観光文化局 総務・中小企業部 地域産業支援課（担当：濱、矢野）
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前２丁目 9-28 福岡商工会議所ビル２階
TEL：092-441-3303　FAX：092-441-3211

1．商店街の基本属性

基準日：令和３年６月１日

商店街正式名称			
商店街の所在地	〒 TEL：　　　　　　FAX：		
	上記所在地について、あてはまるものを選んでください（○は１つだけ）。 １．商店街事務所　２．代表者店舗　３．代表者自宅　４．代表者店舗兼自宅 ５．その他（　　　　　　）		
商店街 E-Mail			
商店街 HP	有　・　無		
商店街代表者名（ふりがな）		**役職名**	
記入責任者（ご記入者）※	商店街での役職名：		
	氏　名：		
	連絡先　TEL：　　　　　FAX：		
	携帯電話：	E-Mail：	

※ご訪問日の調整や、問い合わせにつきましては、こちらにご記載いただいた方にご連絡させていただきます。

2．商店街の概要について

問１．貴商店街の組織形態は下記のどれにあたりますか（○は１つだけ）。

１．商店街振興組合
２．事業協同組合
３．任意団体
（１～３は **問２へ**お進みください）
４．解散した

問１で「４．解散した」と回答された場合は、次の問にご回答ください。

問１－１．解散した時期とその理由についてお答えください。

（１）解散した時期	**（２）解散した理由**
西暦　　　　　年	

※問１で「４．解散した」を選択され、解散した時期・理由を記入した方は、これで実態調査は終了です。以下の質問に回答していただく必要はありません。お手数ではございますが、同封の返信用封筒にてご回答願います。ご協力ありがとうございました。

問２．貴商店街のタイプは、下記のどれにあたりますか（○は１つだけ）。

１．近隣型商店街	最寄品※１中心で地域住民が日用品を徒歩又は自転車などにより、日常性の高い買い物をする商店街
２．地域型商店街	最寄品及び買回り品※２が混在する商店街で、近隣型商店街よりもやや広い範囲であることから、徒歩、自転車、バス等で来街する商店街
３．広域型商店街	百貨店、量販店等を含む大型店があり、最寄品店より買い回り品店が多い商店街
４．超広域型商店街	百貨店、量販店等を含む大型店があり、有名専門店、高級専門店を中心に構成され、遠距離から来街する商店街

※１「最 寄 品」・・・消費者が頻繁に手軽にほとんど比較しないで購入する物品。加工食品や家庭雑貨など。
※２「買回り品」・・・消費者が２つ以上の店を回って比べて購入する商品。ファッション関連、家具、家電など。

問３．貴商店街組織の会員（組合員）は何名ですか。　**基準日：令和３年６月１日**
また、貴商店街組織の会員（準会員を含む全体）の平均年齢はどれですか（○は１つだけ）。

貴商店街組織の会員数（組合員数）		
①　正会員（正組合員）	②　準会員（準組合員）	③（①+②）全会員数（全組合員数）
名	名	名

貴商店街組織の会員の平均年齢				
１．30 歳台以下	２．40 歳台	３．50 歳台	４．60 歳台	５．70 歳台以上

問４．貴商店街組織内の店舗は何店ですか。

貴商店街組織内の店舗数			
①　正会員（正組合員）が運営する店舗	②　準会員（準組合員）が運営する店舗	③　非会員（非組合員）が運営する店舗	④（①+②+③）商店街組織内の全店舗数
店	店	店	店

問５．貴商店街における役員数についてお答えください（いない場合は「0」と記入してください）。
また、貴商店街組織の役員の平均年齢はどれですか（○は１つだけ）。

貴商店街組織の役員数	
１．理事長又は会長　＿＿＿名	３．理事又は役員　＿＿＿名
２．副理事長又は副会長　＿＿＿名	４．監事　＿＿＿名

貴商店街組織の役員の平均年齢				
１．30 歳台以下	２．40 歳台	３．50 歳台	４．60 歳台	５．70 歳台以上

問６．貴商店街における専従事務局職員（パート、アルバイトを含む）は何名ですか（いない場合は「0」と記入してくだ
さい）。

＿＿＿＿＿名

問７．貴商店街の財務状況についてお答えください（直近の決算額のわかる資料等の提出に替えていただいても結構です）。

（1）会計年度は　　（　　）月（　　）日　から　（　　）月（　　）日

（2）直近の決算額と１会員当たりの平均月賦課金・会費をお答えください（千円未満四捨五入）。

		平成 29 年度実態調査時点 （直近の決算額と比較）
直近の決算額	**※A**　　千円	１．増えた　２．変わらない　３．減った
１会員当たりの平均月賦課金・会費	千円／店舗	１．増えた　２．変わらない　３．減った

（3）貴商店街の決算における収入の金額についてお答えください（千円未満四捨五入）。

１．事業収益※３ ⇒　（収益事業の内：　　　　　　　）	千円
２．会員・組合員からの賦課金・会費	千円
３．国、県、市などからの補助金	千円
４．その他（主な項目：　　　　　　　）	千円
５．合　計	**※B**　　千円

※３「事業収益」・・・駐車場収入、広告料収入等を含めてください。

（4）貴商店街の決算における支出の金額についてお答えください（千円未満四捨五入）。

１．商品券事業費（商品券、プレミアム付商品券、ポイントカード等）	千円
２．イベント事業費	千円
３．ハード管理費（電気代、アーケード等設備維持費等）	千円
４．ハード新設費（街路灯、アーケード建設等）	千円
５．組合運営・管理等	千円
６．その他（主な項目：　　　　　　　）	千円
７．合　計	**※C**　　千円

※「**A**」、「**B**」、「**C**」の金額が同額（**A**＝**B**＝**C**）となるように記載をお願いします。

３．商店街の業種構成について

問８．貴商店街（準会員を含む）を構成する店舗の業種について、それぞれ該当する店舗数をご記入ください。１ つの店舗が複数の業種に該当する場合は、主たる業種１つに絞ってご記入ください。

業種内訳		例　　示	店舗数
小売業	①各種商品小売業	百貨店、デパートメントストア、大型スーパー	店
	②織物・衣類・身の回り品小売業	呉服・服地小売業、寝具小売業、紳士服小売業、婦人・子供服小売業、靴・履物小売業、その他の織物・衣服小売業	店
	③一般食料品小売業	各種食料品小売業、野菜・果物小売業、食肉小売業、鮮魚小売業、酒小売業、菓子・パン小売業、牛乳小売業、飲料小売業、米穀類小売業、豆腐・かまぼこ等加工食品小売業、乾物小売業	店
	④コンビニ、食品スーパー	コンビニエンスストア、食品スーパー	店
	⑤自動車、自転車小売業	自動車（新車）小売業、中古自動車小売業、自動車部品・付属品小売業（自動車タイヤ小売り、カーアクセサリー小売り、カーステレオ小売り）、二輪自動車小売業、自転車小売業	店
	⑥機械器具小売業（自動車、自転車小売業除く）	電気機械器具小売業（TV、ラジオ、冷蔵庫、電気アイロン等）、電気事務機械器具小売業（パーソナルコンピューター、プリンター等）、その他（ミシン、石油ストーブ）、中古電気製品小売業	店
	⑦その他の小売業	家具・建具・畳販売業、じゅう器小売業（荒物、金物、陶磁器、ガラス器）、茶類小売業、医薬品・化粧品小売業、農耕用小売業、燃料小売業（ガソリンスタンド等）、書籍・文房具小売業、新聞小売業、スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業、写真機・時計・眼鏡小売業、ジュエリー製品小売業、花・植木小売業、ペット・ペット用品小売業　他	店
	⑧ホームセンター、ドラッグストア	ホームセンター、ドラッグストア	店
	⑨無店舗小売業	通信販売、自動販売機	店
飲食店	①食堂、レストラン	専門料理店を除く	店
	②専門料理店	日本料理、中華料理、ラーメン店、焼き肉店、そば・うどん店、すし店	店
	③酒場、喫茶店	酒場、ビアホール、バー、キャバレー、ナイトクラブ、喫茶店	店
	④その他の飲食店	ハンバーガー店、お好み焼き、たこ焼き、焼きそば店、その他の飲食店	店
サービス業	①洗濯、理容、美容、浴場業	洗濯業（クリーニング店、コインランドリー）、理容業、美容業、公衆浴場	店
	②その他の生活関連サービス業	旅行業、冠婚葬祭業、衣類縫製修理業、物品預かり業、写真現像・焼き増し業	店
	③娯楽業	映画館、劇場、遊技場（ビリヤード、麻雀）、スポーツ施設提供業（フィットネスクラブ、ゴルフ場）、ダンスホール	店
その他の事業所	①卸売業	各種商品・繊維・衣類・飲食料品・その他卸売業	店
	②建設業	総合工事業、左官工事業、設備工事業	店
	③運輸・郵便業	JR 駅、西鉄駅、貨物軽自動車運輸業、郵便業	店
	④金融・保険業	銀行業、貸金業、保険業	店
	⑤不動産、物品賃貸業	不動産取引業、リース業	店
	⑥教育、学習支援業	学習塾、教養・技能教授業、外国語会話授業	店
	⑦医療・福祉業	病院、医院、歯科、あんま、老人福祉・介護事業	店
	⑧その他の事業	農業、漁業、製造業、電気・ガス業、情報通信業、宿泊業、複合サービス（農協・漁協等）　他	店
合　　計			店
非事業所		一般家屋	店

問９．貴商店街区内におけるチェーン店舗数※4、及びそのうち貴商店街の会員（準会員を含む）となっている店舗数（フランチャイズ含む）をご記入ください（ない場合は「０」と記入してください）。

チェーン店舗数：＿＿＿＿＿＿＿＿＿店舗	左記チェーン店舗のうちの会員店舗数：＿＿＿＿＿＿＿＿＿店舗

※４「チェーン店」・・・単一資本もしくは複数の資本で多数の店舗をブランド、経営方針、サービス内容、外観などに統一性を持たせ、運営や管理を行っている店舗のことで、例えばファストフード、ドラッグストア、コンビニエンスストア、菓子チェーン店、電器店、クリーニングチェーン店、ホームセンター、衣料品チェーン店、スーパーマーケットチェーン店、携帯電話販売店など。

問 10．以下のＡ～Ｃの施設で、貴商店街の集客力に大きく寄与していると思われる番号に○を付けてください。「Ｂ．公共的な施設」、「Ｃ．観光資源」については、商店街区外の近隣のものも含みます。

Ａ．核となる店舗（○はいくつでも）	１．精肉店 ２．鮮魚店 ３．青果店 ４．ドラッグストア ５．コンビニエンスストア ６．スーパー ７．ディスカウントストア ８．百貨店 ９．専門店 10．飲食店 11．その他（　　　　　　　　　） 12．なし
Ｂ．公共的な施設（○はいくつでも）	１．公園 ２．図書館 ３．学校 ４．地域のコミュニティ会館 ５．映画館 ６．劇場 ７．金融機関 ８．役所・官庁 ９．病院 10．駅 11．大規模団地 12．その他（　　　　　　　　　） 13．なし
Ｃ．観光資源・名所 **（○は１つだけ、「１．ある」場合は具体的な名称をご記入ください）**	１．ある　⇒　名称　①（　　　　　　　　　　　　） ②（　　　　　　　　　　　　） ③（　　　　　　　　　　　　） ④（　　　　　　　　　　　　） ⑤（　　　　　　　　　　　　） ２．なし

4．商店街の商圏と大型店（延床面積：約 1,000 ㎡以上）の影響について

問 11．貴商店街の商圏内にある大型店の名称及びその関係を、商店街区内に近い順にご回答ください。
（1 つの大型店につき、B、C それぞれ○は 1 つだけ）

A．名称		B．貴商店街の正（準）会員であるか否か		C．貴商店街と大型店とで何らかの共同事業を実施しているか否か	
1．	⇒	1．ある	2．ない	1．している	2．していない
2．	⇒	1．ある	2．ない	1．している	2．していない
3．	⇒	1．ある	2．ない	1．している	2．していない
4．	⇒	1．ある	2．ない	1．している	2．していない
5．	⇒	1．ある	2．ない	1．している	2．していない
6．大型店はない					

問 12．平成 29 年度実態調査時点と比べて、商圏内の大型店の数はどうなりましたか（○は 1 つだけ）。

1．増加した ⇒ **問 13 へ**	2．変化なし ⇒ **問 14—1 へ**	3．減少した ⇒ **問 13 へ**

問 13．（問 12 で「1．増加した」又は「3．減少した」と回答した方のみ）
平成 29 年度実態調査時点と比べて、大型店の増減による「（1）来街者数」及び「（2）売上げ」の変化はありましたか（○はそれぞれ 1 つだけ）。

（1）来街者数	⇒	1．増加した	2．変化なし	3．減少した
（2）売上げ	⇒	1．増加した	2．変化なし	3．減少した

5．商店街の来街者の状況と景況について

問 14—1．貴商店街における来街者の年齢層の割合をご記入ください。数値は概数で結構ですが、合計が 100%になるようにご注意ください。

		20 歳未満	20 歳～39 歳	40 歳～59 歳	60 歳以上	合計
来街者の年齢層の割合		%	%	%	%	**１００%**
	男性 ⇒	%	%	%	%	%
	女性 ⇒	%	%	%	%	%

問 14—2．来街手段の割合をご記入ください。数値は概数で結構ですが、合計が 100%になるようにご注意ください。

	徒歩	自転車	バス・電車	自動車・バイク	タクシー・その他	合計
来街手段の割合	%	%	%	%	%	**１００%**

問 15．平成 29 年度実態調査時点と比べて、来街者数はどのように変化しましたか（○は 1 つだけ）。

1．増加した ⇒ **問 16 へ**	2．変化なし ⇒ **問 16 へ**	3．減少した ⇒ **問 17 へ**

問 16.（問 15 で「1．増加した」又は「2．変化なし」と回答した方のみ）
来街者が増加した又は維持できた要因は何だと思いますか（○は３つまで）。

1．地域の人口増加	6．商店街の情報の発信（ＰＲ）	11．近郊の大型店の撤退
2．交通利便性の向上	7．近隣商店街との連携強化	12．近郊の大型店の進出
3．業種・業態の充実化	8．駐輪場・駐車場の整備	13．新型コロナウイルス感染症
4．魅力ある店舗の増加	9．施設・環境の充実	14．その他
5．集客イベント等の実施	10．公共施設の新設・転入	（　　　　　　　　　　）

問 17.（問 15 で「3．減少した」と回答した方のみ）
来街者が減少した要因は何だと思いますか（○は３つまで）。

1．地域の人口減少	6．商店街の情報の発信（ＰＲ）不足	11．近郊の大型店の撤退
2．交通利便性の低下	7．近隣商店街との連携不足	12．近郊の大型店の進出
3．業種・業態の不足	8．駐輪場・駐車場の不足	13．新型コロナウイルス感染症
4．魅力ある店舗の減少	9．施設・環境の未整備	14．その他
5．集客イベント等の未実施	10．公共施設の閉鎖・移転	（　　　　　　　　　　）

問 18．貴商店街の現在の景況について最も当てはまる番号に○を付けてください（○は１つだけ）。

1．繁栄している	3．良くも悪くもない	5．衰退している
2．やや繁栄している	4．やや衰退している	

問 19．平成 29 年度実態調査時点と比較した現在の景況について最も当てはまる番号に○を付けてください（○は 1 つだけ）。

1．良くなった	3．変わらない	5．悪くなった
2．やや良くなった	4．やや悪くなった	

6．商店街を取り巻く環境の変化について

問 20．貴商店街の商圏内に、いわゆる「買い物弱者※5」と呼ばれている方々がどの位おられると認識していますか（○は 1 つだけ）。

1．かなりの数おられると認識している	4．全くおられないと認識している
2．若干ではあるがおられるものと認識している	5．不明
3．あまりおられないと認識している	

※５「買い物弱者」・・・流通機能や交通網の弱体化とともに、食料品等の日常の買い物が困難な状況に置かれている人々を指します。

問 21．貴商店街において買い物弱者に向けた取組みを実施されていますか（○は 1 つだけ）。

1．実施している　⇒　**問 22 へ**　　2．検討中である　⇒　**問 22 へ**　　3．実施していない　⇒　**問 23 へ**

問 22.（問 21 で「1．実施している」又は「2．検討中である」と回答した方のみ）
具体的に実施・検討中の取組みの内容は何ですか（○はいくつでも）。

1．FAX・電話等での受注・宅配	4．御用聞き	7．その他
2．店舗で買った物を自宅に届けるサービス	5．移動販売・出張商店街	（　　　　）
3．送迎サービス	6．交通費の一部助成	

問 23.（問 21 で「3．実施していない」と回答した方のみ）
買い物弱者に向けた取組みを実施できない理由は何ですか（○はいくつでも）。

1．何をしてよいかわからない	5．費用が掛かるため	9．その他
2．必要性を感じないため	6．過去に実施したが効果がなかった	（　　　　）
3．会員の賛同が得られないため	7．民間企業や NPO 等が取り組むべきと考えるため	
4．人的に取り組む余裕がないため	8．行政が取り組むべきと考えるため	

問 24．貴商店街において新型コロナウイルス感染症対応の取組みを実施されていますか（○は 1 つだけ）。

1．実施している　⇒　**問 25 へ**
2．検討中である　⇒　**問 25 へ**
3．実施していない　⇒　**理由を問 23 の選択肢からお答えください。（理由番号：　・　・　・　・　・　）**
⇒　**問 26 へ**

問 25.（問 24 で「1．実施している」又は「2．検討中である」と回答した方のみ）
具体的に実施・検討中の取組みの内容は何ですか（○はいくつでも）。

1．加盟店舗・商店街内へのアルコール消毒液の設置	7．商店街ホームページ・商店街マップ・小冊子による感染症対策
2．来街者へのマスクの配布	
3．アクリルボードの一括購入・設置	8．デリバリーサービスの促進
4．空気清浄機の一括購入・設置	9．テイクアウトの促進
5．キャッシュレス決済の推進（ＰＲ・機器導入・商品券事業）	10．加盟店への感染症対策への支援
6．ＥＣサイト※6 の構築	11．その他（　　　　）

※6「ＥＣサイト」・・・インターネット上において、自社で独自運営している販売サイト

7．商店街内の空き店舗について

問 26．現在、貴商店街区内で貴商店街の会員（準会員を含む）が経営していた店舗で空き店舗※7 になったものはありますか（○は 1 つだけ）。ある場合は（　　）内に空き店舗数をご記入ください。

1．ある　⇒　（　　　）店舗　⇒　**問 27－1 へ**　　2．ない　⇒　**問 29 へ**

問 26 で「1．ある」と回答された場合は、次の問に回答ください。

問 27－1．空き店舗数のうち、次に該当する店舗数をご記入ください。

（1）会員（準会員を含む）がその店舗の建物・物件を所有していた店舗数　（　　　）店舗

（2）会員（準会員を含む）以外の者が店舗の建物・物件を所有しており、会員は単に借家人であった店舗数　（　　　）店舗

（3）どちらでもない、又は不明の場合　（　　　）店舗

※7「空き店舗」・・・以前は店舗として利用され、商店街に加入していたが、現在は店舗として利用されていない建物で、内外装を施す程度で、商店や倉庫として利用できるものとします。既に建物が取り壊され、駐車場や空き地となっているものは除きます。

問 27―2.（問 26 で「1．ある」と回答した方のみ）
問 26 で回答した空き店舗のそれぞれの主な状況を、商店街としてわかる範囲で結構ですのでご回答ください。

閉店の理由	店舗数	左記のうち、新型コロナウイルス感染症の影響によるもの
1．廃業	店舗	店舗
2．他地区移転	店舗	店舗
3．わからない	店舗	店舗

問 28．空き店舗が埋まらない要因は何だとお考えですか（○はいくつでも）。

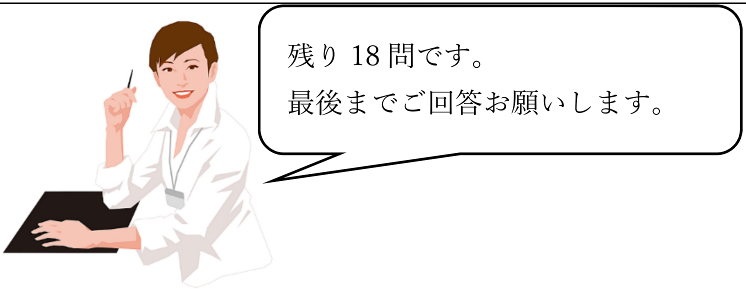
1．家賃が高い
2．業種が合わない
3．所有者に貸す意思がない
4．所有者に使用計画がある
5．所有者に売却計画がある
6．店が補修・拡張できない
7．商店街に活気がない
8．PR が不足している
9．住居として使用している
10．公共施設の撤退
11．その他（　　　　　　　　　　）

問 29．空き店舗の数は、平成 29 年度実態調査時点と比べて、どうなりましたか（○は 1 つだけ）。

1．増加した　　2．変化なし　　3．減少した

問 30．貴商店街では空き店舗対策としてどのような取組みを行っていますか。又は行ってみたいですか（○はいくつでも）。

1．家賃・改装費の補助
2．コミュニティ施設（イベント、交流サロン、休憩所など）として活用
3．NPO、産学官連携などの活動の場として提供
4．創業者支援（小売未経験者のチャレンジショップ等による店舗開業）
5．駐車場または駐輪場として利用
6．業種・業態を考慮した上で積極的に店舗誘致
7．空き店舗情報の発信による新規出店促進
8．商店街にとってマイナスとなる店舗の出店抑制
9．その他（　　　　　　　　　　）
10．特に関与していない・行っていない
11．空き店舗について特に問題と感じていない



8．商店街の活動及び運営等について

問 31．貴商店街の各種事業の実施状況についてお尋ねします。以下のそれぞれの事業について、「A．実施状況」をご回答ください（○はそれぞれ１つずつ）。

また、各事業の自治会等の地域団体※8 との共同事業の実施状況について、実施している場合は、「B．共同事業の実施有無」の該当箇所に○を記入して、「C．事業名」、「D．取組みの内容」にお進みください。

			A．実施状況（○はそれぞれ１つずつ）				B．自治会等との共同事業の実施有無（○は該当箇所にいくつでも）
			実施中	検討中	予定なし	過去実施	
1．地域活動等の取組み	地域活動	①環境美化（清掃、リサイクルなど）	1	2	3	4	
		②防災・防犯	1	2	3	4	
		③地域の祭り・イベント	1	2	3	4	
		④文化・芸術振興	1	2	3	4	
		⑤子育て支援	1	2	3	4	
		⑥高齢化に関する取組み	1	2	3	4	
		⑦障がい者支援	1	2	3	4	
		⑧観光等地域資源活用	1	2	3	4	
		⑨農商工連携	1	2	3	4	
		⑩買い物弱者支援	1	2	3	4	
		⑪訪日外国人対策（インバウンド対策）	1	2	3	4	
		⑫その他（具体的に:　　　　　　　）	1	2		4	
2．ソフト事業等の取組み	共同売り出し等の販売促進活動	①共同宣伝（商店街チラシ等）	1	2	3	4	
		②サービス券、スタンプ、ポイントカード、シール事業	1	2	3	4	
		③共通商品券発行（食べ飲み歩き券等を含む）	1	2	3	4	
		④商店街マップ・情報誌	1	2	3	4	
	その他	①商店街 HP を活用した商店街の情報発信（売り出し・店舗情報など）	1	2	3	4	
		②携帯電話・スマホ（ツイッター等 SNS を含む）を活用した情報発信（店舗・駐車場情報など）	1	2	3	4	
		③IC カード（多機能カード）や電子マネー（Edy 等）の取扱い	1	2	3	4	
		④商品の宅配、買い物代行、御用聞き	1	2	3	4	
		⑤その他（具体的に:　　　　　　　）	1	2		4	
3．その他	福利厚生	①新年会・忘年会	1	2	3	4	
		②親睦旅行	1	2	3	4	
		③その他（具体的に:　　　　　　　）	1	2		4	
	教育研修	①勉強会（セミナー等への参加を含む）	1	2	3	4	
		②視察	1	2	3	4	
		③その他（具体的に:　　　　　　　）	1	2		4	
	その他	①（具体的に:　　　　　　　）	1	2		4	

※8「自治会等の地域団体」・・・地域住民が地縁等に基づいて形成された団体等で以下のようなものをいいます。
校区自治協議会、自治会、町内会、校区交通安全推進委員会、校区体育振興会等

B．自治会等との共同事業の実施有無に○を付けた事業についてお伺いします。	C．事業名 【自治会等との共同実施分】	D．取組みの内容 （○はそれぞれ１つずつ）					
		完全共同実施	事業の分担実施	資金のみ提供	人員のみ協力	名義後援	その他
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6

問 32．貴商店街において過去２年間（R 元～２年度）にイベント等の事業を実施しましたか（○は１つだけ）。

１．実施した　⇒　**問 33 へ**	２．実施していない　⇒　**問 34 へ**

問 33．（問 32 で「１．実施した」と回答した方のみ）
実施したイベント等の事業について、「A．実施年月」、「B．名称」をご記入ください。また、「C．内容」、「D．主たる目的」、「E．効果」については、各事業につき、それぞれ１つずつ数字に○を付けてください。

No	A．実施年月	B．名称	C．内容	D．主たる目的					E．効果				
			欄外の選択肢から該当するものを選び、番号をご記入ください。（複数回答可）	知名度の向上	集客力の強化	販売促進	新型コロナウイルス感染症対策	その他（　）	大いにあった	ややあった	どちらともいえない	あまりなかった	全くなかった
例	**R1.8**	**夏祭り**	**1、2**	**1**	**2**	**③**	**4**	**5**	**1**	**②**	**3**	**4**	**5**
1				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

「C．内容」の選択肢

１．祭り型（盆踊り、郷土芸能、夏祭り、七夕、花火等）
２．市型（夜店、朝・夕市、縁日等）
３．芸能型（コンクール、のど自慢大会、歌謡ショー等）
４．社会貢献型（チャリティショー、献血等）
５．スポーツ型（運動会、マラソン大会、ハイキング等）
６．教養型（展覧会、各種文化教室等）
７．売出し型（年末大売出し、中元お盆売出し等）
８．サービス型（スタンプ２倍セール、くじ引き、商品券等）
９．環境型（美化・緑化運動、リサイクル品回収、清掃活動等）
10．コロナ対策事業
11．その他

問 34．イベント等を実施する上で主にどのようなことが問題になっていますか（○はいくつでも）。

１．商店街全体の足並みが揃わない
２．ユニークな企画がない
３．効果的な広報・宣伝の方法が分らない
４．企画や運営に手間がかかる
５．事業実施にかかる費用
６．お客を呼び込むのが大変である
７．人は集まったが、売上げに結びつかない
８．人手が足りない
９．新型コロナウイルス感染症
10．その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　）
11．特に問題はない

問 35．貴商店街では、商店街の運営や活動の内容を決める際、どのような人たちで決めていますか。（ア）運営・活動の意思決定メンバー、また（イ）商店街活動の中心メンバーについて、次の中から該当するものをお選びください。

	（ア）運営・活動の意思決定メンバー（いくつでも）	（イ）商店街活動中心メンバー（いくつでも）
①商店街理事長・会長	□	□
②商店街副理事長・副会長・役員	□	□
③商店街に古くからいる組合員・会員	□	□
④青年部	□	□
⑤女性部	□	□
⑥地域住民	□	□
⑦その他（具体的に：　　　　　　　　　）	□	□

9．商店街における会員の加入状況について

問 36．貴商店街における最近 3 年間の会員（準会員を含む）数はどのように変化しましたか（○は 1 つだけ）。

１．増えた　　２．変わらない　　３．減った

問 37．貴商店街では、商店街への加入を促進させるための対策を講じていますか（○は 1 つだけ）。

１．講じている　⇒　**問 38 へ**　　２．講じていない　⇒　**問 39 へ**

問 38.（問 37 で「１．講じている」と回答した方のみ）
加入促進のための対策について、具体的な活動内容はどのようなものですか（○はいくつでも）。

１．開店時や定期的な訪問による積極的な勧誘
２．イベントを活用した出店・参加呼び掛け
３．チラシ・パンフレットの配布等によるＰＲ活動
４．オーナーや不動産業者との協力
５．ホームページの活用
６．入会促進キャンペーン
７．商品券利用店舗登録
８．その他（具体的に：　　　　　　　　　）

問 39．商店街組織に個店が加入しない主な要因は何だとお考えですか（○は 1 つだけ）。

１．経費負担が大きい
２.活動内容にメリットを感じていない
３．活動内容が理解されていない
４．個店が属する企業の方針のため
５.その他（具体的に：　　　　　　　　　）

10. 商店街が抱える問題点について

問 40. 貴商店街に対して地域住民又は消費者の方々から、（ア）どのような役割が期待されていると思いますか。また（ア）で選ばれた項目のうち、（イ）実際に期待に応えられていると思うものはありますか。次の中から該当するものをお選びください（まずは、（ア）の中で該当する□にチェックを入れていただき、その中で（イ）に該当するものにもチェックをお願いします）。

	（ア）期待されていると思うもの （いくつでも）	（イ）期待に応えられていると思うもの （左記(ア)で選ばれた中から、いくつでも）
①地域住民への身近な購買機会の提供	□	□
②地域情報発信の担い手	□	□
③創業機会の提供	□	□
④治安や防犯への寄与	□	□
⑤地域の賑わいの創出	□	□
⑥町並みや歴史的資産の保存・文化の担い手	□	□
⑦他の公共機能等と相まった利便性の提供	□	□
⑧まちの中心となる顔としての役割	□	□
⑨一人暮らし高齢者への宅配サービス／子育て支援などのサービス	□	□
⑩人と交流ができる“場”・“居場所”	□	□
⑪自治会活動など地域活動の担い手	□	□
⑫その他（具体的に：　　　　　　　　　）	□	□
⑬特に期待されていることはない	□	

問 41．貴商店街が抱える問題点について、当てはまる番号に○を付けてください（○はいくつでも）。

1．商店街役員の担い手が不足している
2．リーダーがいない
3．スーパー・大型店の出店で集客力が低下している
4．スーパー・大型店の撤退で集客力が低下している
5．空き店舗が増加している
6．商店街の業種構成に不足がある
7．商店街に集客の核となる店舗がない、又は弱い
8．経営力の弱い店が多い
9．商店街活動が活発でない
10．駐車場・駐輪場が不足している
11．来街者の高齢化への対応が遅れている
12．個店の商店街加入率が低い
13．次世代を担う若手がいない
14．新型コロナウイルス感染症により活動が困難
15．新型コロナウイルス感染症により会員が減少している
16．その他
（具体的に：　　　　　　　　　　　　　）
17．特に問題なし

問 42．貴商店街が立地する「地域」の課題と思われるものについて、当てはまる番号に○を付けてください（○はいくつでも）。

1．買い物弱者への支援
2．高齢者の福祉
3．障がい者の福祉
4．地産地消・食育の推進
5．安全・安心なまちづくり
6．子育て・教育環境の充実
7．健康の増進、医療体制の充実
8．コミュニティ活動（慶弔行事、祭り等）の活発化
9．省エネ・リサイクル等のエコロジーの推進
10．教養・文化・芸術の振興
11．にぎわいの向上
12．景観に配慮した美しい街並みづくり
13．歩きやすい歩行環境づくり
（不法駐輪・はみ出し陳列の防止、バリアフリー等）
14．雇用・創業の機会の確保・創出
15．地域資源・観光資源の活用
16．外国人の観光客や居住者への支援
17．その他
（具体的に：　　　　　　　　　　　　　）
18．特に課題なし

11．商店街が所有する共同施設について

問 43．貴商店街が所有する共同施設の設置状況と今後の整備意向についてお尋ねします。以下の共同施設について、「A．実施・設置状況」をご回答ください（○はそれぞれ１つずつ）。

※**「実施済」**: 設置・工事が完了したもの、**「取組中」**: 設計・工事中のもの、**「検討中」:** 基本構想中のものとします。また、実施・設置済みと回答された共同施設については、**「B．実施・設置年」、「C．実施・設置数」、「D．年間維持費」、「E．現在の状況」、「F.　保険加入状況」**にお進みください。なお、**「E．現在の状況」**について**「3．劣化が見られる状態」**、又は**「4．使用ができない状態」**と回答された場合、**「G．今後の意向」**、にお進みください。

共同施設名			A．実施・設置状況（○はそれぞれ1つずつ） 実施済	取組中	検討中	予定なし		B．実施・設置年
街路設備等	①.街路灯	設置	1	2	3	4	A．実施・設置状況について、1．実施済に○を付けた共同施設についてお伺いします。	昭・平・令　　年
		撤去	1	2	3	4		昭・平・令　　年
		改修（省エネ･LED 化）増設	1	2	3	4		昭・平・令　　年
	②.アーケード	設置	1	2	3	4		昭・平・令　　年
		撤去	1	2	3	4		昭・平・令　　年
		改修（補強、省エネ、照明の LED 化含む）	1	2	3	4		昭・平・令　　年
	③.アーチ		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	④.彫刻・モニュメント		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	⑤.街路樹		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	⑥.花壇・フラワーポット		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	⑦.カラー舗装など歩行空間の整備		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	⑧.放送設備		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	⑨.ポケットパーク※9（休憩所、小公園）		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	⑩.バナー設備		1	2	3	4		昭・平・令　　年
店舗施設	⑪.商店街組織による店舗の運営		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	⑫.商店街の外観統一		1	2	3	4		昭・平・令　　年
来街者用施設	⑬.休憩所・ベンチ		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	⑭.共同トイレ		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	⑮.来客用駐輪場・バイク置場		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	⑯.来街者用駐車場		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	⑰.案内板、統一看板		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	⑱.電光掲示板等の情報提供施設		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	⑲.商店街内での Wi-Fi 設備		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	⑳.免税一括カウンター		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	㉑.観光施設		1	2	3	4		昭・平・令　　年
高齢者／環境・防犯対応施設	㉒.バリアフリー		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	㉓.防犯設備（カメラ等）の設置		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	㉔.リサイクル設備		1	2	3	4		昭・平・令　　年
コミュニティ施設	㉕.多目的ホール		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	㉖.交流スペース		1	2	3	4		昭・平・令　　年
	㉗.商店街会館		1	2	3	4		昭・平・令　　年
その他	㉘.（具体的に：　　　　　　　　）		1	2	3	4		昭・平・令　　年

※9「ポケットパーク」・・・道路わきや街区内の空き地などわずかな土地を利用した小さな公園または休憩所

G．今後の意向
1．特に何もしない・考えていない・現状維持
2．どうしていいか解らない
3．商店街の自己資金で改修する
4．国や県・市等の補助金があれば、改修したい
5．商店街の自己資金で撤去する
6．国や県、市等の補助金があれば、撤去したい
7．その他

	共同施設	C．実施・設置数	D．年間維持費	E．現在の状況				F．保険加入状況	G．今後の意向
				良好な状態	普通の状態	劣化が見られる状態	使用ができない状態	損害保険等に加入している場合は、該当箇所に○を記入してください。	欄外の選択肢から該当するものを選び、番号をご記入ください。
A．実施・設置状況について、「1．実施済」に○を付けた共同施設についてお伺いします。	①設置	基	万円	1	2	3	4		
	①撤去	基							
	①改修	基	万円	1	2	3	4		
	②設置	m	万円	1	2	3	4		
	②撤去	m							
	②改修	m／基	万円	1	2	3	4		
	③	基	万円	1	2	3	4		
	④	基	万円	1	2	3	4		
	⑤	本	万円	1	2	3	4		
	⑥	基	万円	1	2	3	4		
	⑦	m	万円	1	2	3	4		
	⑧	基	万円	1	2	3	4		
	⑨	箇所	万円	1	2	3	4		
	⑩	基	万円	1	2	3	4		
	⑪	店分	万円	1	2	3	4		
	⑫	基	万円	1	2	3	4		
	⑬	箇所	万円	1	2	3	4		
	⑭	個	万円	1	2	3	4		
	⑮	台分	万円	1	2	3	4		
	⑯	台分	万円	1	2	3	4		
	⑰	基	万円	1	2	3	4		
	⑱	基	万円	1	2	3	4		
	⑲	箇所	万円	1	2	3	4		
	⑳	箇所	万円	1	2	3	4		
	㉑	箇所	万円	1	2	3	4		
	㉒	箇所	万円	1	2	3	4		
	㉓	台分	万円	1	2	3	4		
	㉔	基	万円	1	2	3	4		
	㉕	箇所	万円	1	2	3	4		
	㉖	箇所	万円	1	2	3	4		
	㉗	棟	万円	1	2	3	4		
	㉘		万円	1	2	3	4		

前ページ（P.16）の丸数字を記載しておりますので、それに当該番号に対応する施設の状況をご記入ください。

12．商店街の今後の取組み及び市への要望について

問 44．今後、貴商店街が商店街の活性化のために積極的に取り組んでいきたい事業について、当てはまる番号に○を付けてください（○はいくつでも）。

1．活性化に向けた事業計画・ビジョンの策定
2．集客・販売力強化のためのソフト事業（イベント等）
3．商店街認知度向上のための広報事業
4．地域課題（高齢化・環境等）の解決に向けた事業
5．商店街の事務局機能の強化
6．他の商店街における成功事例等の情報収集
7．他の商店街との意見交換や勉強会等の開催
8．アーケード等の共同施設の新設・改修・撤去
9．商店街の会員店舗における個店指導⇒核となる店舗の創出
10．若者の創業による空き店舗の解消
11．会員獲得のための加入促進
12．商店街内部人材の育成・確保
13．商店街以外の団体との連携・協力
14．近隣商店街との共同事業の開催
15．地域住民や消費者ニーズ調査
16．新しい生活様式を踏まえた事業
17．その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　）
18．特になし又は取組む予定なし

問 45．現時点で必要と思われる行政の支援策について、当てはまる番号に○を付けてください（○はいくつでも）。

1．支援施策等の情報提供
2．相談窓口の充実
3．融資・助成金の充実
4．商店街や個店のＰＲ
5．雇用継続の支援
6．感染予防（マスク、消毒液等）への支援
7．業務効率化の支援（ＩＣＴ活用等）
8．イベント・大売出しの助成
9．キャッシュレス対応の助成
10．プレミアム付商品券の助成
11．その他
（　　　　　　　　　　　　）

問 46．新型コロナウイルス感染症の影響が収束してから必要と思われる行政の支援策について、当てはまる番号に○を付けてください（○はいくつでも）。

1．支援施策等の情報提供
2．相談窓口の充実
3．融資・助成金の充実
4．商店街や個店の PR
5．雇用継続の支援
6．業務効率化等の支援（ICT 活用等）
7．イベント・大売り出しの助成
8．キャッシュレス対応の助成
9．プレミアム付商品券の助成
10．その他（　　　　　　　　　　　　）

13. 商店街の魅力・特徴と概要について

問 47. 貴商店街の魅力・特徴と概要をご記入ください。

○貴商店街の魅力・特徴
○貴商店街の概要

問 48. 本市の商店街支援施策に対する改善点、こんな支援施策があったら活用してみたい等、何でも結構ですので、本市に対するご意見・ご要望をご自由にご記入ください。

■最後に以下についてお伺いします。

【確認質問】

この調査票を返送いただいた後、改めて、貴商店街（ご記入いただいた担当者様）を訪問させていただきます。訪問日時は、後日、ご連絡させていただきますが、ご都合の良い月日、又は、希望の期間をお知らせください（9月 30 日までの期間内でお願いします）。

1．希望月日又は期間がある　⇒　（　　　）月（　　　）日～（　　　）月（　　　）日
2．特に希望はないが、対応が難しい月日又は期間がある　⇒　（　　　）月（　　　）日～（　　　）月（　　　）日

ご協力ありがとうございました。この調査票を返信用封筒に入れ、
7月 20 日（火）までにご返送いただきますよう、ご協力よろしくお願いいたします。

福岡市商店街【連合組織】実態調査票

<ご記入に当たってのお願い>

１．回答いただきました本実態調査は、統計目的で使用します。個別の商店街名や回答内容、あるいは回答いただいた方のお名前を公表することは一切ございません。

２．回答に当たっては、貴商店街連合組織を代表する方、もしくはそれを代行する方による記入をお願いします。

３．実態調査票は、**全 23 問**で構成されております。**令和３年６月１日**現在の実態に基づいてご記入のうえ、**令和３年7月 16 日(金曜日)**までに同封の返信用封筒にて返送願います。返送いただきました調査票は、今後の商店街の活性化対策に役立てるための大切な**情報**となりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

４．なお、調査票返送後、記入内容確認のため、訪問並びに問い合わせをさせていただきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【個人情報の取扱いについて】
ご提供いただきました個人情報は、市内商店街の現状把握及び福岡市の各種施策の情報提供に利用するものであり、他の目的には使用いたしません。また、個人情報は統計法に基づき、紛失、漏洩等がなきよう厳重に管理いたします。

【問い合わせ先】 福岡市 経済観光文化局 総務・中小企業部 地域産業支援課（担当：濱、矢野）
〒812-0011　福岡市博多区博多駅前２丁目 9-28　福岡商工会議所ビル２階
TEL：092-441-3303　　FAX：092-441-3211

１．商店街の基本属性

基準日：令和３年６月１日

商店街連合組織正式名称			
連合組織代表所在地	〒 TEL：　　　　　　　　　　FAX：		
	上記所在地について、あてはまるものを選んでください（○は１つだけ）。 １．商店街事務所・事務局　２．代表者店舗　３．代表者自宅　４．代表者店舗兼自宅 ５．その他（　　　　　　　　　）		
商店街 E-Mail			
商店街 HP	有　・　無		
代表者名（ふりがな）		**役職名**	
記入責任者（ご記入者）	商店街（連合組織）の役職名：		
	氏　名：		
	連絡先　TEL：　　　　　　　FAX：		
	携帯電話：	E-Mail：	

※ご訪問日の調整や、問い合わせにつきましては、こちらに記載いただいた方にご連絡させていただきます。

２．商店街の概要について

問１．貴商店街（連合組織）の組織形態は下記のどれにあたりますか（○は１つだけ）。

１．商店街振興組合
２．事業協同組合
３．任意団体
（１～３）→ **問２へ**お進みください
４．解散した（※）

問１で「４．解散した」と回答された場合は、次の問に回答ください。

問１－１．解散した時期とその理由についてお答えください。

（１）解散した時期

西暦　　　　年

（２）解散した理由

※問１で「４．解散した」を選択され、解散した時期・理由を記入した方は、これで実態調査は終了です。
以下の質問に回答していただく必要はありません。お手数ではございますが、同封の返信用封筒にてご回答願います。ご協力ありがとうございました。

問２．貴商店街（連合組織）における役員数についてお答えください（いない場合は「0」と記入してください）。
また、貴商店街（連合組織）の役員の平均年齢はどれですか（○は１つだけ）。

貴商店街（連合組織）の役員数	
１．理事長又は会長　　　名	３．理事又は役員　　　名
２．副理事長又は副会長　　　名	４．監事　　　名

貴商店街（連合組織）の役員の平均年齢				
１．30 歳台以下	２．40 歳台	３．50 歳台	４．60 歳台	５．70 歳台以上

問３．貴商店街（連合組織）における専従事務局職員（パート、アルバイトを含む）は何名ですか（いない場合は「0」と記入してください）。

　　　　名

問４．貴商店街（連合組織）の財務状況についてお答えください
（直近の決算額の解る資料等の提出に替えていただいても結構です）。

（１）会計年度は　（　　）月（　　）日　から　（　　）月（　　）日

（２）直近の決算額と１会員当たりの平均月賦課金・会費をお答えください（千円未満四捨五入）。

		平成 29 年度実態調査時点（直近の決算額と比較）
直近の決算額	**※A**　　千円	１．増えた　２．変わらない　３．減った
１会員当たりの平均月賦課金・会費	千円／店舗	１．増えた　２．変わらない　３．減った

（３）貴商店街の決算における収入の金額についてお答えください（千円未満四捨五入）。

１．事業収益※１ ⇒　（収益事業の内容：　　　　）	千円
２．会員・組合員からの賦課金・会費	千円
３．国、県、市などからの補助金	千円
４．その他（主な項目：　　　　）	千円
５．合　計	**※B**　　千円

※１「事業収益」・・・駐車場収入、広告料収入等を含めてください。

（4）貴商店街（連合組織）の決算における支出の金額についてお答えください（千円未満四捨五入）。

1．商品券事業費（商品券，プレミアム付商品券，ポイントカード等）	千円
2．イベント事業費	千円
3．ハード管理費（電気代，アーケード等設備維持費等）	千円
4．ハード新設費（街路灯，アーケード建設等）	千円
5．組合運営・管理等	千円
6．その他（主な項目：　　　　　　　　　　）	千円
7．合　計	※C　千円

※「**A**」、「**B**」、「**C**」の金額が同額（**A**＝**B**＝**C**）となるように記載をお願いします。

問５．貴商店街（連合組織）を構成する各団体（商店街等）の名称を下記の欄に全てご記入ください。

基準日：令和３年６月１日

1．
2．
3．
4．
5．
6．
7．
8．
9．
10.
11.
12.
13.
14.
15.
計（　　　）団体

３．商店街の景況について

問６．貴商店街（連合組織）の現在の景況について最も当てはまる番号に○を付けてください（○は１つだけ）。

1．繁栄している	3．良くも悪くもない	5．衰退している
2．やや繁栄している	4．やや衰退している	

問７．平成 29 年度実態調査時点と比較した現在の景況について最も当てはまる番号に○を付けてください（○は１つだけ）。

1．良くなった	3．変わらない	5．悪くなった
2．やや良くなった	4．やや悪くなった	

４．商店街の活動及び運営等について

問８．貴商店街（連合組織）の各種事業の実施状況についてお尋ねします。以下のそれぞれの事業について、「Ａ．実施状況」をご回答ください（○はそれぞれ１つずつ）。
また、各事業の自治会等の地域団体※４との共同事業の実施状況について、実施している場合は、「Ｂ．共同事業の実施有無」の該当箇所に○を記入して、「Ｃ．事業名」、「Ｄ．取組みの内容」にお進みください。

			Ａ．実施状況（○はそれぞれ１つずつ）				Ｂ．自治会等との共同事業の実施有無（○は該当箇所にいくつでも）
			実施中	検討中	予定なし	過去実施	
１．地域活動等の取組み	地域活動	①環境美化（清掃，リサイクルなど）	1	2	3	4	
		②防災・防犯	1	2	3	4	
		③地域の祭り・イベント	1	2	3	4	
		④文化・芸術振興	1	2	3	4	
		⑤子育て支援	1	2	3	4	
		⑥高齢化に関する取組み	1	2	3	4	
		⑦障がい者支援	1	2	3	4	
		⑧観光等地域資源活用	1	2	3	4	
		⑨農商工連携	1	2	3	4	
		⑩買い物弱者支援	1	2	3	4	
		⑪訪日外国人対策（インバウンド対策）	1	2	3	4	
		⑫その他（具体的に：　）	1	2	／	4	
２．ソフト事業等の取組み	共同売り出し等の販売促進活動	①共同宣伝（商店街チラシ等）	1	2	3	4	
		②サービス券、スタンプ、ポイントカード、シール事業	1	2	3	4	
		③共通商品券発行（食べ飲み歩き券等を含む）	1	2	3	4	
		④商店街マップ・情報誌	1	2	3	4	
	その他	①商店街 HP を活用した商店街の情報発信（売り出し・店舗情報など）	1	2	3	4	
		②携帯電話・スマホ（ツイッター等 SNS を含む）を活用した情報発信（店舗・駐車場情報など）	1	2	3	4	
		③IC カード（多機能カード）や電子マネー（Edy 等）の取扱い	1	2	3	4	
		④商品の宅配、買い物代行、御用聞き	1	2	3	4	
		⑤その他（具体的に：　）	1	2	／	4	
３．その他	福利厚生	①新年会・忘年会	1	2	3	4	
		②親睦旅行	1	2	3	4	
		③その他（具体的に：　）	1	2	／	4	
	教育研修	①勉強会（セミナー等への参加を含む）	1	2	3	4	
		②視察	1	2	3	4	
		③その他（具体的に：　）	1	2	／	4	
	その他	①（具体的に：　）	1	2	／	4	

※２「自治会等の地域団体」・・・地域住民が地縁等に基づいて形成された団体等で以下のようなものをいいます。
校区自治協議会、自治会、町内会、校区交通安全推進委員会、校区体育振興会等

B．共同事業の実施有無に○を付けた事業についてお伺いします。	C．事業名 【自治会等との共同実施分】	D．取組みの内容 （○はそれぞれ１つずつ）					
		完全共同実施	事業の分担実施	資金のみ提供	人員のみ協力	名義後援	その他
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6
		1	2	3	4	5	6

問９．貴商店街（連合組織）において過去２年間（R 元～２年度）にイベント等の事業を実施しましたか（○は１つだけ）。

１．実施した　⇒　**問 10 へ**	２．実施していない　⇒　**問 11 へ**

問 10．（問９で「１．実施した」と回答した方のみ）
実施したイベント等の事業について、「A．実施年月」、「B．名称」をご記入ください。また、「C．内容」、「D．主たる目的」、「E．効果」については、各事業につき、それぞれ１つずつ数字に○を付けてください。

No	A．実施年月	B．名称	C．内容	D．主たる目的					E．効果				
			欄外の選択肢から該当するものを選び，番号をご記入ください。（複数回答可）	知名度の向上	集客力の強化	販売促進	新型コロナウイルス感染症対策	その他（　）	大いにあった	ややあった	どちらともいえない	あまりなかった	全くなかった
例	**R1.8**	**夏祭り**	**1、2**	**1**	**2**	**(3)**	**4**	**5**	**1**	**(2)**	**3**	**4**	**5**
1				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

「C．内容」の選択肢

１．祭り型（盆踊り、郷土芸能、夏祭り、七夕、花火等）
２．市型（夜店、朝・夕市、縁日等）
３．芸能型（コンクール、のど自慢大会、歌謡ショー等）
４．社会貢献型（チャリティショー、献血等）
５．スポーツ型（運動会、マラソン大会、ハイキング等）
６．教養型（展覧会、各種文化教室等）
７．売出し型（年末大売出し、中元お盆売出し等）
８．サービス型（スタンプ２倍セール、くじ引き等）
９．環境型（美化・緑化運動、リサイクル品回収等）
10．コロナ対策事業
11．その他

問 11．イベントを実施する上で主にどのようなことが問題になっていますか（○はいくつでも）。

１．加盟商店街全体の足並みが揃わない
２．ユニークな企画がない
３．効果的な広報・宣伝の方法が分らない
４．企画や運営に手間がかかる
５．費用がかかりすぎる
６．お客を呼び込むのが大変である
７．人は集まったが、売上げに結びつかない
８．人手が足りない
９．新型コロナウイルス感染症
10．その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　）
11．特に問題はない

問 12. 貴商店街（連合組織）では、商店街の運営や活動の内容を決める際、どのような人たちで決めていますか。（ア）運営・活動の意思決定メンバー、また（イ）商店街活動の中心メンバーについて、次の中から該当するものをお選びください。

	（ア）運営・活動の意思決定メンバー（いくつでも）	（イ）商店街活動中心メンバー（いくつでも）
①商店街理事長・会長	□	□
②商店街副理事長・副会長	□	□
③連合組織組合員・会員	□	□
④青年部	□	□
⑤女性部	□	□
⑥地域住民	□	□
⑦その他（具体的に：　　　　　　）	□	□

5. 商店街（連合組織）における団体の加入状況について

問 13. 平成 29 年度実態調査時点と比較した貴商店街（連合組織）における構成団体（商店街等）数はどのように変化しましたか（○は 1 つだけ）。

1．増えた　　2．変わらない　　3．減った

問 14. 貴商店街では，連合組織への加入を促進させるための対策を講じていますか（○は 1 つだけ）。

1．講じている　⇒　**問 15 へ**　　2．講じていない　⇒　**問 16 へ**

問 15.（問 14 で「1．講じている」と回答した方のみ）
加入促進のための対策について、具体的な活動内容はどのようなものですか（○はいくつでも）。

1．定期的な訪問による積極的な勧誘
2．イベントを活用した出店・参加呼び掛け
3．チラシ・パンフレットの配布等による PR 活動
4．オーナーや不動産業者との協力
5．ホームページの活用
6．入会促進キャンペーン
7．その他（具体的に：　　　　　　　　）

6. 商店街が抱える問題点について

問 16. 貴商店街（連合組織）に対して地域住民又は消費者の方々から、（ア）どのような役割が期待されていると思いますか。
また（ア）で選ばれた項目のうち、（イ）実際に期待に応えられていると思うものはありますか。次の中から該当するものをお選びください（まずは、（ア）の中で該当する□にチェックを入れていただき、その中で（イ）に該当するものにもチェックをお願いします）。

	（ア）期待されていると思うもの （いくつでも）		（イ）期待に応えられていると思うもの （左記(ア)で選ばれた中から、いくつでも）
①地域住民への身近な購買機会の提供	□	⇨	□
②地域情報発信の担い手	□	⇨	□
③創業機会の提供	□	⇨	□
④治安や防犯への寄与	□	⇨	□
⑤地域の賑わいの創出	□	⇨	□
⑥町並みや歴史的資産の保存・文化の担い手	□	⇨	□
⑦他の公共機能等と相まった利便性の提供	□	⇨	□
⑧まちの中心となる顔としての役割	□	⇨	□
⑨一人暮らし高齢者への宅配サービス／子育て支援などのサービス	□	⇨	□
⑩人と交流できる“場”・“居場所”	□	⇨	□
⑪自治会活動など地域活動の担い手	□	⇨	□
⑫その他（具体的に：　　　　　　）	□	⇨	□
⑬特に期待されていることはない	□		

問 17. 貴商店街（連合組織）が抱える問題点について、当てはまる番号に○を付けてください（○はいくつでも）。

1．商店街役員の担い手が不足している
2．リーダーがいない
3．スーパー・大型店の出店で集客力が低下している
4．スーパー・大型店の撤退で集客力が低下している
5．空き店舗が増加している
6．商店街の業種構成に不足がある
7．商店街に集客の核となる店舗がない、又は弱い
8．経営力の弱い店が多い
9．商店街活動が活発でない
10. 駐車場・駐輪場が不足している
11. 来街者の高齢化への対応が遅れている
12. 個店の商店街加入率が低い
13. 次世代を担う若手がいない
14. 新型コロナウイルス感染症により活動が困難
15. 新型コロナウイルス感染症により会員が減少している
16. その他
（具体的に：　　　　　　　　　　）
17. 特に問題なし

問 18. 貴商店街（連合組織）が立地する「地域」の課題と思われるものについて、当てはまる番号に○を付けてください（○はいくつでも）。

1．買い物弱者への支援	11．にぎわいの向上
2．高齢者の福祉	12．景観に配慮した美しい街並みづくり
3．障がい者の福祉	13．歩きやすい歩行環境づくり （不法駐輪・はみ出し陳列の防止、バリアフリー等）
4．地産地消・食育の推進	14．雇用・創業の機会の確保・創出
5．安全・安心なまちづくり	15．地域資源・観光資源の活用
6．子育て・教育環境の充実	16．外国人の観光客や居住者への支援
7．健康の増進、医療体制の充実	17．その他 （具体的に:　　　　　　　　）
8．コミュニティ活動（慶弔行事、祭り等）の活発化	18．特に課題なし
9.省エネ･リサイクル等のエコロジーの推進	
10．教養・文化・芸術の振興	

7．商店街の今後の取組み及び市への要望について

問 19．今後、貴商店街（連合組織）が商店街の活性化のために積極的に取り組んでいきたい事業について、当てはまる番号に○を付けてください（○はいくつでも）。

1．活性化に向けた事業計画・ビジョンの策定	10．若者の創業による空き店舗の解消
2．集客・販売力強化のためのソフト事業（イベント等）	11．会員獲得のための加入促進
3．商店街認知度向上のための広報事業	12．商店街内部人材の育成・確保
4．地域課題（高齢化・環境等）の解決に向けた事業	13．商店街以外の団体との連携・協力
5．商店街の事務局機能の強化	14．近隣商店街との共同事業の開催
6．他の商店街における成功事例等の情報収集	15．地域住民や消費者ニーズ調査
7．他の商店街との意見交換や勉強会等の開催	16．新しい生活様式を踏まえた事業
8．アーケード等の共同施設の新設・改修・撤去	17．その他（具体的に：　　　　　　）
9．商店街の会員店舗における個店指導⇒核となる店舗の創出	18．特になし

問 20．現時点で必要と思われる行政の支援策について、当てはまる番号に○を付けてください（○はいくつでも）。

1．支援施策等の情報提供	6．感染予防（マスク、消毒液等）への支援	11．その他
2.相談窓口の充実	7.業務効率化の支援（ＩＣＴ活用等）	（　　　　　　）
3．融資・助成金の充実	8．イベント・大売出しの助成	
4．商店街や個店のＰＲ	9．キャッシュレス対応の助成	
5．雇用継続の支援	10．プレミアム付商品券の助成	

問 21．新型コロナウイルス感染症の影響が収束してから必要と思われる行政の支援策について、当てはまる番号に○を付けてください（○はいくつでも）。

1．支援施策等の情報提供	6．業務効率化等の支援（ICT 活用等）
2．相談窓口の充実	7．イベント・大売り出しの助成
3．融資・助成金の充実	8．キャッシュレス対応の助成
4．商店街や個店のＰＲ	9．プレミアム付商品券の助成
5．雇用継続の支援	10．その他（　　　　　　　　）

8．商店街の魅力・特徴と概要について

問 22．貴商店街（連合組織）の魅力・特徴と概要をご記入ください。

○貴商店街（連合組織）の魅力・特徴
○貴商店街（連合組織）の概要

問 23. 本市の商店街支援施策に対する改善点、こんな支援施策があったら活用してみたい等、何でも結構ですので、本市に対するご意見・ご要望をご自由にご記入ください。

■最後に以下についてお伺いします。

【確認質問】

この調査票を返送いただいた後、改めて、貴商店街連合組織（ご記入いただいた担当者様）を訪問させていただきます。訪問日時は、後日、ご連絡させていただきますが、ご都合の良い月日、又は、希望の期間をお知らせください（9月30日（火）までの期間内でお願いします）。

1．希望月日又は期間がある　⇒　（　　）月（　　）日～（　　）月（　　）日 2．特に希望はないが、対応が難しい月日又は期間がある　⇒　（　　）月（　　）日～（　　）月（　　）日

ご協力ありがとうございました。この調査票を返信用封筒に入れ、
7月20日（火）までにご投函いただきますよう、ご協力よろしくお願いいたします。

メモ

メモ

本報告書に関する問い合わせ先

〒812-0011
福岡市博多区博多駅前２丁目９－28　福岡商工会議所ビル２階

福岡市 経済観光文化局 総務・中小企業部 地域産業支援課

TEL：092（441）3303　FAX:092（441）3211
E-mail：chiikisanngyo.EPB＠city.fukuoka.lg.jp